

別紙 「その他」意見まとめ

黒内小学校全保護者アンケート・・・・・・・・・・ 2

ひがし野一丁目・四丁目アンケート・・・・・・ 2 2

土塔本町アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 6

土塔新山アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 9

レクセルプラザ守谷アンケート・・・・・・・・・・ 4 1

原本町アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 2

松並青葉アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 2

黒内小学校全保護者アンケート

設問 5.

あなたが思う黒内小学校の魅力について教えてください。(複数回答可)

1	該当無し、とくになし (他 7 件)
2	子供に競争意識も生まれる。色々な子がいる分、刺激を受けることが多い。
3	よく分からない (他 1 件)
4	教育方針が良い(あいさつ運動など)
5	校長先生の考え方が先進的
6	IT 導入が進んでいる
7	過大規模を理由に、他校で行われている授業(水泳等)に支障がでている
8	住宅街に住んでいるので、近所で遊ぶと顔見知りの同級生や他学年の友人が多く、学校内外通してコミュニティが築きやすい。家族も交友関係を把握しやすい。
9	自分の母校
10	相性の合わない同級生がいてもクラス替えで離れることができる
11	人数が多い為、トラブルがあった子と残りの学年で同じクラスにならなくて済む
12	近所に友達が増える
13	学校の雰囲気
14	大規模が故、相談級のクラス数が多い
15	児童クラブへの送迎が便利。保育園時代からの友達が多い。
16	近所の子がみんな通っている。
17	近所の友達に通っている
18	父、兄弟も通った学校である
19	大規模が故、相談級のクラス数が多い
20	登下校時、何かあれば周りの友達やご近所が知らせてくれる可能性が高く安心感が違う
21	過大規模校として注目されていることにより、色々な施策が実施されているし、問題発生時の対処も期待できる。
22	支援学級が充実している
23	どの学校もいいところはあると思いますが、慣れてきたというのも今にとっては大きな魅力です。
24	今となっては慣れ親しんだ場所なため
25	特段魅力なし。指定学区の為通っているのみ。
26	子供が先生を信頼しているため
27	徒歩で通学できる
28	過大規模校として注目されていることにより変なことをしない、市としても力を入れているだろうという安心感
29	決められた学区だから。近所の友達が多い
30	学童が近い、そこに送迎してくれる習い事の業者さんが多数いる。
31	IT を積極採用している。

設問 6.

現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。

1	通学区域の変更に加え、私学に変更した家庭への補助金給付
2	学校を新設する（他 1 件）
3	選択制にすべき。黒内小だからと引っ越した方も多いのに途中から振り分けられて決められるのはおかしい。前向きに他の学校検討できるよう選択制にするべき
4	通学区域の変更および希望の児童には他の学区への通学を認める（他の学区に希望する児童が学区変更される区域に入るとは限らないため）
5	1 部の地域のみスクールバスとなると負担、不満が大きいと思うので、もっと市内全体で学区を見直すことや、黒内近距離で新しい学校や校舎を建設するなどを検討してほしい
6	他市は児童増加に対応して新規に学校を作っている。市内の児童の分布差はあれど、今後も継続して増加が見込まれるなら地域なら新規に作ることを考えても良いのでは。
7	新小学校の新設、または分校の設置。何も説明がないため、検討しつくされているかがわかりません。
8	黒内小は 20 年後も生徒数が現状と同程度想定されるので、小学校を新設すべき。
9	今更それをこちらに押し付けないで頂きたい
10	保護者としては他の学区への通学は検討してみる価値があると思っているが、子供は友達と離れたくないので転校したくないと言っている。
11	自分は黒内に通える住所のため、とやかく言えない。
12	松並地区の人口数の増加は想定できたはず。
13	強制ではなく希望によって他の学区への通学を認める
14	この際適切な学区変更はした方がいいと思うが、人数で遠くなる、危険になるのは適切ではないと思う。
15	全学年行事の必要なし。1 年と 6 年など低学年と高学年との少人数制交流の方がより刺激が増える
16	松並青葉近辺に学校を新設する（他 1 件）
17	松並青葉の子供が急増してきたことで、黒内小学校がパンクしているのに、前からの住人に負担をかけるのはおかしいと思う。青葉の子供たちがスクールバスで他の学校に分散して通えばよい。青葉地区開発の時にこうなると予想できただろうが、今さら対応するのは遅すぎる。
18	保有教室数を超過（最大で 1 0 0 人程度）する期間が 6 年間たらずのことを鑑みると、現在の学区区域を存続させて隣接学区への選択就学の形を再検討いただきたいです。グラウンド脇の教職員駐車場（足りない場合は体育館付近の駐車場）などにプレハブ校舎（校舎増築まではしない。）を建設して児童数増に対応することは可能だと考えます。教職員の駐車場を立体化したり、公民館駐車場の一角を使用（立体化）したりすることで対応できるのではないかと考えます。児童ファーストの視点に立ち、再検討をしていただくことを切に望みます。真の「子育て王国」であることと信じています。よろしく願いいたします。
19	徒歩圏内での通学区域変更と、土塔保育所移転し、小学校拡張
20	中央公民館を改修して、小学校と公民館が一体となった複合教育施設を建てる。全国にある事例を参考にしてほしい。
21	通学区域の変更を行うか、新しく学校を作る
22	黒内小に限り通う学校を希望性にする

23	学区選択制で、希望する人は黒内小学校へ行けるようにする。学区変更希望してくれる人には、メリットを与える。兄弟関係は、離れていても絶対黒内小学校に通わせたい。友人関係もあるため。あとは、土塔中央公園を一部整備して黒内小とする。西側部分の空き地などの活用も検討する。
24	どれか一つを選ばせる事が間違いだと考える。全てやるべき。

設問 7.

過大規模対策として「通学区域の変更」がどうしても必要となる場合、あなたの考え方に最も近いものをお選びください。

1	新しく小学校を作る
2	通学区域の変更はやむをえないと感じるが、在校生が転校することには反対です。うちは令和6年度から一年生として入学しますが、やっと一年慣れたのに転校になることは全く考えられません。
3	バスでの移動ではなく徒歩圏内に学区編成。選択制などにすべき
4	新設・分校等を検討して欲しい。通学区域を変更しても、過大規模校であるゆとりのない状態は暫く変わらないのでは。現1・2年生が、6.7クラスで6年間過ごすことに変わりないのであれば、対策になっていないと思います。天気が良い日は誰でも外で遊べるようになりますか？現状を解決する効果的な対策が必要だと思います。また、目標とする適性規模の数値はあるのでしょうか。それがわからないので、
5	だから、ごてごてになっている行政の不備を市民に押し付けないでください
6	学区変更がやむを得ない場合は、働いている親も多くそのあたりも考えた案をきちんと出してほしい
7	過大規模校のデメリットを考えて、通学時間や通学時の安全性などに配慮しながら通学区域の変更を推進すべき
8	各家庭の状況を踏まえて、強制的な変更ではなく、各家庭が同意しない場合は従来通りを認めるべき
9	松並地区の人口数の増加は想定できたはずです。一時的な対応で税金を使うのではなく、計画的に市で対応していただきかった。身勝手な対応で転校させられるのは納得がいきません。
10	冒頭で増築的に対応して来たとありますが全く対応出来ていないとおもう。想定内の事態であって、横浜市でも期間限定で校舎作っていたりするような対応をするべき。
11	効果が大きくある松並青葉だけにメスを入れるべき。黒内小学校に近いわけでもないし。
12	分かりません。
13	前からの住人に負担をかけないよう考慮して対応してほしい。
14	徒歩圏内での通学区域変更と、土塔保育所移転し、小学校拡張
15	議事録を見ると結論ありきの発言が見受けられる。市民の声を尊重すべきだ。
16	学区変更既に入学している生徒が強制的に学区変更になる事態は避けるべき。また、これから小学生になる家族がいる場合、学区が変わっても兄弟同じ学校に通える選択肢はあるべき。
17	通学変更は避けるべき。友人関係もある。すでに構築している。そのため、希望制とする。変更してくれた人はメリットを得られるようにする。
18	レーベン守谷建設が過大規模校となった要因のため、通学区域変更の対象とすべき。
19	通学区域の設定を変更すべき
20	どうしても対応しなくてはならない事に納得をしていない為選べない。学校を新設すべきである。児童数が落ち着き、新設した建物が不要になった際は他に転用できるような設計を考えれば良い。

	他県他市町村に前例はいくらでもある。
21	学校新設までの期間、別の学校に通うことになるのはやむを得ないと思う

設問 10.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	なぜ三、四丁目の子どもだけが移動しなくてはいけないのか分からない。下校後の遊ぶ友達、場所が今まで通りにならない。みずき野方面の友達と遊ぶ約束をした場合、遊ぶことができなくなる。中高学年になってくると友達関係が 1 番大事になるのにそれを阻止してしまうことになる。そう言ったことを考えていない対策になっている。教育環境だけが大切ではない。その後の関係も考えた上で対策を考えてほしい。教育委員会は学校の中のことしか考えていない対策にがっかりだ。守谷市は子育てしやすい環境を整えていると掲げているのに黒内に通える家だけにいい条件でそれでいいとしている市は間違っている。
2	安全性の確保が難しいから
3	仲のいい友達と離れてしまうなど、学校生活など重要な問題。それをいまさら、決められるのはおかしい。その家庭によって由はあると思うので、選択制にすべき
4	新しい教育環境に慣れるか不安だから、
5	他の案と比べて変更地区の方の負担と結果が比例せず大きな解決となっていないため
6	黒内小学校に近く、松並地区よりも先に家を建てました。あとから、松並地区が人口増加により小学校を増築したにも関わらず、それでも教室数が足りないからという理由で、徒歩圏内地域を排除する動き自体が受け入れられない。ひがし野地区は、教育委員会が算出したような人口増加は起きません。実態を把握してほしい。また、小規模のひがし野地区を動かしても、黒内小学校の児童数減少には全く意味をなしません。
7	それほど人数の減少が見込めず
8	この解決策では北園踏切、交差点の安全対策の抜本的な解決にならないのに、児童に無駄な学区変更を伴うから
9	松並青葉以外の地域の生徒が学区変更になることに、反発があると思う。
10	この案だと数年先まで教室不足は改善されず意味がない
11	今通っている子供達の学年毎のクラスが多い状況(5～7 クラス)が大きく改善しないと感じます。毎年クラス替えの際の精神的な負担や、集団の活動(運動会・遠足・水泳等)の負担改善になると感じないため。
12	これは、児童数の問題だけではなく、家の資産価値にも、今後影響を及ぼす可能性があります。
13	こちらを変更しても北園交差点の混みが減るわけではないので。
14	新しい教育環境に慣れるか不安だから
15	こども達の気持ちをまるで無視している
16	重いランドセルを背負いながら夏の炎天下や雨、雪など体調の危険性が高い性が高まる
17	影響範囲が大きい割に効果が薄いです。どちらか希望する小学校を選べる、という案であれば賛成です。松並青葉の都市計画の失敗で、松並青葉地区の学区変更だけでも対応できるのに、既存の住民の方にご迷惑をかけるのは本意ではありません。地域間での分断を生む案はやめていただきたいです。
18	子供の精神的負担。不動産価値が下がる。
19	児童数が適正にならないから
20	保有教室数を超過（最大で100人程度）する期間が6年間たらずのことを鑑みると、現在の学区

	域を存続させて隣接学区への選択就学の形を再検討いただきたいです。グラウンド脇の教職員駐車場（足りない場合は体育館付近の駐車場）などにプレハブ校舎（校舎増築まではしない。）を建設して児童数増に対応することは可能だと考えます。教職員の駐車場を立体化したり、公民館駐車場の一角を使用（立体化）したりすることで対応できるのではないかと考えます。児童ファーストの視点に立ち、再検討をしていただくことを切に望みます。真の「子育て王国」であることと信じています。よろしくお願いいたします。
21	不動産の価値が下がるから
22	バス酔いする児童がいる。自治体の一体感に欠ける。絶対希望制にすべき。
23	松並青葉の問題であり、児童数で見ても松並青葉だけで対応可能であるため、大きな混乱を招きそうな本案は実施しなくても良いのではないかと思います。
24	黒内小通学を前提に家を購入したのに、今より 3 倍以上も遠い学校に変更させられることに納得がいかない。
25	現在の過大規模校としての黒内小学校になんの不満もない
26	影響を最も受けるのは子供達。且つその子供達の家族である。反対の理由が一つではなく、全てである。

設問 12.

通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。

1	夏は大人でも徒歩はたいへん。重いランドセルで歩かせるのはかわいそう。荷物なし（水筒くらい）にすべき。
2	認めない
3	学区変更をしない
4	車での送迎を認める
5	それほど人数の減少が見込めないため
6	スクールバス運行になるなら、駅に児童ステーションを設け、そこからスクールバス送迎や児童クラブの送迎が可能な環境を整備してほしい。
7	許容範囲を超える通学距離に学区を指定すべきでない。学区のことも考えて住宅を選んでいるので、せめて 5 年以上先の実施で提示すべき。2 年後は急すぎる。
8	わからない
9	そもそも変更する必要はない。
10	スクールバスの運行や公共交通機関の利用許可は必要。共働きで児童クラブ利用の場合、距離が遠くなると、送迎に対応できないため、検討が必要ではないでしょうか。
11	歩いて通える範囲を通学域とするべき
12	黒内小に通えば通学距離が長くなることはない
13	引越しに掛かる費用全額補助
14	スクールバスの運行とあわせて、公共交通機関を利用できるようにバスのルートを整備していただきたいです。
15	分からない。
16	保有教室数を超過（最大で 100 人程度）する期間が 6 年間たらずのことを鑑みると、現在の学区区域を存続させて隣接学区への選択就学の形を再検討いただきたいです。グラウンド脇の教職員駐車場（足りない場合は体育館付近の駐車場）などにプレハブ校舎（校舎増築まではしない。）を建設して児童数増に対応することは可能だと考えます。教職員の駐車場を立体化したり、公民館駐

	車場の一角を使用（立体化）したりすることで対応できるのではないかと考えます。児童ファーストの視点に立ち、再検討をしていただくことを切に望みます。真の「子育て王国」であることと信じています。よろしくお願いいたします。
17	徒歩圏内の通学とすべき
18	安全確保した上で、徒歩
19	安全性が認められる方法（スクールバスの場合、時間になるまで待つ時の安全性が心配）
20	反対です。乗り物酔いがいます。
21	許容できる通学時間を越えること自体認められない。
22	現在問題なく通えているのに、許容できる通学時間を超える変更が生じることが不適切です
23	現在の過大規模校としての黒内小学校になんの不満もないので学区の変更は必要ない
24	どれか一つを選択させる意図が不明。全て該当する。取り得る策は全て取っていただきたい。
25	バスの運行が必要と考えるが、親が車がない場合の遅刻早退や、緊急時の迎えの際の問題があると思う。

設問 14.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	スクールバスに乗れなかった場合、自力での通学が難しくなる。
2	賛成だが、その人数を毎日バスに乗せるのは現実的ではないと思う。
3	バスがあるからいいということではない。高学年になって親が送迎しなければ遊べない放課後遊びのことを考えていない。
4	集合時間に間に合わなかった場合、保護者が来るまで送る必要が生じるため
5	学童が自宅から遠いと、負担。電車通勤だと、一度家に帰って車で行かないといけない。中には車がない人も運転ができない人もいるはず
6	近所の仲良しでも違う学校になる可能性があるから
7	発達障害児は環境変化に対応出来ず精神的負担が大きすぎる
8	住民の多くは子供の学区も踏まえ住宅も購入しているはず。それを変更することはありえない。宅地開発をする前に議論すべき。
9	緊急時だけでなく、行事の参加も負担になる
10	上の子たちのお下がりなど使えず経済的に大変。選択制に出来るといい
11	緊急時だけでなく、面談や運動会、授業参観などのイベント、遅刻早退のたびに親の送迎が発生します。共働き家庭が多い中で、歩いていけない学校への通学は現実的ではありません。そこまでの想像をした上で案を考えて頂きたいです。
12	松並青葉全体の資産価値が下がるから。
13	車がないので学童やお迎えに行けない。学童は毎日の事なのでキツイ。在校生を今更学区替えは身体的精神的負担大きい。支援級対象児童は環境変化ついていけない可能性高い。黒内小に通う事前提で戸建て購入した。
14	現状の過大規模校の改善にはならない。バス通学に伴う、負担が大きい。地域のコミュニティが分断されるデメリットが大きく感じる。
15	学童に自転車でお迎えに行けなくなる。小学生は自転車の後ろに乗せられないので現在は歩かせているが、バスに乗る距離を子どもが徒歩で帰宅させるのは大変。
16	低学年児童の在校途中での転校は、こころの不調を来しかねず避けるべきでは。

17	学童などの迎え、緊急時の迎えなど負担がない案を出してもらえないと答えられない
18	緊急時、迎えに来てと連絡をもらっても車がないので徒歩で迎えに行ける距離ではない。
19	学校のイベントの時(授業参観とか運動会)保護者が行くのが大変。
20	児童クラブへの送迎ができない
21	当該の子どもたちがそれを望んでいない
22	中学も時限的な通学区域になる可能性があるのでは
23	学童へのお迎えが大変になる。自転車（子は歩き）では迎えに行けない。
24	自治体の中で分断するのは不公平。犠牲になる子供が可哀想。当たり前近所に近所のお兄ちゃんお姉ちゃん達と黒内へ行くものだと思っている。守谷市の対応が遅すぎるのに新 1 年生にその負担をさせるのは酷い。絶対に反対です。
25	3 桁をこえる児童が安全にバスの乗降、待機ができる場所がありません。近隣に屋根もあり安全なバス乗り場を作ったり、バス添乗員だけでなくバス乗り場にも安全要員を配置したりといったことはできるでしょうか？バス遅延も考慮して安全に待機するとしたら、レーベンが 1 番良いと思います。
26	バスに乗り遅れることができないというプレッシャーが毎日の負担になる。
27	保有教室数を超過（最大で100人程度）する期間が6年間たらずのことを鑑みると、現在の学区域を存続させて隣接学区への選択就学の形を再検討いただきたいです。グラウンド脇の教職員駐車場（足りない場合は体育館付近の駐車場）などにプレハブ校舎（校舎増築まではしない。）を建設して児童数増に対応することは可能だと考えます。教職員の駐車場を立体化したり、公民館駐車場の一角を使用（立体化）したりすることで対応できるのではないかと考えます。児童ファーストの視点に立ち、再検討をしていただくことを切に望みます。真の「子育て王国」であることと信じています。よろしくお願いいたします。
28	入学前に学区の選択について守谷市にご相談いたしましたが無視されました。今現在子供の生活があるため
29	私立ではないが徒歩や自転車で通えない範囲は選択すべきではない
30	徒歩通学を希望します
31	学童の迎えが遠く負担になる
32	乗り物酔い。毎日困る。送迎不可。希望制すべき。住む場所も決めているため、移ることは不可能。市が土地を買い取るべき。
33	児童数が想定を大幅に超えたのは大型マンションが要因ということであれば、まずはレーベンを対象としてほしい。その上で戸建てエリアも対象とするなら、案にある想定バス乗り場は多数の児童が安全に集合・乗降できる場所ではなく、そのような場所は戸建てエリアにはないので整備が必要である。また、どの案でも結局黒内小学校の児童数は千人を超えており、問題として提示されている分散登校や特別教室・休み時間・行事の問題は解決しないのではないかと。解決のためには対象地区、学年を広げる必要があるのではないかと。
34	レーベン守谷を含めるべき
35	スクールバスの導入には異論ないが、案1とセットにする必要はない。
36	時限的とは「開始と終了が決まっていること」を指すと考えますが、案2を見ても時期がわからない。また時限を迎えた際にどうなるのか、また元に戻すのかハッキリ見えない。
37	習い事に影響してくる。

あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。

1	強制ではなく、本人と保護者の希望に応じて他の学区への通学を認め対応する。
2	施設増設
3	学校の敷地の拡張
4	一時的なクラス数の不足なら、増築で何とかならないか。
5	対策案 1+私学転向者への補助
6	大井沢小学校を復活させてスクールバスを使って一部地区の児童を丸ごと移す
7	学区変更は著しく公平性に欠ける。学区変更するにしても在学中の変更はありえない。極端な不公平感のない方法を考えるのが行政の役割だと思う。まずはしっかりと住民向け説明を尽くすべき。
8	グラウンドに一時的に増築
9	選択制
10	小学校の増築または、新たな小学校を作る
11	別の案も考えて欲しい
12	小学校の新設または分校の設置。現状のデータから、議論を尽くして欲しいです。
13	増設や違う案で対応していただきたいです
14	学区変更は、同意する家庭のみを対象とする
15	スクールバス運行に税金を使ってください。
16	仮校舎を作る
17	新入生対象の学区変更
18	限定的に学校を建てる
19	選択制にして他の小学校へ行きたい人はいく。足りないならプレハブなどで対応する。
20	学校自体を大きくする。
21	上記では決めかねます。もっと案を出してください。
22	対策 1 は絶対無いです。
23	松並青葉エリアがスクールバスで他の小学校に通学
24	保有教室数を超過（最大で 100 人程度）する期間が 6 年間たらずのことを鑑みると、現在の学区区域を存続させて隣接学区への選択就学の形を再検討いただきたいです。グラウンド脇の教職員駐車場（足りない場合は体育館付近の駐車場）などにプレハブ校舎（校舎増築まではしない。）を建設して児童数増に対応することは可能だと考えます。教職員の駐車場を立体化したり、公民館駐車場の一角を使用（立体化）したりすることで対応できるのではないかと考えます。児童ファーストの視点に立ち、再検討をしていただくことを切に望みます。真の「子育て王国」であることと信じています。よろしくお願いいたします。
25	保護者による選択制度、令和 7 年から令和 9 年の間に入学する児童のみ一時的運用が望ましい。
26	黒内小を大きくする
27	徒歩圏内での通学区域変更と、土塔保育所移転し、小学校拡張
28	中央公民館を改修して、小学校と公民館が一体となった複合教育施設を建てる。全国にある事例を参考にしてほしい。
29	もっと具体案を提示してほしい。今の段階では賛成出来ない。
30	対策案 2 のみか、新しく学校を作る
31	問 7 の回答を満たした上で対策案(1)。ただ、居住地区による生徒数のばらつきが大きく、R8 年に対策前の人数が最大 1409 人になっているが、案(1)の対策後では 30 人位の効果しか見られない。

	変更区域は再考が必要と思慮。どんな対策を来ても大幅に人数が変わらない場合、十分なトイレ数を確保するなど、多感な時期を過ごす子供たちに配慮した設備計画の実施をお願い致します。
32	増築、土地購入、対策をどんどん進めるべき、人数が減った場合の有効活用、公園切り開く、のびのび遊べる環境をもっと前からやるべきだった。今更遅いが、前項のような対応策をとるべきである。
33	対策案 2 の内容は再考するとして基本的には松並青葉の学区変更のみで対応、対策案 1 の地域は今後入居予定のマンションのみ変更とする。
34	松並エリアに小学校を新設する。
35	対策案(1)の実施かつ対策案(2)にレーベン守谷を含める
36	黒内小学校の校舎を拡張して、希望する生徒は受け入れるべき。隣接地を借地して拡張はできないのか。
37	小学校を新設する。(他 1 件)
38	現在の過大規模校としての黒内小学校になんの不満もないので学区の変更は必要ない
39	どれかを選ばせるのではなく全て。

設問 16.

就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数選択可)

1	先生の質
2	親も子も通い慣れている場
3	授業内容(体育の水泳、社会科見学など)、休み時間の分割など児童数が多いからを理由に子どもたちが体験できないことのない学校。
4	人数制限により休み時間に外に行ける日、行けない日がないこと
5	子どもたちのフォローを細かにしていただける、学童期に必要な様々な経験をつませていただける
6	駅前の学童設置等の対策がある
7	IT 化が進んでいる
8	施設が綺麗に補修、管理されている
9	治安が良いか
10	保育園の友達がいる
11	児童数が適度(4~5 クラス以内)
12	帰ってきてから学校の友達と遊べる(近所の子が通っている)、兄弟で同じ学校へ通えるか
13	学校の設備が良い
14	学校運営に力を入れている
15	先生方の連携。これは生徒数、先生数関係なく出来るものだと思います。
16	中学校も、そのまま守谷中学校がよいです。そのため、今から対応策を考えてください。他の中学校は考えていません。
17	塾のように勉学に励める環境を学内で実施。私立中学受験の為に必要な対策講座の実施など。大きなメリットが見込めないと賛成できない。
18	教職員の管理が行き届いている
19	適正な児童数、子どもが毎日行きたいと思える学校

設問 17.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	スクールバス等は利用せず、基本的には子供が一人で通学できることを前提にすべき。
2	なかなか大変な課題ではありますが、教員の負担も少しでも減るようにお願いします。
3	早く対策をするべきだと思う。北園の交差点は小学生だけでなく通勤等で使用する車両・自転車にも負荷がかかっていると思う。小学生も人数が多すぎて我慢していることが他校より多いと感じる。
4	スクールバスにて家から離れた小学校に通う場合、児童クラブの送迎が保護者にとって負担増となる。また、学校行事の際、自家用車で来校は認められるのか？
5	現小学1年生の長女が黒内小学校に通っていますが、精神的に敏感なところがあり、教室には行けず、相談室通学をしています。当初は、学校に行くのも嫌がっていましたが、先生方、お友達のサポートもあり、特定の授業のみの参加、登校・下校時に保護者同伴であれば、嫌がらずに通学できるようになりました。そのため、できれば今の環境を変えたくない思いが強いです。また、学校と自宅の距離が離れると、私も妻も働いているため、登校・下校時のフォローが難しくなってしまう。更に、現在の住居も、黒内小学校の学区内である点を最優先して探して決めました。このように、子供や自宅（賃貸ではなく購入の方は更に深刻かと思います）の事情がおありの方も多いため、一律に強制ではなく、各家庭の希望によって学区を選択できるようにして頂きたい、よろしくお願い致します。
6	学区変更はどうしようもないことだが、原則親の送迎がかなりネックになっていた。スクールバスがあることの前提と在校生と兄弟をどうするのかなど、保護者の選択肢を多くして頂けるとありがたい。増設したところで、これから子供は減少していくのなら税金を投入してまでは避けたい。
7	松並青葉地区の土地の販売が始まった9年くらい前からこうなることは想定内であったのでは？ 当時から900世帯以上この地区に移住してくることは分かっていた。もうひとつ小学校を作ってもいいくらいの児童数。
8	数年前からシナリオを立てて想定できた範囲内の事象だと思います。市の教育担当の施策の甘さも見直して欲しいです。あと、場当たり的なインフラ建設での対応が一番避けて欲しいです。
9	黒内小のつもりで家やマンションを購入した人も多い気がし、守谷に魅力を感じて引っ越してきた人たちなので大事にしてほしいです。
10	私には令和7年度に5年生と1年生になる子供がおりますが、スクールバスの運行していただければ、対応案を受け入れます。子供達も賛成しております。
11	変更は、子供達の放課後遊びのことを重視して考えなければいけない。学年が上がるにつれて、親の手が離れていくのに親がいないと友達と遊べない環境を作り出すようなことはしてほしくない。学校教育のみが教育ではなく、家庭での過ごし方が大切だと考える。家庭と学校で子供を育てていく必要があることをしっかり考えてほしい。
12	通学区域変更はやむを得ないと思いますが、インパクトのある施策ではないように思いました。無難でよいとは思いますが。
13	対象となる家族との面談。それくらいやらないと納得できないご家族もいるのでは。子どものことなので、時間を作る親はたくさんいると思う。親だけで決めるのではなく、子どもの意見も参考にしてみたい。
14	すでに就学している場合、途中から違う学校に通うのは、子供の精神的負担や不安、ストレスが大きいと思います。せっかく出来た友達と離れる不安や家から遠いことも親としては心配です。学童

	にも行っているのです、仕事場からの迎えが間に合わないため退職も考えなければならず、こちらとしても途中からの学区の変更は負担が大きいです。
15	スクールバス案において松並青葉一丁目が入っていない。バス停付近の混雑、荒天時を考えると、マンション前にバスを停車することが可能な一丁目を対象とすることは合理的である。
16	在校生が転校する案に対しては、反対です。すでに何年も前からこうなることは予想されていたわけで、なぜ急遽一部の児童が転校しなければいけないストレスを与えられるのか理解できません。もちろん環境を変えたい児童もいるかと思いますが、それであれば対象区域の在校生は選択制にすればいいと思います。通学区域変更にあたって今年一年生で入学する子が、登校班がゆくゆくは人がいなくなることも忘れないでいただきたいです。本当にのばしのばしにされていたな、と感じます。
17	対策するにも遅すぎる。わかっていたはず。スクールバスで学区を変えるというが、共働きが主流の中で学童の事まで考えているのか。自宅近くに学童を作りそこまで送迎する事までしないと納得できない
18	〇〇年度の新入生から、は別に無くてもいいように思います。在校生も一緒に転校しちゃえば。
19	スクールバスを採用した時に、運賃を誰が負担するのか、行事や緊急時の引き取り時に車の使用ができるのか、中学校は守谷中にできるのかが気になりました。
20	地区により強制的に在校生を途中から学校を変えるのは子供や親の精神的負担が余りにも大きすぎるので反対。
21	通学区域審議会の立ち上げがあまりにも遅い。松並青葉地域の開発が開始した10年前から児童数の増加は容易に想像できたはずだが、これまで根本的な対策がされず今になって通学区域の変更を検討しているのは行政や教育委員会の怠慢である。すでに手遅れと言わざるを得ない状況に呆れるばかりだ。
22	通学区域が変更された場合、上にきょうだいがいる未就学児が入学する際、きょうだいの通っている学校を選べるのはいいが、そのきょうだい卒業した後の登下校が1人になってしまうのは困る。近所に一緒に登下校できる子がいるか、人数はどれくらいかを知りたい。また、区域変更により在学中の子を転校させることは反対。選択できるのであればよい。
23	住宅購入時、市からの説明はない。そもそもそれを了承で購入。ありえない。
24	まずは説明会などを行いしっかりと当事者となる住民に説明を尽くすべき。その上で反対意見が多い場合は、別の方法での対応をお願いしたい。くれぐれも学区変更ありきで強引に進めることはしないでいただきたい。
25	本来全校生徒で行う学校行事などを子供に体験させてあげられない、休み時間の行動に制限がある、など、本来の学校生活を行うことができていないので、ぜひ生徒数の調整をしていただきたい。
26	松並青葉を売り始めた時に子どもが増えることは容易に想像できたはず。増築に増築を重ね、結局は通学区域の変更をせざるを得ないというのは、見通しが甘い。ただ、子どもたちは毎日思い切りグラウンドで遊び、低学年が高学年の姿を見て憧れたり、高学年が低学年に対して思いやりを持って接したり責任感をもって学校の仕事をしていくことが学び多いと思うので、直ちに適正な人数になるよう改善してほしい。赴任してくる教員も初任者や期限付きが多く、子どもたちにとってよい学びがあるとは正直思えない。若いことや経験がないことは全く悪いことでないが、教員にとってもベテランからの学びの機会が少なく、手探りで大変なのではないかと推測する。子どもたちはどこへ行ってもすぐに仲良くなれる力をもっている子が多いはず。また、そうなれるよう大人が家庭と学校でサポートしていけば心配はない。全ての子に当てはまるとは思っていないが、子どもの

	力を信じたい。
27	入学した小学校で卒業させたい。例えば 5 年生から転校して慣れていない環境で卒業式をむかえるのは考えられない。環境の変化、人間関係の急な変化などで子供に影響がでる。どうしても実施する場合は、1 年生のみの対象が現実的。あとは転校したい子は居住地に関わらず他の小学校へ転校できるような仕組みを導入するなど他の対策案も考えてほしい。
28	ある程度、地域に同じ学校の子がいるべき。神奈川県でも徒歩 40 分かけて通学している児童がおり（従兄姉）、通学は課題になる事案であると思う。自家用車、スクールバスも認めて、とにかく適正な学校生活が送れるようにするが最優先と感じる。
29	宅地開発が決まった段階で児童数の増加がわかっていたはずなのに対応策が甘く、後手後手すぎる。校舎の増築はいずれ必要なくなるのも想定できるのではないのでしょうか。もっと早い段階で学区の変更、バスでの通学を検討して頂きたかったです。大規模校だからを理由に子どもたちが出来ない行事が多くありませんか？学区の変更は色々大変な問題も多く、ご意見も多いかと思いますがいずれ児童数が減ってきたときにまた見直す時がくるかと思います。その時には市内全体のバランスも考えて早急に対策をしていただきたいと思います。
30	このような重大な問題になることは数年前から分かっていたはずですが。「子育て王国守谷」に期待し引っ越しして来ましたが教育委員会には不安が募るばかりです。
31	これまで通学区域変更について殆ど通知されていなかったように思います。また、当事者である保護者への説明など開かれていたのでしょうか？今後話が進む中で直前に決定事項のみ伝えるような事態にならないよう話し合いの機会を設けて頂ければと思います。
32	通学区域変更には賛成ですが、上の子の体操着が使えないなどデメリットがある。市の学校の学用品統一する、学区変更者には購入補助をするなどの対策をして欲しい。
33	検討ありがとうございます。学級数の予測に加えて学童の受け入れ体制も気になっています。
34	対象地域の 5 年生以下（未就学含）のご家庭のみで、もう一度アンケートした方が良いと思います。対象外の地域の保護者には想像出来ない不安や不明点等あると思うので。
35	すでに兄弟が黒内小に在籍している家庭は、兄弟一緒に黒内小に通えるという点だけは変えないでいただきたいです。
36	在学中に転校させるのは、子どもへの負担が大きく、いじめ等の懸念もあるので、強制しないでいただきたい。
37	学区変更する場合でも、段階的に実施することで、途中での学校変更、兄弟で学校が異なるなどは避けるべきと考えます。
38	スクールバスは都合により乗り遅れた場合、保護者が車で送迎しないといけないので負担が増え現実的ではないと考えています。事情があつて親が付き添って登校してる生徒などもたまに見かけますので、あくまでも徒歩圏内に限って学区を分けるべきだと考えます。中学があいご中まで通うことになるのも自転車とはいえ、距離があるので心配です。
39	通学区域の変更は考えていないので特になし
40	なぜ今になって急にこのような案を出したのか、松並青葉全体の資産価値も下がり、ここに家を建てた意味もなくなります。なぜもっと早く対策しなかったのか。入学してから学校や友達が変わるのは子どもたちに負担をかけます。他の地区の方も皆さん勝手な決定に怒りを強めています。これでは住民の転出も避けられないのではないのでしょうか。兄が守谷中に進学した場合に弟が他の学校になってしまったら、弟は守谷中に入れないのですか？郷州や愛宕中に通わせるために松並青葉に家を建てたわけではありません。断固として反対します
41	今後の新入生から学区変更するのはまだしも、すでに在校している児童を学区変更させるのは子

	供の身体的精神的負担大きい。親も働いているので学区外はスクールバスを出してまで負担大きいので反対。同じ松並青葉に住んでいるのに片方は現状維持、片方は学校変わり、環境変化は子供のコミュニティも変化するし公平ではないと思う。
42	通学区域変更については賛成です。教育が行き届いているかの不安もありましたし、システムやツールでの対応にも限界があるかと思います。なぜ黒内だけ増えているのかは疑問でしたので、通学区域変更により各学校の児童数平準化が望ましいと考えます。
43	少数派意見をしっかり聞いてほしい。地図だけみて決めないでほしい。子どもの意見を尊重してほしい。
44	このまま黒内小学校に通いたいです
45	小学校のみならず、中学校の人数も適正に保てるような学区変更を希望します。
46	スクールバスがあるなら、学区変更はやむなしと考えるが、共働き家庭の選択肢を増やしてほしい。塾や、民間学童への送迎等。
47	朝の集合時間が早すぎて睡眠が十分にとれない、ランドセルや持ち帰りの荷物が重すぎて特に夏場の登下校が危険、といった現状があります。スクールバス運行で解決できると思います。
48	登校時間、昼休みの時差を調整しなければ立ち行かない程の過密な状況が子供達にとって良いとは思えない。また、運動会などの行事を全校生徒で楽しめるくらいの規模で伸び伸びと過ごして欲しい。
49	北園交差点の混雑をみると、松並青葉の通学区域変更を考えた方がいいと思いました。
50	北園踏切の通過人数ならびに、守谷中学校への自転車通学者数をきちんと試算、開示頂きたい。数年前の人数でも踏切を渡る小中学生で踏切は危険な状態でしたし、今の自転車中学生の踏切もこれ以上増えると危険な状態です。対策1と対策2の検討順について、対策2で踏切通過人数を安全な範囲にした上で対策1を検討するということが正しい検討手順だと考えます。この点について検討案から読み取れませんでした。全員が納得する案は無いのですから、合理的に説明できる案を提示して頂きたい。小学校での説明会も決定前の早いうちから最低数回開催頂く事を要望します
51	お世話になっております。我が家の場合、原本町となり学区変更の対象となります。確かに行事の少なさ、窮屈さを考えると変更が必要だとは思いますが、ですが途中で転校はあまりにも酷いと思います。御所ヶ丘に行くのは大原と原本町のみで人数を見てますか？この人数で転校していくのは可哀想です。せめてもっと前から案内し、兄弟のいない一年生からにして下さい。こうなる事は分かっていたはずですが。今さら言い出して令和7年からっていうのはありえないです。宜しくお願い致します。
52	現状にみて、通学区域変更は仕方がないかなと思いますが、記載されているとおり進学中学校に選択肢を残していただくことを希望します。現状楽しく行っていて、環境が変わることの諸々のリスクはゼロではないので少し心配はありますが、大規模校のデメリットを感じる場面は多いので、転校する側(我が家はこちらに当たります)にもメリットはあると考えています。
53	小学校は学区変更するなどの対応をする予定だが、守谷中学校の人数増加には対応できるのだろうか？現時点でも部活動数が少ないことや活動場所がないなどの弊害が出ている。小学校の通学変更だけでなく、中学も同時に対応すべきだと思う。
54	(2)の対象の区域に入っているため、反対の声を多く聞きます。家からかなり遠くバスで通わないとならない距離の学校に変わるのは子どもも嫌だと言っています。一方、児童数が多いために先生の目が行き渡らなくなったり、全体行事が難しく交流の機会が減ってしまうのは望ましくないと考えます。できれば校舎の増築(離れたところに造るなど)や近隣施設の使用などで大規模でも

	上手くいくような運営をして欲しいです。
55	松並の児童を引き続き黒内小学校に通わせるには、北園交差点への歩道橋設置は不可避だと思います。児童の安全確保のみならず、渋滞緩和への対策も、できる限り速やかに実施しなければなりません。
56	対策案（２）については、就業している親御さんが、学童に迎えに行く時間を考えると厳しいのではと思います。
57	学校の増改築のように、お金がかかり、令和建設が儲かる方法を取ることに反対します。数年で児童数は減少に転じるのであれば、学区編成などで対応していただきたいと思います。
58	対応が遅いです。今回の案では過大規模が原因で起きている問題に対して、即効性がないように感じます。あるのであれば、各案のメリット・デメリットを示して欲しいです。また、現状を踏まえて小学校の新設・分校、義務教育学校導入など議論を尽くして欲しいです。駅周辺の開発に関しても、読みが甘いと感じます(今後大きな開発もなく、衰える状況を市は目指しているのでしょうか)。学校の先生方はとても頑張ってくださいますが、市や学校が過大規模校である現状と対応について、年度始めなど保護者に何も説明もなく子供達に負担をかけている(子供達は負担だとは感じていないかもしれませんが)状況に不信感を持っていました。増築が決定した際には、保護者や地域と議論を尽くし説明されたのでしょうか。子どもは、市内の他の小学校の子が毎日外遊びができることを知ると驚き羨ましがっています。歯ブラシを水道で洗えないのも不衛生です。すべてが、「人数が多いから仕方ないね。」で済まされているのが可歯痒いです。子供達の数合わせだけではなく、子ども達の気持ちに寄り添った早い対応をお願いしたいです。教育委員会の方達には、授業だけでなく、危険な登下校の風景や下校後の居場所が少ない小学生の現状も知っていただきたいです。
59	全員が不満なく納得するのは難しい。異動する家庭に何かしらのメリットはあってもいいのではないだろうか。また、受け入れる予定の学校の魅力も一緒に伝えてほしいし、受け入れ体制が整っているのかもわからず、ただ漠然と不安が残る
60	入学してからの移動は避けるべき
61	本当は反対でも人数が多すぎて仕方がない事だと思うが、八坂神社のお祭り町内会の関係で土塔地区の分割は反対！
62	登校班、下校班、学童の対応についても同時に提示してもらわないと判断が難しい。
63	①対策案２は、せめて郷州小学校ではなく守谷小学校にはできないのか？何かあった時、車に乗れない保護者はタクシーで迎えに行くことになる。②学童保育（放課後児童クラブ）は住まいや守谷駅周辺に通えるようにお願いしたい（送迎に車が必須。電車通勤）③子供が支援級に通っている。入学後、黒内小にやっと慣れ安心して通えているので、できれば環境を変えたくない。
64	児童増加で昼休みの交代制やや全体行事もなかなかできない状態なので通学区域変更は賛成。もう少し早く検討していただきたいかった。
65	今在学の子供がいる家庭にアンケートを取るのではなく、変更対象学年の子供がいる家庭にきかないと、無責任な回答が多くなると思う。
66	兄弟で別の学校になる事態だけは避けたい
67	守谷市の対策が遅すぎる。 過大規模校なのにこの案内も紙ベースで配布を考えたのか？メール配信にQRコードあってもよめない。フォームも直接タップで開けず不便。アンケートとる意欲が本当にあるのか疑問。
68	なぜバス通学区域の案に青葉一丁目がないのでしょうか？青葉にバスを走らせるとしても横断歩道がある箇所は少なく、バス停の設置場所にもよりますがバス発車時刻近くでは慌てて色んなど

	ころでの道路の横断が予想され、バス停までも通学路であり、安全性が疑問視される。バス通学の安全性を考えるならば青葉一丁目のマンションに横付けが子どもたちの事故を防げると思います。
69	自転車とはいえ、松並青葉から愛宕中は遠いのではないか。
70	変更先の学校の情報が欲しい。スクールバス運行になった場合乗り切れるのか、乗り遅れた場合どうすればいいか場合
71	希望があればだが、学区外でも行きたい小学校を自由に選択できるようなには出来ないか？
72	人数が多すぎて弊害が大きすぎるので早急に対策を進めてほしい。
73	スクールバスで通うこととなった場合、学童への送迎が困難（徒歩か自転車のため）である。それについてはいかが考えているのか。対象学年では無いため関係ないと言えば関係ないが、対象となっていた場合、これについて説明いただかなければ賛成しかねます。
74	人数増加は以前からわかっていたのに、今更学区変更と言われても子供が可哀想。また、年齢に関係なく兄弟間は同学校に通わせてほしい。
75	黒内小学校は、児童数が多すぎると思います。1クラスの人数も多いと感じます。それによる、1人1人への生活指導など疎かになってしまうような感じがします。割りきって対策するべきだと思います。
76	変更は子供の精神面や人間関係に影響を受けるので親としては不安でしかないです。別の対策で対応していただきたいです。
77	目の前に守谷中学校があるので学区変更によりけやき台中学校に通学すると距離があるので出来れば守中に通学させたい。
78	近年の長い夏の暑さで、徒歩10分の距離を帰ってくるだけでも、汗だくで熱中症になってしまいそう。日傘の推奨など、通学時の交通の安全だけでなく多方面から子供の安全を守ることを検討する必要がある。
79	教室が足りないことを解消するのが第一目的ならば、少しでも負担が少ない新一年生からの学区変更が望ましいと思います。早急に人数を分散させて教育機会の均等化を図るのが第一の目的であれば、一番人数が動く案を採用すればよいかと思います。（常に定員MAXの状態でもこのまま卒業していく現黒内小在校生もいます。）どの案も、移動先を含め、どこかに負担が来るのもっと前もってできなかったのか、はがゆく思います。移動が必要なエリアの選定がどのように行われたかについての説明がもう少しあってもいいかと思いました。徒歩での通学距離が長くなる場合は、同時に日々の荷物の軽減なども考慮に入れていただくといいと思います。
80	過大規模校のデメリットを親子共々感じている。休み時間の過ごし方制限についても、やむを得ないこととは思いますが、とてもストレスに感じている。とにかく早く推進してほしい。
81	入学前の児童なら賛成ですが、今通っている児童を他の学校に変えるのは可哀想だと思います。
82	学校の先生方が対応できる適正配置や学校規模であれば、学区徒歩圏内でもよいと思います。
83	この様な状況になる事は分かっていたのに、対応が遅いと思います。新規の小学校、中学校を建設しないのであれば、分散を考えて欲しい。その場合は、子供の安全と負担を考慮し、スクールバスは必須だと思います。守谷で自転車は危険です。また、アンケート回答フォームへのアクセスですが、二次元コードやURLを記載されても、リンクが貼られていないとスムーズにアクセスできません。せめてコピペできるようにして配信して下さい。
84	がんばってください
85	もっと早くに対策すべきだった！今さら検討なんて遅すぎる。
86	すでに黒内小学校に通学している児童がおり、令和6年度と令和7年度に入学する子どもがいる

	ので、兄弟がバラバラになることは避けたい。上の子は転校拒否している。学童の送迎が遠くなるなら黒内小以外の選択肢がない。兄弟全員が黒内小通学を希望する。我が家は過大規模校で構わないが、それが嫌な人はすでに在校生であっても他校に転校できるようにした方が良いと思う。スクールバスを市内全域に走らせて、どこに住んでいても、希望する学校を選べるのが一番良いと思う。幼稚園は幼稚園バスがどこにでも走っているので、それと同じ考え方。子育て王国を標榜するなら、スクールバスをケチらず、ここまで黒内小の問題を放置した責任を取って、ショボイ解決策ではなく、一歩進んだ改革をすべき。また、それぞれの学校は独自の魅力を極めて、現在生徒が減少している地域であっても、教育カリキュラムや独自の環境に魅力を感じてくれる生徒が集まるように努力すべき。
87	低学年児童の在校途中での転校は、こころの不調を来しかねず避けるべきではないでしょうか。
88	市内の再開発計画が複数あるかと思いますが、その影響は考えているのでしょうか？数年後に再度学区変更があるのは困ります。
89	市の対応が遅すぎる、対策案の共有も遅すぎる。家を購入する際に学校の距離なども考慮して購入しているのに、それを覆すような状況ならば、それ相応の対策がほしい。
90	松並青葉を開発する際に、このような問題が起こることはそうていしてなかったのか。の学区編成を大きく行えば良いのではないか。
91	黒内小学校は児童増加の為運動会や行事が他の小学校の様に出来なかったのが残念です。時差登校も毎週変わるので正直負担です。通学区変更で人数が少ない小学校に行くのが最善かと思います。
92	人数の少ない学区とバランスをとるという面では活性化を図る意味ではいいとは思いますが、いざ住んでいる区域が対象の区域となると「はい分かりました」とはなれないです。体調不良でお迎えの電話をもらったとしても、徒歩以外の選択肢がないので、対応しきれないです。
93	そもそも松並青葉が住宅地になったときに、スクールバスの運用をしていたら良かったのではないのでしょうか。新しく家を買うときに学区がわかっていたら、それを承知で購入するのですから。近隣の常総市もスクールバスがありますよね？もともとその土地に住んでいた人の学区を変えて、新しく来た人が近くの学校なんておかしい。
94	今後放課後クラブが復活した際など、バス通学の場合のフォローが考えにくい。自治会子供会の一体感が醸成されづらくなる。
95	区域変更によって、子どもたちの関係を(ある意味で大人の都合で)離してしまうことが心苦しく感じます。区域変更後も、元の区域の学校との交流会等を開催して、継続的に友人関係を築けるような場を設けてほしいです。
96	学校だけでなく、児童クラブへの影響も考慮してほしい。通勤経路から児童クラブが大幅に遠くなる場合、対応できない。働く親にも十分配慮してほしい。強制的に変更するのではなく、変更に同意する家庭のみを対象に学区変更すべき。また、学区変更ありきになっていますが、そもそも保護者は学区変更を望んでいるのでしょうか。これまでそまそまの所を確認された記憶はありませんので、全校生徒の意向をアンケートで取るべきではないのでしょうか。
97	他校との環境の違いについて、児童がどのように思っているか確認はしているのでしょうか。意外と今の状況を特色と捉えてたりしてないかと、ふと思いました。
98	希望する人は通学区域変更可能が良いです。
99	入学前の児童に関しては、通学区域変更も考えられますが、既に通学している児童を分かるのは可哀想に思います。本人も今いるお友達と離れたくないと強く希望しています。
100	現状、黒内小学校で行事ができていないので、令和7年度の1、2年生だけの対応では足りないの

	ではないかと感じます。学区変更の際は、買い替えまで今の体操服や上履きを使えと助かります。学区を変更してしまうと、家が近い友達と離れてしまうことを懸念しています。
101	1 番近い学校に通うのが普通である。マンション建設時点でどのくらいの児童が想定されるか検討しておく必要があり、それができていないことの結果が今回の状況であると思う。子どもにとって途中から他の学校に移るということはよくない。
102	変更せざるを得ない対象にならない人たちから「対象になる地域の人々が羨ましい」と言われるような環境づくりを進めて行かないと、松並青葉の住民は積極的に学区変更を受け入れないと思います。令和 7 年までの 1 年でどれだけ移動先の小学校を魅力的にできるかにかかっているのではないのでしょうか。
103	本来、大規模校になることを想定されていない校舎で多くの子どもたちが過ごすことに不安を感じています。子供にとって、多くの経験は何より大切なことだと思いますが、マンモス校であるために制限されることが多いのではないかと思います。と子どもたちがゆとりを持って学び、多くのことを経験する機会を与えるためにも、適切な人数で学べる環境を作ってあげたいと考えます。
104	松並青葉を開発している時点で、子どもが増える対策をどう考えていたのか。全国を見れば、ロールモデルはあるはず。スクールバスに予算つけてこそ、市民のための行政になると思います。
105	5 年生は高学年なので、本人や家庭が希望するなら変更対象でもいいが、基本的には対象にすべきではないと思う。
106	変更前に就学している児童に対しては、対象となった場合でも残ることが出来る選択肢を必ず設定して欲しい
107	自由に休み時間外で遊んだり、地域協力活動、全校集会や上級生と交流する全体行事を WEB じゃなく実施して経験させてあげたい。
108	昼休みに外で自由に遊ばなくてつまらないと話していたので、自由に遊べるようになるとういなと思いました。登下校の見守りをした際にも、北園交差点あたりでかなり混雑していて危険だなと感じるので通学区域の変更が望ましいのではないかと思います。
109	黒内小学校は、今でも児童数多くて、お昼休みも外遊びができない日もあるので、通学区域の変更をしたほうが良いと思います。
110	通学になかなか慣れず 10 月まで毎朝学校まで付き添いやっと不安なく登校できるようになりました。事前の交流会を数回した位では転校する不安が解決するわけではない。転校は 子供への精神的負担が大きいので反対です。
111	来年最高学年になるのに学区変更での転校はあり得ないと思います。また地区の割り振りも見にくく、すでに通ってる子は好きに選択できるようにすべき。
112	令和 7 年度入学の人数がピークと聞いています。数年で人数の増加が落ち着くのであればプレハブ増設などで対処できると思います。この年度の子達のみが犠牲になる意味がわかりません。
113	松並青葉が急激に増加したせいでクラスが多くなり色々不自由な思いをした。なので増加した分スクールバス運行で通学区変更は妥当だと思う。
114	中央黒内公園に仮校舎を設けて欲しい。黒内の子達はたくさん我慢しています。友達同士の友情、絆、楽しい記憶を奪わないでください。
115	今後はこのような事を考えなくてもいいように、市がしっかりと都市開発を管理してほしい。
116	この問題が放置されていた場合、しわ寄せを児童が負うのはおかしい。在校生学区変更ありきではなく、どのような案を検討してきたのか公表すべきだと思う
117	入学後、学区変更で学校が変わった場合でも、前の学校の用品（体操服など）はそのまま使える様にしてほしい。

118	岩町の表記が岩長になっています。訂正願います。
119	災害時や、行事等で通学時間が変則的な時の対応についても知りたい。
120	現状は松並青葉地区の再開発決定時点から予測可能であった事態であり、対策の検討が遅きに失している感が否めない。行政がケアできずにいる期間に黒内小に在学し、全校行事を行えなかった子どもの気持ちを考えていただきたい。
121	しっかりとした説明が聞きたい。数字をもっとわかりやすく提示してほしい
122	お住まいの地域に、岩長とありますが、岩町のことでしょうか？岩町とおもひ、チェックさせていただきました。
123	もしも遠方の小学校になった場合は、個人面談は zoom 可能にしていただけると嬉しいです。
124	区域変更地域に該当しないからこそ言えることだとは承知の上ですが、我が子にもう少しゆとりある学校生活を送らせてあげたいので、推し進めていただきたいです。
125	街の変化と共に、変更することは仕方ないことだと思いますが、街づくりの際にもっとどうすべきかを審議し、学校を建設するかなどについて、早い段階で対応して欲しいと思います。また、過疎化が進む地域にも配慮していただきたいと思います。
126	ひがし野から守小は遠すぎる気がします。守小学区になったら中学愛宕なんでしょう…。守中近いのに…。
127	児童数が多すぎるため、入学式の時から、ただこなしているようにしか感じられなかったので、適正人数の中で日頃の授業から各種行事まで全てが納得の出来る形にするため、学区変更等は仕方がないと考えます。
128	通学時間が長くなってしまふことは避けてほしい。
129	転校によるメリットが大きければ、転校もあり。ただし、中学は今のところ守谷中がよいので、愛宕中への入学は希望しない。このような要望をきちんときいてくれて、守ってくれるなら転校もありです。
130	まずは希望者に他の通学区域への変更を促すべき。その際に他校の特色や魅力などもアピールすると良いと思います。
131	なぜレーベンがバス通学の選択肢にないのか。マンション横道に入れないほどのバスを想定しているなら、バス停の数にもよるがバス待ちの児童が雨の日など歩道からはみ出したり、危険があるのでは？バスを想定するならばレーベンの横道に入れる大きさのバスも想定し、荒天時やバスの遅延時等も屋根があったり、比較的広いところで子どもたちが待つことができるので安全だと思う。通学区域変更の話が急すぎる。人口推移から児童数が増えることは予想できたはずなのに、通学区域の変更が徒歩で通学できる範囲ではなくスクールバスでの学区変更は親子ともに負担が大きすぎる。
132	何年も前から分かっていた事なのに守谷市の対応が遅すぎる。黒内小へ行くつもりで家を買っているし友達関係も築いている。自治体内で不公平にならないようにして頂きたい。
133	黒内小にも 30~40 分以上かかる松並青葉をスクールバスで他校に移動させたら皆んな Win win になる
134	松並青葉の開発時点で懸念されており、数年前から確実に破綻することがわかっていたにもかかわらず、具体的な検討を始めるのがあまりにも遅いではありませんか？令和 7 年度に学区変更の可能性がある場合、令和 6 年度のクラスは同じ学区になる児童で構成してほしいです。スクールバスについては、着席の上シートベルト、大型バスの補助席は使用しない、バスへの置き去りを防ぐため電子カードでの乗り降りの管理などを行なって欲しいです。また、バス車内だけでなく、バスの乗り降りや待機中についても安全を確保してほしいです。松並青葉戸建てエリアには大勢の

	児童が安全に待機・乗降できる場所はないと思います。
135	学校運営がスムーズにできる規模になるといいなと思います。一方で夏場の暑さが厳しく、通学時間が長いと熱中症が心配です。バス利用など柔軟な対応をしていただければと思います。
136	土塔本町のものですが、まず直接対象市民に事前に教育委員会から説明などないのが不満です。回覧板だけで不十分だと言うことは明確だと思いますが。
137	まず土塔本町では教育委員会から対象市民に対する説明会などがなくて何故なのだろう？と思っています。他の地域では説明会があったと聞いています。回覧板だけというのはあまりに怠慢ではないでしょうか。
138	ひがしの地区など、黒内小学校に近く守谷小学校へは遠いのに変更させるのは子供たちが負担。
139	対応の時期が遅かったと思う。もう少し早く行うべきだったのでは？
140	黒内小の魅力があり過ぎるし実感している。他の小学校の魅力も耳に入ると良いと思う。
141	保有教室数を超過（最大で100人程度）する期間が6年間たらずのことを鑑みると、現在の学区区域を存続させて隣接学区への選択就学の形を再検討いただきたいです。グラウンド脇の教職員駐車場（足りない場合は体育館付近の駐車場）などにプレハブ校舎（校舎増築まではしない。）を建設して児童数増に対応することは可能だと考えます。教職員の駐車場を立体化したり、公民館駐車場の一角を使用（立体化）したりすることで対応できるのではないかと考えます。児童ファーストの視点に立ち、再検討をしていただくことを切に望みます。真の「子育て王国」であることと信じています。よろしくお願いいたします。
142	急な変更となるため、学区変更、バスでの通学ともに新一年生を対象とし、ほかは広く希望者を募ってほしい。
143	学校生活の楽しいイベントが、人数が多すぎてできない、質が落ちてしまっている、などと言うことはあってはなりません。予想ができていた事なのに、大人たちが早く手を打たなかった為に、たくさんの子供たちの笑顔が失われ、黒内小だったことに失望した子供たちの1年1年は、もう戻っては来ません。どうか、とにかく早く、人数を平準化して下さることを望みます。小学校生活は返ってきません。
144	導入について保護者向け説明会実施して頂きたいと思います。また兄弟児も多いご家庭も多いかと思いますが、新入学児童からのみの適用が望ましいと思います。
145	つくばみらい市の様に人口増加を一時のものとして学校作りをすればよいと思います。アンケートの仕方が「通学区域変更」にしか持っていないところがいつも残念。
146	徒歩圏内での通学区域変更と、土塔保育所移転し、小学校拡張
147	中央公民館を改修して、小学校と公民館が一体となった複合教育施設を建ててほしい。全国にある事例を参考にしてほしい。
148	スクールバスを利用する場合、どこに停めるのか実際どのぐらいの人数乗るのか、行事での駐車場はどこを使うのか？ 目安でもいいので御所ヶ丘小、郷州小に行く人数（何年度の松並青葉は何人）など具体的な計画を提示してもらえないと賛成出来ない。可決してから泣き寝入りするしかないのは絶対なしにしてほしい。案5の5年生の子が2年間だけ別の小学校では反対です。
149	まずは対象となる地域の住民への説明会を開いて下さい。(1)そもそも児童数の推計は正しいのか？ひがし野四丁目の児童数が10年後に50数人になるなどありえない。出産可能年齢の女性の数で出したということだが、それは今現在中高生の子どもたちが出産し、そのままここに住んでいるということですよね。3LDKの戸建てやマンションがほとんどのこの地域ではありえない。よってひがし野四丁目野学区を変更したところで大規模校の問題解決への効果は薄い。(2)資産価値の低下についてはどう考えていますか。駅まで徒歩8分・小学校まで徒歩10分の物件が、小学校ま

	で徒歩 30 分になったら資産価値は確実に下がります。それに対して地域住民はどのようにして納得すればいいですか。ちなみに流山では、すでに住民登録されている・売買契約が成立している場合には通学区域の変更は対象外となっております。(3) 県道と線路できれいに区切りたいからひがし野 1 丁目も 4 丁目も守谷小学区にするとのことですが、それは前回のアンケートで自治会の統一性を希望する人数が多かったからですか？それは近所の子とまとまって登下校してほしいからであって、何もひがし野という町名でまとまりたいというわけではないと思います。(4) 市が設定した守谷小までの通学路を歩いてみました。安全性については検討しましたか？朝の通学通勤で混む時間帯、セブンイレブン横の歩道は自転車も多く、また車の抜け道になっている路地も多いので大変危ないです。ランチのあたりから TX 高架下を通過して公園の方を抜ける道ですが、大きな道路を渡るのに信号もありません。現在の黒内小までの通学路なら信号は北園交差点のみですし、歩道が整備されていて安全なのに、なぜ危ない道を通して遠くの学校まで行かなければならないのか。教育委員会は地域の実態や通学路の実情をご存じないのか。(5) 北園交差点の緩和のためと言いますが、ひがし野側(サーパスの裏側を通る方)は人数も少なく、混雑の原因になっていません。(6) 審議会が出していた推計を見ると、レーベン守谷を学区変更した方が黒内小の児童数が減るのも早いし、かといって減りすぎることもないのですが、それを検討しないのはなぜですか。マンションにスクールバスを出したほうが乗降車も便利で児童の確認もしやすいと思います。最後に、3 月に最終答申を出すとのことですが、その前に意見交換会やパブリックコメントを募るなど、地域住民の理解を得てからにするべきです。
150	個人情報保護の問題もあるかと存じますが、今後大きな宅地開発がある場合は、デベロッパーとも協調の上で学生数の推移を検討するなどし、早めのご検討いただければ幸甚に存じます。
151	対応案 2 の場合、松並青葉一丁目が同じ町内会にも関わらず含まれておらず意味が分からない。スクールバスでの通学を押しているが、バスを待っている際の安全性等考慮しているのか。今は安全性が分かっている場所で登校班の待ち合わせを行なっているが、バスの場合交通量の多い場所での待ち合わせになりそうで 1 人では行けないと思うので反対です。
152	黒内小学校から守谷中学校へというのは、土地購入前から考えていたことです。下の子がまだ 0 歳で、黒内小学校、守谷中学校へ進学予定です。学校は、希望制をとるべきです。気にしない人はいいですが、乗り物酔いなど、毎日バス通学も困ります。友達関係もできています。また、卒業アルバムなどもおかしくなります。もっと早く対応すべきです。今更学校を変更はあり得ません。希望する人のみしか動かないと思います。そのため、公園開拓や、西側土地買収など、早期に対応すべきです。通学先変更はあり得ません。絶対に反対です。全員納得の上、協議してください。土地も家も購入しているのに、移ることはできません。
153	特別支援学級の児童はどの様になるのかも知りたいと思います。
154	もし通学がバスになるようなら、駅前に学童などを作ってほしいです。
155	確定後、転校先を児童と保護者が見学できる機会が欲しいです。令和 7 年度から在校生も学区変更対象になる場合、令和 6 年度のクラス編成は学区で割り振って欲しいです。転校先小学校の改装増築計画や、バス発着場の整備計画などを早急に公開いただきたいです。バスの確保ができなかった場合についてはどのようになるのか教えていただきたいです。松並青葉側には児童館も公民館も図書分室もないので、将来他の施設に転用する想定で小学校を新設することはできないでしょうか。
156	バス通学は負担が多いため、可能な限り徒歩通学を推奨したい。なので 2.0 キロ程度が限度かなとおもう。低学年の子はバスなども併用したらよい。
157	多額の市税が、学校新設など子どもの教育のために使おうとしない市政、すなわち市長のスタンス

	に、周囲の子育て世代の人達から疑問、不信感が出ています。子どものために市政のできる新しい市長を望む声すら出てきています。より良い教育行政を望みます。
158	環境を変えたくないの、新一年生から通学変更には賛成します。
159	新しい学校の開講の予定はないのでしょうか？
160	守谷市の都市計画の失敗に巻き込まれて、結果的に子ども達に負担を負わせることに納得がいかない。学年途中の転校は心身ともに負担が大きい、卒業までは希望する学校に通えるようにして欲しい。今回の通学区域変更案は唐突過ぎて、行政は今まで何をやって来たのか疑問です。
161	こどもたちがとても不安に感じています。こどもたちや保護者の気持ちを考えて選択する余地があるべきだと思います。
162	つくばエクスプレス沿線では黒内小以上のマンモス校があり、分離や新設で対応しているようですが、守谷市ではそれが出来ない理由は何ですか？
163	黒内小学校は先生方も生徒の皆さんもとても良いです。入学式から過ごしてきた級友たちと一緒にみんなで卒業したいです。本人の意思ではない学区変更で途中でお別れするのはとても悲しいです。
164	公民館界隈に敷地を広げてはどうか
165	設問に「どれか一つ選べ」と問われるものが多いが、複合的に要素が絡み合っている中で仕方なく選んだ回答が多い意見として反映しないで欲しい。また、こんなにギリギリになるまで対策を始められていないのは単なる失政であるとする。これは現場の毎日子供達と対峙している教員の方々の責任ではなく、管理統括する立場にある方の怠慢、責任である。誰がどのように責任を取るのか、現状子供達とその家族が取られるように見える。繰り返しますがこれは政治の失態であると考えます。
166	児童数が増加している事は前から分かっていた事です。子供が入学してお友達もできた頃に区域変更。酷だと思いませんか？松並青葉4丁目在住ですが、2丁目だけ御所ヶ丘なのが理解できません。
167	すでに入学済の子達は兄弟都合か家族側の希望でない限り、変更するのは可哀想。
168	学校が遠くなると、習い事にも大きく影響してくるので非常に困ります。非常時にすぐ迎えに行ける距離にして頂かないと不安が大きくなります。御所ヶ丘であれば賛成できます。
169	学校を新設できないのか。できないのであれば新設できない理由をもっと明確に示してほしい。なぜこのような少しの期間を無理に乗り切るような案しかないのかが納得できない。
170	今の黒内小は、児童、先生に、物理的にも精神的にも負担がかかっているように思われる。黒内に限ったことではないかもしれないが、管理職の先生方はいつも忙しそう。そんな中最大限の努力をしてくださっていると思うが、システムの限界だと思われ、これ以上児童数が増える事は避けるべきと考える。教室数が足りない、運動場が狭いなど物理的な問題もあるが、子供たちの健やかな成長を支えるため、各学校の人数や通学方法だけでなく、その先の教育内容にも注力していただきたい。

ひがし野一丁目・四丁目アンケート

設問 4.

現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とし、よりゆとりある教育環境の確保が必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。

1	小学校の新設（他3件）
2	生徒増の最大の原因となっている松並地区に新しい学校を建てる。
3	将来に校舎を他の用途へ転用することを見据えた形での小学校の新設
4	学校の新設、もしくは選択制の導入
5	大野小へ通学区域変更も視野に入れるべき。小学生に遠い学校へ通わせるのはおかしいのでは？一時期にせよ子供が増えて困ることはわかっていたのだからもう一つ学校を作ってもいいのではないのでしょうか。子供が減ったら他に使えるような建物にするとか、方法はあるのでは？
6	栄町公園付近のひがし野1丁目を中央2丁目に町名変更して、黒内小の学区内にする
7	希望者のみ、他の学区への通学を認める
8	通学区域の変更のうち、在学学生及び兄弟が在学している場合は対象外
9	流山市の事例のように、新設の小学校を建設し、児童数が減少した後に、高齢者施設として活用する
10	義務教育学校など、新規開校
11	皆さんの総意に従います。ただしひがし野四丁目は規模が小さいのである程度自由に学科を選択しても良いかとも思います。
12	新しく小中一貫校を作るか、スクールバスで学区変更を可能とする
13	学校選択制を導入する。当面は施設の増改築で対応する。
14	本来であれば学校を新設するべきであると思う。できないのであれば通学区域変更はやむ無しだが、スクールバスや公共交通機関の活用といった対策を伴うことが必要条件。それに際しての“徒歩圏”の現状の定義についても昨今の夏の酷暑を鑑みると非常に不適切なので1km程度に再定義が必須。
15	通学区域の変更を行うか、新しく学校を作る
16	本来であれば学校を新設すべきであるが、できないのであれば1kmを徒歩圏と定義したうえで徒歩圏外にスクールバス提供や公共交通機関の利用承認とセットで通学域変更を実施。
17	学区制から学校選択制にする
18	新しい学校を建設し、松並青葉地区など大人数の子どもを通わせる。
19	全オンライン授業とする
20	松並青葉地区の近くに新設校をつくる
21	学区制ではなく、学校選択制にしたほうが良い。子どもたち自身が選択できるとよい。

設問 5.

対策案（1）（徒歩圏の通学区域変更）において、ひがし野一・四丁目が含まれていることについてどう思いますか。

1	すでに通っている子達で転校を希望しない人、兄弟の関係、特段の事情で黒内小通学を認め、柔軟な移行期間を設ける。いきなり翌々年度に強制はおかしい。
2	賛成も反対もしません
3	皆さんの総意に従います。
4	賛成、反対数はなく学区区域を変更した際に、変更となった子どもたちの安全面をどう担保するかが重要ではないのでしょうか。つくばみらい市は学区区域変更となった生徒を対象にスクールバスを手配しています。
5	反対までではないが、この対策だけでは解決しないので賛成にはならない

設問 6.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数回答可）

1	通学に 20 分程度の徒歩は体力増進にいいが、荷物が多い時、体調により車での送迎でなら反対はしません。
2	学校のレベルに差があるから
3	住宅を購入、新築する際には通常子供達の通える学区を考慮して選ぶものです。それを入学したあとに学区が変わるから転校しろというのは、子供の学校環境を最も考えていない愚策と考えます。
4	黒内卒業生の母です。黒内だから引っ越しできました。線路脇の住宅は以前と比べて子供は少なくなっているのでは？変えないであげて下さい。
5	生活の前提条件が崩れるため、子どもへの犯罪もある中で長距離を一人で歩かせるのは相当なリスクがあるため
6	近隣の黒内小学校に入学可能ということがマンション購入の決め手になったため
7	他のひがし野住所の地区が守谷小学校だから、ということではなく、距離を優先、途中の道路や地形を考慮すべきと考える。
8	マンション内で通学先が異なるのは避けたいから
9	頑張っている習い事の平日の当番さんによる送迎が守谷小ではできず通えなくなるため。
10	ひがし野 1 丁目が対象な理由が有効的な対策と思わない為 (回答 13 に記述)
11	何故先に住んでいる者の子達が遠方に通わされるのか不条理すぎる。
12	1 番のボリューム層である松並エリアが対象外ということが解せない。
13	通学時間を考慮して「ひがし野 4 丁目」に居住したから
14	守谷小学校までの道が細くて登下校が危ない
15	通学路の道幅が狭かったり、道路の横断が多かったりと危険だから。また、通学時間が長くなると、熱中症が心配だから。
16	【対象地区選定条件】が以下の点で妥当でないため。①小学校でなく中学校への距離となっている点、学区境の分かりやすさは生徒には無関係、中長期的な児童数のバランスに寄与する根拠が示されていない点。また、松並の人口増加が原因であるにもかかわらず、それ以前に住んでいた地域の学区の変更に納得できないことに加えて、この案の方が提案 1 であることに納得がいかない。加えて、子供の数が今後減少する地域であり、学区変更が黒内小学校の生徒数への減少に対する効果がほぼ見込めないため
17	後からきた住民のエリアを対象にすべき。
18	私たちの世代が通学していた時代とは気候も、高齢者の運転事故数も異なります。守谷市も朝 7 時代から夏は 30 度以上の気温です。ご検討される方々は背中に密着する重い荷物を背負い、携帯や軽食を持たずに毎日 40 分間を 2 回、歩き続けた経験はおありでしょうか。熱中症や、事故の危険性が極めて高いのではないのでしょうか。
19	何よりも、戸建て購入時の話と異なること、またより近い学校への変更が一般的である中、現状より遠い学校への変更は前代未聞、言語道断です。断固拒否します。
20	学校からの距離を踏まえて戸建を購入したため
21	受け入れ先の学校からよく思われない可能性があるから。
22	資産の価値が減る。(購入時の条件を満たしていない。)
23	対策案 1 の効果が極めて限定的で子どもたちの教育機会充実という目的を達成するものではない。また、学区変更により土地の資産価値が減少することが大いに想定される。安易な対策で誰も得しない結果を生む決定は絶対にやめてほしい。

設問 8.

通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。

1	子供の安全を考えるのであれば、スクールバスの運行、公共交通機関の利用、通学路の誘導・監視員の配置等、複数の対策を講じるべきであり、1つに絞ろうとする考え方に疑問を感じる
2	登下校時の見守りを増やす
3	許容時間を超えることがおかしいのでは
4	徒歩通学させる事が正論
5	スクールバスと公共交通機関利用の併用。通学距離 1km 以上から利用可能とすべき。
6	通学区域の変更をしない
7	そもそも学校を踏まえて皆さん家を購入しているのだから、せめて学校を個々の家庭が選択できるなどの配慮が必要
8	新しい学校を建設し、全員が徒歩圏内で通えるように、市政が計画的に、しっかりと進める。
9	許容できる通学時間を越えること自体が認められない。
10	黒内に通学希望がある児童は転校させずに増築で受け入れを対応すべきではないでしょうか。
11	そうならない学区編成がよいのではないですか
12	通学距離が長くない学区割にする

設問 10.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数回答可）

1	時限的な対応ではなく継続対応なら OK
2	スクールバスの代金負担
3	区域変更の既成事実化につながるし、バスドライバーをどう確保するのか？スクールバスは非現実的。
4	新しい教育環境に慣れるか不安だから
5	後からきた住民のエリアを対象にすべき。もともと通学区域で土地選びしている。
6	スクールバスの運行場所から遠い場合に結局負担になる
7	松並青葉 1 丁目が試算されていないのはなぜなのか。
8	スクールバス経費が無駄
9	ひがしの 4 丁目の学区変更は時限的ではなく、スクールバスは時限的な案で議論されている理由がわからない。守谷市の都合ではないか。

設問 11.

あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。

1	守谷小学校から距離の遠いひがし野 1 丁目は黒内小学校の区域のままとする
2	子育て世帯の意見を聞けばいいと思う
3	対策案 1 の場合においても、1 キロ以上の通学は子供に負担が大きすぎる。（例：ひがし野 4 丁目から守谷小学校）子供の足だと 40 分程度かかる。学区変更は仕方ないと思うが、遠すぎる。スクールバスの運行があれば良いと思う。
4	学校の新設
5	中央公民館に臨時の教室を設ける
6	学校単位に円で通学距離を測り、最寄りの学校を第一優先、他の学区への通学を希望制にする等、

	選択肢を増やす
7	近い学校を優先とするが、他の学区への希望も考慮した上で選択制を導入すべき
8	新しい学校を作る
9	対応案 1, 2 で進めるで良いが、施工時期にもっと余裕を持って案内してほしい。
10	区画は整理し、その区画内の希望のみ変更を許可する者のみ
11	強制ではなく、本人又は保護者の希望に応じて、他の学区への通学を認め対応する。
12	松並青葉よりも先に住む者が不利益になるのは同意しかねる
13	(1) (2) + バスの対応は時限的な対応ではなく継続対応
14	校舎増築
15	令和 7 年の新入学児からの対応でいいんじゃないでしょうか
16	できれば小中一貫校を新設して欲しい
17	学校選択制の導入、小学校・中学校の新設と統廃合
18	最後の 1 人になっても送り届ける担保があるスクールバスでの送迎
19	小学校を新設する。中長期的な視点で考えた際に、再び想定を超えた児童数の増加が起きても対応可能です。
20	対策案(1)(2)の併用。それに際して“徒歩圏”の定義を 1km 程度に変更。
21	対象エリアを変更すべきだと思う。松並青葉は後からできたところで、人数も多いのでバスを検討するならまとまって移動できると思う。
22	対策案 2 か、新しく学校を作る
23	ひがし野 4 丁目地区は 2km 圏内とされていますが、子どもの足で 40 分以上掛かります。炎天下の朝や通勤車の多い朝、自分の体重の数十%を占める荷物を持って、実際に歩いてみてどれほど危ないか確認していただきたいです。
24	1km を徒歩圏と定義したうえで徒歩圏外にスクールバス提供や公共交通機関の利用を承認することとセットで通学域変更を実施。
25	学校選択制にすれば、学校側も特色あるアピールができるし、家庭も事情や教育方針に合った選択ができる。市全体は難しくても、黒内と守谷の二つだけでもエリア決めて選択制にすれば良いと思う。近いほうが良いという家庭もあれば、遠くても環境重視など、家によって価値観が異なるので。
26	まだまだ人口が増加する予想が立っているので、新しい学校を設立する。
27	黒内小の校舎を拡張して、希望する生徒は受け入れるべき。隣接地を借地して拡張はできないのか。
28	過大規模校への通学を希望しないご家庭は黒内以外を選択できるようにしたら良いのではないのでしょうか。
29	スクールバスが必要な通学時間にならない学区編成が望ましいのではないですか
30	オンライン授業のみとする
31	松並青葉地区の近くに新設校をつくる
32	小学校の建設。(小規模で、かつ児童数が減った時に他の施設に転用できる形で)
33	学区制ではなく、学校選択制にしたほうが良い。子どもたち自身が選択できるとよい。

設問 12.

就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)

1	児童数が過多ではない小学校でのびのびと学習できる環境があること
2	子どもたちにとって、学びや体験の機会が充実していること。
3	特になし

設問 13.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	学区が変わることは子どもにとって大きな出来事だと思いますが、交流会をしたり、かえって貴重な良い経験となるのではないのでしょうか。いざ転校してしまえば、子どもは大人より適応力があるので、たくましく育つと思います。学区の変更には私は賛成です。アンケートを実施いただき、ありがとうございます。
2	松並地区の増加により、制限された学校生活になった。松並にマンションや戸建ができ、児童増加は想定されてた事。なぜ、これまで学区内だった地域が変更案にあがってくるのか。増加し続ける松並地区で対応すべき。通学区域変更の推計を見てもほとんど変わらない。
3	ひがし野 4 丁目に比べてひがし野 1 丁目は守谷小学校までの距離が遠く、歩道がないので区域を変更するべきじゃないと思います。
4	2024 年度 1 年生を持つ親です。共働き家庭で、下にも子供がいます。家から近い黒内ではなく守谷に変わった場合、子供の足では遠いし暑さ寒さの中通わせるのもかわいそうです。加えて、学童の変更や保育園と学童のお迎えで遠くなると親にとってもかなりの負担です。そのため、このまま黒内に通わせたいです。
5	小学校自体を増やすのが一番ですが、それも難しい問題かと思います。我が家の子供達は、もう成人して 30 歳近くになります。上の子が守谷小学校の 6 年生に上がる直前に学校が選べる事になり、下の子は黒内小学校を選びました。結果距離はよっぽど遠く無い限りは身体的には問題有りませんでした。ただ、荷物が異常に重たい時、体調が今一の時は車で送迎して解決出来ましたが、たまたま登下校時間、仕事中にはなかったので可能でした。フルタイムで働かれてるご両親は不可能ではないかと思いますので、やはり夏場や学期終わりの時だけでも、スクールバスなどの配慮は必要かと思います。
6	松並等の開発時点で予想できた事だと思う。黒内小や守谷中に通えるから引っ越してきた方も多いのではないだろうか。自身もそのように考えて現在の住まいの立地を選んでいる。学校ごとにかなりレベルや環境の差があるので、保育園などと同様に市内全域で各校への入学希望を取り、調整することなども考えても良いのではないだろうか。
7	ひがし野一丁目については、松並地区が開発される前からの学区地区であり、生徒数も少ないので学区を変えてもメリットがないと思います。ひがし野四丁目のレーベンや松並地区は子供が増えるのが見込まれているから開発したはずなのにこの先 20 年も黒内小の人数が減らない試算なら、そもそも学校が足りないということです。守谷駅に近いということは、今後も市内で最も人口が集中するのは間違いなく、その先の世代にも居住を望むなら将来的に松並地区に学校を設けるべきではないのでしょうか。いずれにせよ、生徒数の急激な増加の理由は松並地区の集中開発によることは明確なので、それを他の地区で調整する前にバス通学や松並地区の東側を守谷小学区に編入するなどの対応をせずに他の地区にその負担を押しつけるのはおかしいのでは。また、やむをえず学区を変えるとしても、体操服や靴、教材代金を補助したり、移行期間を作ってその間は希望制にするなど、子供や市民への負担への配慮をしなければ納得できないのではないのでしょうか。駅近で高い固定資産税も払っていますのでよくよくご検討願います。
8	通学距離が長くなることによって安全性が損なわれないかが 1 番心配です。

9	対策案1の対象学年を令和7年度2年生以上を含めるというのは、黒内小（ひがし野4丁目の場合）に入学して1年以上を探している時点で今更あり得ない。希望者は守谷小に転校するのは良いかもしれないが、入学後に強制転校は言語道断。
10	様々な想定外があったと拝察されますが、判断ミスの結果を子どもに押し付ける案であり、いずれも当事者としては受け入れ難いです。子どもが友人関係を引き裂かれて転校することにより受けるストレスの大きさ、我々市民が生活するに当たっての前提条件を崩されることによる影響度合いを過小評価しているように受け取りました。アンケートをしていただけたのはありがたかったのですが、当事者に直接説明する機会を設けずに、閉じられた審議会で議論し決定しようとしているのはその最たる例ではないでしょうか。このようなセンシティブな課題こそ当事者の納得を得るための丁寧な合意プロセスが必要ではないでしょうか。何とぞ再考をお願いいたします。また、推計には守谷小のデータがありませんが、同小の教室数は足りるのでしょうか。児童数が増えて黒内小と同じような状況にならないか大変不安です（駅前に大型マンションが新たに建設されています）。守谷小に移れと提示しておきながら、その結果を示さないのは回答に必要な材料を提供していないこととイコールです。正直、不信感を覚えました。よってこのアンケートの結果のみで市民の声と判断しないでいただきたいです。
11	就学可能な小学校は近隣の黒内小学校で、黒内小学校ではこのような教育が行われている、中学校も守谷で、という説明を受け、納得した上で自宅を購入したが、学区変更となった場合、距離は2.5倍、通学に伴う子供の危険も2倍以上になると考えると学区変更には納得できない。なぜ目と鼻の先にある学校には通えず、遠い学校に通わせなければならないのか。対策案の再検討、対象の再選定を検討すべきと考える。
12	近所の学童クラブは『黒内小学校に通っている生徒』とい制約があるため、学区が変更されると対象外となるため問題がある。数百メートル先の学校に通えず、距離は2倍以上、途中で川があったり道路の横断が増えたり、リスクが増えるだけの選択肢を受け入れることはできない。の
13	松並住宅街ができて黒内小の子ども数が増えることはわかっていたにもかかわらず対策が遅く、結果松並地区ではない地区の突然の区域変更で子どもへの負担を強いることになるのは納得ができません。
14	ひがし野は今後児童は減少していくが、松並は増加して、案1では変わらない。そもそも松並地区の人口増加は想定してははず。なんで今更？新しくできた松並地区のスクールバスで対応すべき
15	皆様が納得のいく解決策を検討してください。
16	小学一年生の長女が黒内小学校に通っています。精神的に敏感なところがあり、一時、学校に行くのも難しい状況でしたが、先生方、お友達のサポートもあり、現在は相談室を中心ではありますが、嫌がらずに通学できるまでになりました。そのため、できれば今の環境を変えたくありません。また、登校、下校時は私か妻が同伴しないと通学できず、家と学校の距離が現在は近いので、娘をサポートできています。現在の物件も、黒内小学校の学区内であることを最優先して契約しました。このように、各家庭の事情があると思いますので、一律的な対応ではなく、各家庭の希望に応じて選択可能な制度となることを望みます。
17	ひがし野の通学区域の変更には断固反対です。ひがし野の通学区域を変更しても根本的な解決にはならず、子供への負担が増えるだけだと思います。また我が家は令和6・9・12年入学予定の子供がおり、マンション内で通う学校が異なるのは避けていただきたいです。せめて通学変更区域からレーベンひがし野を除いていただければと思います。
18	ひがし野だけを区域変更しても、十分な効果を期待できないから。また、新興住宅地域である松並

	や築浅マンションの住民の方のうち、御所ヶ丘小学校に近い方がそちらの小学校に行くのが道理であり現実的であるから。
19	こどもの頃からひがし野一丁目に住んでいます。現在、未就学のこどもが居ますが、自分のこどもも当然、黒内小学校に通学するものだと思っていました。児童数増加に伴い様々な問題が生じていることは頭では理解できても、正直自分のこどもが家の近くの黒内小学校に通えなくなり、遠く離れた守谷小学校に通わなくてはならないと思うと憤りを感じます。松並青葉に新しいマンションが建ったことも児童増加の一因かと思いますが、後からやってきた人たちのこどもは近くの黒内小学校に通えるのに、なぜずっと住んでいたこちらのこどもが遠くの小学校に通わなければいけないのだろうかと思ってしまいます。もともと近くに小学校がなかったり、近くにあってももともと黒内小学校の学区外だったり、黒内小学校が廃校になって通えなくなるというケースなら受け入れられますが、もともと黒内小学校の学区内だったのになぜと思ってしまいます。黒内小学校は大人の足で自宅から徒歩 8 分です。守谷小学校は大人の足で自宅から 24 分です。大人の足でも 3 倍の通学時間になりますし、こどもの足なら尚のこと通学時間の負担は増えるかと思います。通学時間が増える分、交通事故等のリスクは上がると思いますし正直不安です。ここからはこちらの個人的な事情ですが、夫婦共働きで今年の 4 月に夫が長期単身赴任になることもあり、子育て・家事・仕事のバランスをどう取るか、今後どう乗り越えるか悩んでいた中で今回の学区編成の話が飛び込んで来たこともあり反対の気持ちが強いです。こどもの小学校が近いか遠いかで想定される生活が変わってきます。正直もう不安しかありません。ひがし野一丁目から守谷小学校に通うなら、せめてもこちらにもスクールバス導入をお願いします。
20	令和 7 年から入学の新生から学区変更なら理解できますが、すでににゅうがくしていてようやくなれてきたところで転校は困ります。
21	日ごろから様々なご対応をいただき、ありがとうございます。対策案(1)が反対の理由は二つあります。一つは自宅から守谷小学校までの距離を確認したところ 1.7km で、低学年の子どもの足で片道 40 分以上かかり、大きな負担になります。道路を一本挟んだレーベンではバス利用 10~20 分程度を検討しているとのことで、不公平感が非常に強いです。ひがし野の中にも守谷小学校に近い地域と遠い地域があるので、遠い地域についてはバス利用のご検討をお願いしたいです。二つ目は児童クラブの遠さです。私たちは車を運転できないので、児童クラブから自宅まで徒歩で 40 分かかります。帰宅時間を確保するには子どもの睡眠時間を削る選択肢しかありません。低学年のためか、1 日 10 時間以上睡眠時間がないと、子どもの健康を確保できません。住所で区域をご検討いただくのは簡単な方法かと思いますが、子どもの健康を守るためには(1)について反対の立場を取らざるを得ません。
22	ひがしの地下にもスクールバスを導入して欲しい。このような学区変更を検討している場合は、もっと早くから対応して欲しい。
23	対策案(1)を実施しても教室数は改善されないようだが、この案はどうしても実施したいとする意図だけが見え、意味がわからない。対策案(1)の対象地区選定条件がおかしい。学区境のわかりやすさは児童生徒には関係ない。小学校への距離、中学校への距離も大幅に延び、通学時の安全確保は難しくなる。急激な増加に対して時間がなく大変なのはわかるが、多すぎて動かすのが大変であろう松並青葉の児童数増加分を他地域での移動で補おうとするのはおかしい。松並青葉の分はそちらで解決してもらいたい。
24	この度は、様々な視点から対策案のご検討ありがとうございます。議事録も含めて、現状の状況、抱える課題を拝見しました。黒内小学校の現在の状況を把握すればするほど、根本的な解決策を早め to 実施する必要性の理解が深まりました。長い期間をかけて議論、ならびにこのようなアン

ケートの機会をくださり誠にありがとうございます。 住民視点と皆様と同じく市をより良くする為の全体最適視点を持って上記の回答をさせていただきました。以下、その背景や回答理由の詳細を記載させていただきますので、ご確認いただければ幸いです。 過去の議事録、ならぶに各資料（推移状況）を鑑みて、以下の内容を理由に対策を必要かと考えます。 1. 根本的な対策を優先する必要性がある 資料を拝見する中で、対象者数が多い地域を中心に対策を検討する必要があると考えました。今回の守谷小学校への移動を一例にとっても、現状ひがし野1丁目、中央2丁目などに住んでいる児童の数を考えると、徒歩区域の変更をする事がプラスに働く事がないと感じます。 唯一ひがし野4丁目の対象者が他と比べて多いので有効策ではあるかと思いますが、その人数を徒歩で対応するのは安全性視点から次の対応よりも優先して進めるのは反対です。 根本的な解決を目指すのであれば、松並青葉1、2、3、4丁目の人数を優先して対応すべきと考えます。これは松並青葉に住まれている方々には申し訳ないですが、感情的な部分は置いておき、数値上の視点から根本的な改善になるのではと考えます。 また松並青葉の今後の児童者の推移資料を見る限り、今後も同様の対象者数であり、長い目で見た時には、ここの対策は必要不可欠である為、対策を絆創膏対応せずに根本的な解決を目指す事が全体最適だと感じております。 また松並青葉と比較した際に、ひがし野1丁目、4丁目、中央2丁目などはこれから小学校入学する人数も限られている資料を拝見するに、今回の対策の効果が低く、地図上の区分けが分かりやすくするという、必要だが今回人数過多による根本的な課題と向き合えていない「巻き込まれ対応」に感じてしまい、納得性を感じる事が難しいです。であれば、有効的な対策に注力して、物事を集中して対応していく事で解決のスピードが上がるのではと考えます。 2. スクールバスの導入について 運用は導入直後の不安はあるが、未来を考えると様々な可能性があると考えます。 短期的に見れば運用フローでの懸念は多いかと思いますが、慣れ、仕組み化を随時図る事で日々精度が上がり、問題は少なくなるかと思えます。逆に長期的な視点でとらえると、例えば学校の選択制の導入などバスがある事で広がる可能性もあるなど、地域住民にとって非常に良い施策になるかと考えます。 また住宅購入をされている方にとっても、スクールバス運用地域という事は、価値が上がるので、財政視点にも起因するのではと感じます。（色々な地域の学校を選択でき、かつ安全に時間通りにバス通学が出来る地域というブランドを作る事も可能） 現状は、松並青葉に話を絞っておりますが、今後も守谷市への移住を増える可能性は推測できるので、移住を受け入れ側がネガティブに捉えるのではなく、今回のスクールバスを成功させて、他の地域でも同様な仕組みを活用する拡張性を視野に入れば、未来施策の基盤にも繋がると感じております。（数10年後にはバスAIによる自動運行が出来ているストーリーも視野に入れる） スクールバスの懸念は、「安全性、到着時間、乗り遅れ」など色々と感じる方がいらっしやると思いますが、その課題は1つ1つ対応しつつ、デメリットを凌駕するメリットを打ち出す事で住民の方の受ける印象も変わるかと思えます。 以下は思いつき水準で恐縮ですが記述させていただきます。 ・位置情報取得 スクールバスもアプリ化し、位置情報を取得して、現状どこを運行しているかを明確に、遅延している場合の対策など出来れば、住民の不安は取り除かれ、市の取り組み事例としても非常に広報しやすい産物になるかと思えます。 ・バス内の子供たちの様子を遠隔でリアルタイムで見る事ができる ・バス内にWi-Fiを設置し、子供たちがオンライン授業や学習コンテンツを利用できるようにする ・バス内にAEDや救急キットを設置し、万が一の事故に備える 議論にありました「小学校の新設」よりもコストは低く、また取り組み事例としては拡張性や市のイメージアップの広報にも繋がるかと思うので、単純なスクールバス導入よりもメリットは多いかと思えます。 長文大変失礼いたしました。議事録を拝見していく中で、当事者意識でどのように解決できるかの視点を綴らせていただいた内容となります。不躰で大変恐縮ではございますが一意

	見として受け取っていただければ嬉しく思います。どうぞよろしくお願い致します。
25	同じ事の繰り返しだが、先に住んでいて距離もより近いのに、新しく開発した地域よりも遠方の学区に変えられるのは何とも不条理。反対としか言えない。
26	ひがし野4丁目はすぐ近くに黒内小学校があります。にもかかわらず徒歩で守谷小学校まで通うのですか？通学区域の設定が不自然に感じます。また、変更による効果が薄く、子供の負担に見合わないと思います。
27	子供への精神的負担を考えると、就学途中での友達との分断は避けるべき
28	東京都から守谷市に引越する際、子供の学区も考慮し転入しました。自身が長距離の徒歩通学だったため、子にはそのようなことにならないよう学区も含めて検討しました。また、駅の近くは共働きの家庭も多い中、遠方の小学校まで保護者が行く際の負担、交通安全で立たないといけない際も大きな負担です。何より600mと1.6kmとあまりに距離が違いすぎます。子供達だけで守谷小学校まで通えるか心配でなりません。黒内小学校であれば、人通りも多く、大通りに行けば道をまっすぐ行くだけで親も安心です。しかし、守谷小学校からひがし野まで子供だけで歩く距離も長いでしょう。とても心配です。1本が間にあるだけで、こんなにも差が出ることに納得がいきません。ただ、黒内小学校にお子さんを通わせている方からは、クラス崩壊状態と聞いているので、距離が近ければ別学区を希望すると思いますが、600mと1.6kmの差が大きすぎます。子供たちは本当に安全に通えるのでしょうか。
29	黒内小学校に通学させるために居住したので、いささか困惑。反対です
30	新入学児ならばまだ仕方ないですが、在校生が転校というのは反対です。いくらケアしますと言われても子供は繊細ですからもし不登校になっても困ります。
31	黒内小学校から守谷小学校へ変更となった場合、徒歩での通学を検討されているようですが、最近の気候変動による雨風の強い日、雪の日、真夏の炎天下の日に児童を登下校させるのは危険だと思います。また、本町辺りは道路が狭く、特に小学校へ向かう道も狭いです。駅からスクールバスを出すなどの検討をお願いしたいです。
32	子供の徒歩で通えることを考えて引っ越ししたので、引っ越しした意味がない。
33	新たに学校を新設することも検討した方がよいのでは？
34	学習や行事に支障があるのは問題だが、子供が徒歩で通学した時の距離、通学時間、通学路の安全性などが不安。
35	・ひがし野4丁目は児童数が表に書かれている見込み数より少ない。児童数を減らす効果が薄い。・松並青葉が増えたせいでひがし野4丁目が被害に遭う意味がわからない。・松並青葉の方が守谷小に通学路的に近いところもあるのに、ひがし野4丁目が徒歩での学区変更で松並青葉だけスクールバスが検討されているところも意味がわからない。・守谷小から1年生が徒歩で帰ると1時間近くかかる。守谷小は1時間の帰宅で事故があった時に後悔しないのだろうか。
36	児童数の増加は考えないといけない点ではあるが、1.5～2キロを歩いたり、何かあった時の担保がどこまであるか分からないスクールバスは懸念点が多く賛成しにくいです。
37	中長期的に、子供の視点で考えていただきたいです。大人の都合だけで決めて欲しくないです。
38	昨今の夏の酷暑はかつての比ではなく、6月から9月末まで異常な暑さの日が見受けられる。そのような天候のもとで20分も歩き続けることは大げさでなく子どもたちの生命の危機に関わる問題である。その点は責任を持って配慮いただきたい。守谷市としては長らく人口流入を歓迎、促進する政策を進めて来ておられるが、いざ流入が進んだ結果の「教室が足りません。」は失政の誹りを免れ無いと思う。その失政を子どもたちの健康や安全の犠牲でもって贖うことはあってはならない。どうしても学区変更が必要ならば徒歩圏の定義を1km以内と再設定した上でスクールバスや

	公共交通機関利用承認を伴うべきである。もちろん本来であれば、「将来的に人口は減る。」などと居直らずに、流山市を見習って学校新設を進めていただきたかった。また、アンケート内では1kmを20分換算を通学圏計算等に使われていたが低学年児童を含む小学生のことを真面目に考えておられるのか心配になった。実証実験を試みたが、低学年児童はそうのように速いペースでは歩けない。通学圏の距離の問題が過小評価される方向に誘導されそうで甚だ心配である。また、本件の課題が出る際に枕詞のように出てくる「学校行事が全校でできない。」「昼休みが時間差。」等について子どもたちから負荷となっている話を聞いたことが無いが、正しくは“教員”の負荷との理解で間違い無いか？いずれにせよ、行政の失政でありそれを子どもたちの生命や安全を犠牲に埋め合わされることがあってはならない。今の住まいは小学校、中学校へのアクセスの良さも考慮して選び、守谷市へ移り住みました。しかし、ことと次第によっては市外への転居も検討しますので、施策についてはなるべく早期に決定、周知いただきたい。
39	家から近くなくてもいいが登下校の道が細く車に近い場所や信号機がなかったりと心配な場所を歩かせて通わせたくない
40	以下を要望します。①通学区域変更の決定を3か月から半年ほど延期するべき。理由：実際に影響を受ける可能性のある住民への説明および意見募集などが十分でないため。また、本件は対応を先延ばしにした守谷市教育委員会や守谷市行政の責任であり、そのしわ寄せを住民に押し付けるのは納得できない。②案（１）徒歩圏の通学区域変更を取り下げるべき。理由：アンケートに記載の課題の１つ「通学路である北園交差点の混雑等」は松並側の歩道で発生しているため、案（１）では本課題の改善とならないため。また、案（１）に該当する生徒数が少なく今後も増加が見込まれない地域のため、通学する生徒数の減少に大きな効果が見込めないこと。（シミュレーションの数字がすでに現状の数値と乖離していることは議事録でも明らかになっている）。加えて、アンケートに記載の通り、黒内小学校の生徒数の増加は松並青葉地区の人口増加が原因であるため、原因となった地域の学区変更で対応するべきである。さらに、まず予算を必要とせず実施できる案（１）をやっても課題解決につながらないことを理由に、スクールバスの予算の獲得と提案（２）の説得を行おうとしている意図が感じられる。学区変更はやむなしの場合でも、その影響を受ける地域は最小限とすべきである。
41	近くに学校があるのに、わざわざ遠い学校に通うのは子供達がかわいそう。特に新規に市外から引っ越ししてきた人達は、小学校からの距離も考慮した上で転居している。短絡的に学区を変更するのではなく、住民の立場に立つた解決策を考えて欲しい。
42	以前からある地区を対象にするのは、対処方法として順番が違う。目測を誤った事で被害を受ける人達への配慮はどう考えているのか？
43	まずは対象となる地域の住民への説明会を開いて下さい。（１）そもそも児童数の推計は正しいのか？ひがし野四丁目の児童数が10年後に50数人になるなどありえない。出産可能年齢の女性の数で出したということだが、それは今現在中高生の子どもたちが出産し、そのままここに住んでいるということですよね。3LDKの戸建てやマンションがほとんどのこの地域ではありえない。よってひがし野四丁目野学区を変更したところで大規模校の問題解決への効果は薄い。（２）資産価値の低下についてはどう考えていますか。駅まで徒歩8分・小学校まで徒歩10分の物件が、小学校まで徒歩30分になったら資産価値は確実に下がります。それに対して地域住民はどのようにして納得すればいいですか。ちなみに流山では、すでに住民登録されている・売買契約が成立している場合には通学区域の変更は対象外となっております。（３）県道と線路できれいに区切りたいからひがし野1丁目も4丁目も守谷小学区にするとのことですが、それは前回のアンケートで自治会の統一性を希望する人数が多かったからですか？それは近所の子とまとまって登下校してほしいから

	であって、何もひがし野という町名でまとまりたいというわけではないと思います。(4)市が設定した守谷小までの通学路を歩いてみました。安全性については検討しましたか？朝の通学通勤で混む時間帯、セブンイレブン横の歩道は自転車も多く、また車の抜け道になっている路地も多いので大変危ないです。ランチのあたりから TX 高架下を通過して公園の方を抜ける道ですが、大きな道路を渡るのに信号ありません。現在の黒内小までの通学路なら信号は北園交差点のみですし、歩道が整備されていて安全なのに、なぜ危ない道を通して遠くの学校まで行かなければならないのか。教育委員会は地域の実態や通学路の実情をご存じないのか。(5)北園交差点の緩和のためと言いますが、ひがし野側(サーパスの裏側を通る方)は人数も少なく、混雑の原因になっていません。(6)審議会が出していた推計を見ると、レーベン守谷を学区変更した方が黒内小の児童数が減るのも早いし、かといって減りすぎることもないのですが、それを検討しないのはなぜですか。マンションにスクールバスを出したほうが乗降車も便利で児童の確認もしやすいと思います。最後に、3月に最終答申を出すとのことですが、その前に意見交換会やパブリックコメントを募るなど、地域住民の理解を得てからにするべきです。
44	反対意見が数多く、たくさんの地区から出て大変だとは思われます。お金がかさもうとも、今後事故などが起きた場合は守谷市の人気、価値も相当に落ちるのではないのでしょうか。スクールバスを出し安全に送ることが、着地点かと考えます。
45	今回、当事者に十分なヒアリングをすることなくこのような案の対象にひがし野四丁目が入ったことは許せません。市政を、市民をどのように考えているのでしょうか？全国レベルで非難されるやり方だと思いますが。時間がない、のは誰の責任ですか？明らかに市側の都合を第一に考えているのが明らかではないですか？ここまで市が対策せず見通しが甘かったのは、市民には一切責任がないことで、ましてやその齎寄せを市民が受けるなんて道理的に考えてあり得ないことです。時間がないなら、場当たりに市の都合を優先的するのではなく、早急に「当事者」が納得するやり方を再考ください。これは市民の権利です。
46	夏の炎天下での通学による健康への懸念や交通安全、防犯を考慮すると徒歩圏は1kmに規定し、徒歩圏外には公共交通機関利用などの配慮をすべき。小学校へのアクセスを考慮して現住所に移住してきた経緯があるので、急な変更に困惑している。スクールバスや公共交通機関利用認可などの対策無く学区変更となれば、市外へ転居も検討する。
47	黒内小に転入して来たものです。子供をこの小学校に是非とも通わせたいという思いから今の住まいを決めたので、今回のこの変更案には反対の気持ちが強いです。児童数の増加は数年前から予測出来ていたことだと思いますので、何故今迄他の対策が立てられなかったのだろうかと思直しました。こちらの希望としては、一番が増改築による対応、二番が近隣に新設校を作り、黒内小と守谷小の人数を三等分し対応して欲しいです。子供とも今回の案について話し合いましたが、やはり学区が変わってしまうのは反対のようでした。子供達のことをよく考慮の上、決めて頂けましたら幸いです。よろしくお願い申し上げます。
48	通学区域変更になる家庭への影響が大きいため、希望者のみ対応としてもらいたい
49	対策案(2)の新興住宅地の松並青葉二丁目、三丁目、四丁目地区を対象としたスクールバス導入による時限的な通学区域変更に賛成。対策案(1)の限定された区域だけ変更しても効果が薄い。生徒数が多い松並地区を対象としないと根本的な解決には至らない。
50	今回の対象エリアだけでも、ぜひ学校選択制にしていきたいと思います。生徒が多すぎても通学距離を重視するご家庭もいるし、通学距離は遠くても生徒数を重視するご家庭もあると思います。賃貸ではなくて戸建でローンを組んで家を購入し、簡単には引っ越せない家庭もたくさんありますし、学校の距離踏まえて一生のローンを組んでいる家庭の気持ちをきちんと考えてください。

51	通学区域審議会のあり方そのものに疑問を感じます。当事者がいない、少ない中で、一体何を決められるのでしょうか？このアンケート自体も狙いが不明瞭です。それを元に審議して、何を決められるのでしょうか？もっと地域住民の声を聞いた上での検討をしてください。審議会のあり方も考え直してください。当事者として、この案は白紙に戻して欲しいです。到底受け入れられる内容ではありません。このアンケートをもっても、白紙にならない場合はどうしたら撤回できるのか、方法をお示しください。実際にひがし野地域から守谷小まで子どもと歩いて判断したのですか？机上の論理で、前回のアンケートを変に活用して、考えることはやめてください。この問題は、不動産価値も減少となり、地域住民にとっては、子どもの学区を超えた多岐に渡っての影響が及ぶことまで、踏まえ、慎重に考え直してください。守谷市のイメージダウンも必至です。
52	守谷市の都市計画の失敗に巻き込まれて、結果的に子ども達に負担を負わせることに納得がいかない。学年途中の転校は心身ともに負担が大きいため、卒業するまでは希望する学校に通えるようにして欲しい。今回の通学区域変更案は唐突過ぎて、行政は今まで何をやって来たのか疑問です。
53	当該地域住民に何ら説明がないままに突然案を提示されました。経緯など具体的な背景が何も知らされていない状態でアンケートに回答するよう求められましたが、適切な回答ができないのではないかと思います。審議会メンバーをみると当該地域の実情や現状を把握している者の割合が低く、地域に関係の薄い者だけで議論が進んで地域住民の意見や想いが届いていないのではないかと感じます。審議会メンバーが選出された経緯やバックグラウンドはどのように設定されたのでしょうか。児童数推計のデータをみると地域ごとの試算値が住民の感覚と大きな乖離があるが、どのような試算方法を用いたのか明らかにしてください。不確実なデータで議論が進んでいないのでしょうか。意図的な推計をしてミスリードしているのではないかと心配しています。聞いたところではAIで試算したとのことですが、元となるデータ群や設定変数、使用した生成系AIの種類などメソッドが不透明です。教育委員会の計画や見通しは明らかな失策にみえますがいかがでしょうか？その不都合な影響を児童達に背負わせているように感じ、非常に残念です。守谷市は子育てがしやすいと広報して新住民の増加している最中ですので、PRするなら教育委員会も人口増加を適切に評価して市と協力して過大規模校になってしまう前に対策すべきだったのではないのでしょうか。過大規模校となってから通学区域変更での対策は遅すぎるとともに、抜本的な解決になっていないのではないかと思います。10年以上前から松並地域の開発は決定しており、進んできました。その当時の児童数推計の試算はあったのでしょうか？あったとすれば試算が甘かった、あるいは失敗したという認識はあるのでしょうか？10年あれば通学区域の変更やその他にも対策を行う時間は十分にありました。しかし、この度事前の説明や議論もなく審議会が進行して通学区域の変更が突然案として提示されたことは非常に困惑しています。現行児童が入学する時点で将来の学区変更やその計画について説明を受けてあらかじめ知っていれば、私立小学校や他学区への転居等の対応や準備をしたかったですが、その機会はありませんでした。小学1年生の時点で教育委員会の指示で黒内小学校に入ったが、その教育委員会の対応が不足していたために、現行児童が在籍中に自分自身の意志に依らず他校への転籍を求められるのは保護者として承服しかねます。現行児童の意志を尊重されない転籍の強制は教育上極めて不適切だと感じます。児童によっては転籍を強制すると不登校や鬱病、適応障害を発症する可能性があります。彼らの人生を大きく変えてしまう恐れがあるのではないかと危惧しています。わが子は黒内小学校が好きで先生や友達とお別れになるのは悲しいと言っており、途中から別の学校に行きたくないと泣いていました。そのようなことに対して誰が説明して責任を取るのでしょうか。こどもたちの気持ちを全然考えていない対応だと感じます。教育者や保護者はこどもたちの気持ちを一番に大切にすべきだと考えていますが、どうお考えでしょうか？通学する距離と通学中の安

	全が最も懸念されます。現在の通学路から転籍先の通学路に変更となれば、確実に危険個所や事故や事件への遭遇機会が増えます。また、交通安全だけでなく夏季における長距離の徒歩通学は熱中症のハイリスクで、他県では下校中に死亡した生徒もいます。暑さ指数（WBGT）が28を超えると熱中症のリスクがあがり、10－20分おきに休息を取るべきとされています。環境省のデータをみると2023年7月つくば地域では、下校時間にあたる14－16時は7～8割の日がWBGT>28で熱中症のハイリスクとなっています。現在の通学時間に比べてこれらのリスクが増える変更案は、わが子にとってなんのメリットもありませんので、今回案として挙がっているような転籍と通学路の変更は許容し難いです。歩いて10分で行ける小学校があるのに、大人の都合で40分もかかる小学校に行かなければならないなんてどう考えてもおかしいと思います。40分は通学路となる道路を実際にこどもと歩いて計った所要時間です。大人でもこれが毎日の往復と思うと、きついなと感じました。今回のアンケートの文面や設問、選択肢の設定の仕方からは学区変更ありきの恣意的な意図を感じます。審議会の進め方や住民アンケートは教育委員会の皆さんの都合で考えているのではないかと感じます。また、以前学校で配布された通学区域に関するアンケート用紙は、全学年に配布して回答させるやり方ではなかったようですが、意見や考え方を反映できていない保護者もいることが懸念されます。アンケート結果が小中学校で合わせて公表されていますが、中学生は自転車通学であることなどから、通学時間は小学生と同様に論じられないと思います。データの扱いは適切でしょうか？確証バイアスを生じるデータの取り扱いになっていないかどうか見解を教えてください。対策案（2）は時限的な変更措置と記されていますが、対策案（1）はなぜ時限措置ではないのか、その理由はなぜですか？このような考えや想いは教育委員会だけでなく、審議会や守谷市執行部に届いているのでしょうか？アンケートを実施したのであれば、結果や挙がった意見や要望の公表やそれに対応した審議の記録をHPなどで分かるようにしてほしいと思います。それらを元に住民と十分議論して進めるべきではないでしょうか。冒頭で述べましたが、審議会のメンバーや教育委員会だけで進められ、地域住民の意見や想いが届いていないように感じています。
54	守谷市では10年以上前から松並地区の開発が決まっており、若年人口が増えることは明らかでしたが、学区編成の変更については何も情報がありませんでした。今頃になって大規模校の問題が浮上しているのは何故なのでしょう？今までなにも対策してこなかったんですか？対応が遅すぎて有り得ないと思います。在籍児童やこれから就学予定の幼児がいる家庭以外では、事情が理解できないままにアンケートに回答することになり、とても大きな問題であるにも関わらず、地域住民の考えや意見が反映されたアンケート結果にならない可能性もあるのではないのでしょうか？予め十分な経緯の説明や情報がないと適切に回答できないのではないかと思います。
55	しょうもない話過ぎる
56	今回の対策案について、決定ではありません、とありますが、通学区域審議会の議事録を拝見すると「やらざるを得ない」「理解を得るしかない」など、反対意見を取り入れる気がなく住民の声を聞きました、説明しましたと言うためのアンケートなのではないかと懸念しています。友だち付き合い、保護者付き合い、小学校への通学距離、安全性などを考慮して、黒内小学区のマンションを購入しました。我が家の子どもは令和7年に新一年生になるのでちょうど対象です。保育園選びも黒内小学校に進学することを念頭に選びました。1年後に通学区域を変更しますというのはかなり乱暴だと感じます。黒内小学校の学習環境が悪化しているデメリットも理解しますが、市の計画の甘さのしわ寄せを子どもたちが受けているのは納得できません。黒内小学校が20年先も大規模校の基準値を大きく上回るのなら、新設校を建てて欲しいです。何に使うか決めていない元結婚式場の土地を買うお金が市にあるなら子どもたちのために小中学校を新設してください。

57	対策案が課題解決となっているとは思えない。学区変更に伴い通学距離が長くなることで危険が伴うが、子供の安全について市はどのように考えているのか？なぜここまで問題を放置していたのか？松並青葉の住宅街が出来始めた段階で予測できたのではないか。その段階で検討がなされていれば、転入前から学区に納得した上で資産価値を評価して転入を検討ができた。守谷市の不手際を市民の負担として押し付けないでほしい。アンケートをする前に該当地域の市民に向けて説明会をするべきである。誠意がない。
58	通学区域を変更する場合には登校班、下校班の対応とセットで考えなければいけないと思うがその対策が提示されていなくて判断が難しい。

土塔本町アンケート

設問 3.

現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とし、よりゆとりある教育環境の確保が必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。

1	開智、つくば国際の空き教室を使用させてもらう。もしくは開智、つくば国際に児童がいくように補助金を出したり守谷市民枠を増設してもらう。
2	課題解決のため、隣地敷地の使用や仮設施設の設置、北園の交差点を使用しない通学路の変更で対応する
3	課題解決のため教室数の不足を解決するため施設の仮設施設で対応。全学年で行事が行えなくても問題ありません。
4	特典を付け、黒内小学校から他小学校への転校の希望者を募り推進する
5	松並青葉区域に小学校を建てないと、根本的な解決にならない

設問 5.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	結局4年間はキャパオーバーしているので、4年間は子供達に我慢させることになるから。守谷小まで道が細い。守谷住宅展示場の隣の道の工事が一向に進まず危ないから。
2	新しい教育環境に慣れるか不安だから
3	正門が土塔向きで土塔周辺の小学校だったのにおかしいし、294交差点が問題になっているなら松並で問題解決すべき。それに中学校が目と鼻の先なのに守谷中学に行けない学区になるのはあり得ない。
4	新しい通学路が危険だから。北園の交差点の混雑緩和に影響しないため。黒内に通うために家を購入したから。行政の対応不備による負担を一部のエリアの人に押し付けるのは納得ができないから。
5	北園交差点の混雑緩和につながらない。新しい通学路が今の通学路よりはるかに危険だから。守谷駅周辺に人口が増えているのは分かってるはずなのに行政の対応が遅い事で子供たちが犠牲なのは許せない。
6	町内会、子供会(育成会)の運営が困難になる
7	途中での学校変更は本当に辞めて下さい。案を聞いた子供が泣いています。
8	守谷住宅公園～八坂神社に向かう狭い道は、八坂神社寄り舗装されましたが、住宅公園寄りとは

	でも狭く危険で、「小学生がふざけて飛びたしてきて危なかった」「轢きそうになったことがある」「見通しも悪く運転しているほうもいつ人を轢いてしまわないかと怖い」などという話を複数聞いたことがあり、とても心配です。徒歩通学時間が長過ぎるため、歩き疲れて気が緩んだ時の、狭い道での事故が想定されます。
9	土塔本町の通学児童は少数であり、学校を変更しても児童数は減少しないから
10	令和 6 年度から第一子が黒内小に入学し、令和 8 年度に第二子が入学予定です。第一子のときも学区アンケートはありましたが、ここまでの情報はありませんでした。近所の交友関係等も鑑みて黒内小に決定しましたが、なぜ令和 6 年度入学の希望をとった直後にこのような情報が出てくるのかとても疑問です。この情報をもう少し早くいただければ、第一子の就学先も考え直すことができていました。
11	このタイミングでのアンケートや決定では遅すぎる。もっと早い段階でこうした情報を出すべきであり、出せるはずだと考える。
12	この案では、安全上一番の問題である北園交差点混雑の問題を解決できない
13	対象の児童が少ないので根本的な解決にならないため
14	守谷市民を舐めてるから

設問 7.

通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。

1	学童の利用時間をのばす
2	程度にもよるが、常識的な範囲であれば、徒歩で構わない。
3	距離によるので答えられません。
4	保護者による車送迎の環境を用意する
5	学区選択制の導入(低学年は親が付き添い)

設問 9.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	通学時間・方法が子どもの負担になるから、新しい友人関係に慣れるか不安だから、新しい教育環境に慣れるか不安だから
---	---

設問 10.

あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。

1	学校の選択期間を 3 年以上設けてから学区変更へと移行すべき。家庭それぞれに事情があります
2	対策案（1）では、対策後も数年人数超過しており、解決になっていないため、魅力的な特典を付けて黒内小学校から他小学校への転校を希望者を募り推進する
3	教室を増やすなどして対策する。入学する学校を選択できるようにする。
4	学区選択制の導入
5	区域を変えるのはいいが時期が問題

設問 11.

就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。（複数選択可）

1	学童の利用時間が長い。
2	転校などを強制されない小学校

設問 12.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	案(1)の案1は見づらい。案(1)の案Aなど他の記号を利用して欲しい。
2	慣れてきた頃に学校が変わるとまた1からで子供の精神的ストレスが心配
3	土塔本町からは明らかに通学距離が長くなり、小さな子にとってかなりの負担があると思います。また、中学校から守谷中を選択できる可能性があると言っても、小学校の友達と別れることになり実際問題選びづらいのではないのでしょうか？けやき台中学校は小学校よりもさらに遠くなりますし、かわいそうです。松並青葉の人口が増えているのが要因であれば、そこに新しい小学校を建てるなどそういった対策の検討もしてほしいです。
4	正門が土塔向きで土塔周辺の小学校だった（元タイオンの有るところが黒内小学校で土塔周辺の小学校）なのにおかしいし、294交差点が問題になっているなら松並で問題解決すべき。それに中学校が目と鼻の先なのに守谷中学に行けない学区になるのはあり得ない。
5	強制的な転校という乱暴な対策が実施されないことを願います。
6	通学区域変更は反対です。理由は在学中の子供を転校させるなどの人権を無視するような案が出ている事、とても乱暴に感じました。対象市民が事情を知ってから議決までの期間が短すぎる。都市計画のやり方が悪い。今私にとってはすみたい街ランキング最下位です。とても残念に思います。
7	もともと土塔本町・新山は創立時から黒内(守中)学区。また案1のように土塔本町を3分割されては町内会、子供会(育成会)の運営に支障が出る。
8	学校が途中で変わるかもしれないと聞いた我が子が泣き出してしまいました。案だけですでに精神的ストレスを受けています。今まで学校を選択できなかったのに今さら強制的に子供の慣れた環境を奪うなんてあってはならないことです。不登校や精神不安になったらどう責任とるのですか。カウンセラーの対応だけで不登校や不安が解消されるはずありません。
9	アンケート期間は1カ月くらいはいただきたいかったです
10	黒内小学校が近く、子供が徒歩で通いやすい土地があったため守谷に引っ越してきました。スクールバス等で安全確保がなされるのであれば賛成ですが、少し不安です。
11	繰り返しになりますが、第一子の通学先を決めた直後でのタイミングでとても戸惑っています。
12	4月から黒内に通う子の親です。百合ヶ丘三丁目在住。昨年秋に他への変更希望の案内がありましたが、そこでこうした情報を出すべき。
13	通学路となる道には歩道の整備を進めてほしい。
14	今年度の通過人数ですら北園交差点では交通事故も起きており交差点の人数を減らすことは決して放置できる問題ではない。自治会回覧の地区別児童数からピーク時にも現在の北園交差点通過人数を下回るように対策する事を考えると、北園交差点を通過する地区から500人程度の学区変更(バス通学含め)が必要であると想定でき、北園交差点を通過しない児童の学区変更は対策とはなり得ないと考えられます。今回の資料に北園交差点の妥当な通過人数について検討した記載がないのはどうしてでしょうか？
15	入学前に学区を確認した時には土塔は黒内小で松が丘小を選ぶことは出来ないと言われました。まだ一年も通っていないのに強制的な転校の案が出ている事は筋が通っていないしおかしいのではないかと。せめて選択制にするべきだと思う。R7年度からの転校が決まった場合、転校までの一年を子供はどんな気持ちで学校に通えばいいのか。子供の気持ちを考えた事があるのか。転校を伴う学区変更には断固反対です。
16	前述しましたが、松並青葉区域の児童を対策しないと、根本的な解決にはなりません。これは良識

	な大人であれば、解りきったことかと思ひます。
17	学区変更該当地域に住んでいますが、我が家には案内が届いていません。友人から案内を回してもらいましたので、地区異なりませんがこちらのフォームに回答します。学区を自由に選べるようにしてはいかがでしょうか？学区選択制は、全国で広がっています。現・黒内小学校区の人しか黒内小は選択できない、などと制限を設ければよいと思ひます。（もっと年月をかけて早いうちから告知した上で、黒内小学校区の範囲は縮小）学区選択制を採用している他自治体でも、受入人数に余裕のある学校を指定してあり、学区外からは超過小学校は選択不可になったりしています。受入可能校も、希望者が定員より多ければ、面談や抽選で対応されています。（横浜市、松本市、前橋市、北九州市などは面談や審査などにより優先度決め。東京都北区、日野市、戸田市などは抽選。）また、学区外の学校を選択した子は集団登下校が難しいため、低学年時は親が責任を持って付き添いをするこゝと、などの対策が取られています。スケジュール的に迫られていると思ひますが、選択制実施の自治体にヒアリング・相談し、参考に実施されるのはいかがでしょうか？各小学校の特徴やメリットが分からないから、他校を選択せず黒内小でいい、という人も多いと思ひるので、幼稚園や保育園の案内のように、校風や特徴、メリット、在校生やその保護者の声などをまとめて配布→それを参考に選択してもらふ、だと、黒内小以外の小学校を選択される人も増えると思ひます。黒内小学校区域に居住しているけれども、マンモス校は自分の子には合わないと思ふため規模の小さい小学校に通わせたい、いじめっ子と離れたいから他の小学校がよい、と言っている人もいます。限られた範囲の中でも、子供に合った小学校を選択でき、通わせられるのが一番ではないでしょうか？イジメ問題などが起きた時も、人数に余裕のある学校への転校が許可されれば、イジメ問題対策にもなると思ひます。黒内小学校区の人口増加は今後も進んでいくと思ふので、一時的な一部の地区の学区変更対応で人数超過問題が解決するとは思えません。大きな改革が必要だと思ひます。
18	区間を変えるなら6年後までは選択制にするべきです。何千万もする家やマンションの買ひ物をするのに子供が通ふ小学校、中学校下調べする家庭がほとんどです。妊娠中の人でさえ考えます。決意して守谷へ引っ越してきたのに区域変わりまーすじゃ済まされません。引っ越してきた人舐めてるでしょ??6年後までは選択制にすべきです。中学校も6年生のある時期にどちらにするか（元の区域の中学か、小学校に準ずる中学校か）選択できるべきです。遠い中学に通ひ部活で帰りが遅くなって犯罪に遭ったら悔やんでも悔やみきれません。小学校は6年後、中学校は12年後まで選択制にすべきです。また市は近隣の不動産業者へ学区変更の可能性を早急に通知すべきです。守谷市への信頼失ひますよ??少なくとも私は守谷市から軽視されていると感じました。まじで市民舐めてんじゃねえぞ。

土塔新山アンケート

設問5.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	昔からの町内会を考慮していない。また、松並の新しい方はそのまま、開校以降の通学区域の方が分断されるのは納得しがたい。
2	なぜ元々の住民が学区変更をしなければいけないのかさ
3	そもそも旧住民(土塔新山)の区域の変更する事態がおかしいから。
4	松並地区の学区域変更を望んでいるから

5	課題となっている松並青葉の児童の通学校の変更をしてほしい。
6	元々の周辺地域の小学校としての黒内小である。
7	目の前に守谷中があるのに松ヶ丘小学校卒業だとけやき台中になるのは納得がいかない

設問 7.

通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。

1	区域変更せず現在の学校区域通りで徒歩通学
2	松並地区の学区域変更で郷州小に通う為ならスクールバス登校に賛成
3	スクールバスと自転車を学年に応じて使い分けて認める

設問 9.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	区域変更反対だから
---	-----------

設問 10.

あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。

1	学校の新設無理なら増設
2	黒内小学校増設で対応する
3	黒内小増設もしくは松並地区の学区域 変更賛成します
4	学区制を無くし、自分で好きな学校を選択できるようにしたらいいと思います。

設問 11.

就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。（複数選択可）

1	地域のつながり意識向上のため
2	自由
3	選択の必要なし、変更せず今まで通りの学校区域で対応する
4	選択せずに今まで通りの区域で登校する
5	地域のつながり

設問 12.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	3年生以上の児童は黒内小学校に通わせるべき。
2	変更先の小学校の体操服等は補助金等があるといい。子供は同じ体操服が良いと思う。
3	1 松並青葉以外の地域の通学区域の変更の場合、20年後はどうなるのでしょうか？児童の急激な減少にならないですか？ 松並青葉の方が、児童が減少した郷州小にバス通学されるのがいいと思います。2…1の理由 郷州小の空き教室利用、バス移動もしやすい位置関係、みずき野住民との交流によるみずき野の再活性化 3、通学区域の変更では、北園の交差点付近の混雑解消はできないし、今の小学生が中学生になり自転車通学になると、さらに混雑危険な状況になる。以下は、担当が違うと思いますが、4、新守谷駅周辺の事業の事は詳細を周知されていないのでは？ 5、もし松並青葉のような開発をするなら、学校、保育所、病院、tX、道路等々のキャパをまずご検討を。6、核家族向けの分譲だけでなく、代々すみ続けられる。また。保育介護を行政の施策だけに頼らない3世代以上対象の住宅の分譲も検討しては？ 7、急激に同世代が増加するのを避けるため。

	短期間で全体を供用開始するのではなく、数年間隔あけての分譲も検討しては？
4	子供の学区変更への負担を考えるなら増設なり新設を考えるべきでは
5	新住民(松並)地区の増人で旧住民が何故、今まで通っていた学校に行けなくなるのか、ましては土塔新山には子供会などで八坂神社祭礼の昔からの行事があり楽しみにしている子供たちがいるなか、区域変更されたら子供たちの繋がりが絶たれてしまいます。新住民(松並)の学区域変更にしてください。
6	松並地区の学区域変更に強く賛成致します。
7	松並青葉の通学校を変えないと、松並青葉から今後中学生が守谷中に通うことになる。自転車通学となり、現状より北園交差点付近の危険度が増すと思う。
8	区域で分けるのではなく、行きたい小学校、中学校を選ばせるべき。
9	対策 1 にするのであれば土塔新山地域に住んでいる人は松ヶ丘小学校か黒内小学校か選べるようにして欲しい。
10	子供が黒内小に通っているが、行事も何もかもが手狭で窮屈だ。中学生の上の子がいた頃は学校にゆとりがあり、とても穏やかな校風、黒内小らしさを感じていたため、現在の制限のある学校生活はとても不憫だと感じる。学区変更は早急にして欲しい。
11	通学区域変更も大切だが、北園の交差点を歩道橋にして安全な通学路にしてほしい
12	小学校は近いほうがいいと思います。私の娘も黒内の学区でしたが、松が丘の方がすごく近かったので申請しました。中学校もまたけやき台中に申請しなくてはならなくて、めんどうでした。なるべく希望の申請が通るといいと思います。
13	スクールバスで通うことには保護者も生徒も抵抗感が強いと思う(学校が家から遠いことや、バスの安全面で)。また、就労している保護者が先に家を出てしまい、後から生徒が一人で自宅を家庭の場合、スクールバスに乗遅れた等で遅刻の際に学校まで歩いて行けないのはとても厳しい。徒歩通学の区域を変更することで、学級数不足を解消できるのなら1～5年生を新通学区域に変更したほうがいいと思う。また、何度も転校しなくてはいけない状況は極力避けてほしい。
14	通学のときに近所の子供たちと一緒に通いたい。
15	学区変更はよいと思いますが私の家のまわりの子どもや従兄弟が黒内小学校→守谷中なのうちの子どもが入学する頃は松ヶ丘小学校→けやき台中になるのは嫌です。 お隣同士なのに学校が違うのは可哀想なので別の方法で対応してもらいたいです。
16	通学路や移動手段のパターンが増えることになるので、安全対策とセットでの実施であるべき
17	通学区域変更地域に在住のため、子どもに転校する可能性があることを伝えたところ、友達と離れてしまうのは嫌だと悲しんでいました。転校したとして、体操着 etc. はそのままでもいいとのことでしたが、きっと転校先の物を揃えたいと思うので、転校先の体操着 etc. と交換できるチケットがあれば経済的にも納得しやすくなるのではと思います。あとは例えば各学校毎の特色を強く出して、各家庭がどの学校に通わせたいかを選べるようにすれば、その学校の状況に納得して通わせられるのではないのでしょうか。

レクセルプラザ守谷アンケート

設問 2.

現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とし、よりゆとりある教育環境の確保が必要となっています。

これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。

1	課題解決のため、別の小学校新設等も含めて検討すべき
---	---------------------------

設問 4.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	人数が少なく、全体として見た場合大した影響が無い
---	--------------------------

設問 9.

あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。

1	区域の一部のマンションのみ就学先の学校を変更することは、道理に合わないと思う。仮に変更するのであれば、区域全ての就学先を変更する必要があると思料します。
---	--

設問 11.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	中央 2 丁目のレクセルプラザ守谷のみ就学先を変更することは、公平性に欠ける判断だと思います。仮に変更するのであれば、区域全てを変更する必要があります。特定のマンションのみ変更の対象とすることは、筋が通らず、反対いたします。
2	ガードレールもない危険な道があると思います。通学路とするならば、道の整備をお願いします。黒内小の児童数問題は災害のように突如起こった問題ではないと思います。反省や市の無策に対する言及はないのでしょうか。市民、かつ、子どもに負担ばかりを求めるのが市の解決策なのですね。また、冒頭の「課題解決の一」「課題解決にならないが一」は黒内小の数だけを対象とした問題提起で、児童のことを全く考慮にいけない問題設定で、不適切と思います。全面的に市の政策を支持しません。

原本町アンケート

設問 12.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	途中から学校が変わるのは、子供、親の負担が増えて如何なものかと思います。
---	--------------------------------------

松並青葉アンケート

設問 4.

現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とし、よりゆとりある教育環境の確保が必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。

1	このアンケートだけでは判断できない
2	学区を限定せず、黒内小に通学している全ての家庭を対象に転学希望を募る。スクールバスの時間など、より詳しい情報を提示してほしい。
3	学校選択できる形にする

4	対象学区は選択制、施設の増改築と併用して対応する
5	どのように行事が行えなくなっているのか具体例がないと判断できかねます
6	今後 20 年、黒内小学校の過密は続くとのことなので、松並青葉地区に小学校を新設してほしい
7	学校の移設。対策前の R10 から R15 までの児童数自然減少率は年率-1.98%。R15 から R20 は若干の児童数減少の加速が予測されているが、R20 から R25 の予測は、年率-1.34%と甘い予測となっている。人口減少の加速を上回る流入人口、特に子育て世帯数の増加を見込んでいるのか。それらが増える地域はどこか。守谷市全体の学校数は適切なものの、バランスが悪い。が対応すべき課題では。TX 延伸も議論されるなか、沿線人口にあわせた都市計画をされてはどうか。流入人口増加を見込むのに、駅周辺に 1 校というのは疑問が残る。
8	街作りの計画ミスについて、市が振り返りできていない状態なのであれば、承諾者のみの対応に留める
9	どうすればいいかわからない
10	施設の増設
11	学校の新設（他 8 件）
12	3 つの複合的な解決策
13	既に審議されてはいるが、新しい小学校を設立する
14	つくば市のような、小中義務教育学校を開校させてほしい
15	新しい小学校をつくってほしいです
16	松並青葉からの通学は黒内以外あり得ません。ましてやバス通学は一考願います。現黒内への通学区域の見直しを抜本的に考えて頂きたい。守谷市全体の問題として、通学面重視をお願いします。黒内から比較的近い松ヶ丘や守谷小に変更可能かなど。今の黒内を聖域化しないでください、ゆとり教育以前の話だと考えます。
17	上記も賛成であるが新たに学校が出来れば望ましい…
18	学校西側の空き地および土塔森林公園を守谷市が買取、学校の敷地面積拡大工事を実施。
19	通学区域の変更の方が効果は大きく感じるが、併せてほかの学区への通学も認めるべき
20	新小学校もしくは分校をつくる
21	通学区域変更などの対応はよいが、バスなどの移動手段がゆとりをもって確保されることが前提。また、体調不良とかの移動手段なども考慮頂きたい。
22	国道 294 号より東、守谷中央通りより北の範囲に、小学校を新設する。
23	必要な場所に小学校を新設し、過疎校の閉鎖をする
24	以前から希望しているように、294 を渡らないところに小学校の新設を希望します
25	将来の市民人口維持のために、旧校舎の廃止及び新設校への統合
26	上記、3 案を複合的に考え、増改築は黒内小だけでなく、他の学校でも考慮し、総合的に判断した上で対応する。
27	通学区域の変更、他学科の通学を認めるも両方すべきと思うが、兄弟姉妹で学校が別れる、学年途中で転校を余儀なくされなど、負担を強いられる家庭に対するフォローがかなり曖昧で、具体的に示されておらず、非常に不安があり今の段階では賛成できない。
28	新守谷地区の開発にあたり当面は小学校、将来は老人施設になる施設を新設する。
29	松並地区に新しい小学校を建設する
30	生徒数が減少している小学校ならびに中学校は廃校とし、スマートシティー化の推進と市の発展のため、駅周辺地区に小学校と中学校を新設する。松前台、大井沢の統合、郷州中学生の廃校

31	適切な徒歩通学可能範囲内に学校を新設する
32	こうなる事は予想されていた事だと新たに転入してきた人間にも分かる話。今更どの案かを問う事自体が馬鹿げている。リミットギリギリになってこの選択肢の無いアンケートを行う事自体に市議会議員含め市政は猛省すべきである。その上で申し上げるが近隣の土地の取得をし増築を急ぎで行うべきである。且つ、許容し了解を得られるご家庭に対し手厚いサポートを行った上で他の学区への通学を認めて対応していただきたい。
33	守谷市全体の学区変更を検討して児童数の分散をする。
34	もともと新興住宅地としてファミリーの誘致を目的として開発しているのに、想定が足りなすぎると思われる。ただすでになってしまったものはないため施設の増設を強く望みます。
35	近隣小学校にスクールバス

設問 6.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	きちんとした説明会をきちんと周知の上やってほしい
2	途中から違う学校に移るのは、子供の精神的負担が大きすぎると思います。子供が今まで築いた友達関係を崩すのは親としては心が痛いです。
3	反対ではないが徒歩圏内だけの対策では効果が薄いので
4	放課後遊びのことは何一つ考えられていない。子どもは学校だけがゆとりあればいいものではないと考える。放課後遊ぶ約束をする場合どう対応するのか何の対策も立たない状態で対策としているのは考えが甘いと思う。
5	在学生の兄弟は選べるとの事だが、さらにその下の代で入学してくる弟・妹世代はどうなるのか。
6	登校距離等は踏まえて、現行と変わらない、若しくは短縮されるのであればやむ無し
7	黒内小学校の人数が大幅に減るのか疑問
8	松並青葉の児童数の増加が主な原因なのに、他地域の児童が学区変更になることに疑問を感じる。
9	黒内小学校に徒歩で通える圏内で考えて引っ越してきた為。
10	小学校が徒歩圏内を想定で土地を購入したから
11	黒内小学校に入れる前提で、家や子供の友人関係将来のことを考えて購入したのに、それが全て崩れるなら流山に人口が流失するのが目に見える。
12	賛成だが、北園の立体交差をもっと早く進めてくれていたらよかった。色々と遅すぎる。
13	黒内小学校への学童数は、現時点でも限界だと思う。対策案（1）では、学童数はほとんど減らず、今の在校生への教育サービスの低下は食い止められないと思うため。
14	新しい小学校をつくっていただくか開智望の公立受け入れ
15	人数があまり変わらない
16	色々と課題があるのは承知しましたが、松並青葉地区が3分割というのが非常に気になります。
17	保護者間の友人関係もあり、抵抗がある。
18	徒歩圏での変更ではそこまで大きな数の違いはないから。
19	黒内小に通う友達と別小学校になる為
20	松並青葉の児童による圧迫を理由に変更を強いるのは、住民の対立を招くのでやめてほしいです。黒内小学校の児童数は松並青葉側で対応し、対策案1の対象地域は松並青葉関係なく、中学校への距離や幹線道路横断を理由に、黒内小学校以外も選択可能ということであれば理解を得られるかと思っています。

21	表の人数の推移を見ると、対策案2に比べて効果が低そうなので。
22	その他、家庭ごとに抱える不安、不満は多々あると思います。
23	行政の怠慢を住民に押し付けているから
24	習い事の送迎が今通っている学童になる。当然その変更はできない為、そうすると習い事を辞めないといけなくなる。送迎は郷州小のエリアまで対応していない。
25	この対策案では黒内小学校の現状の課題が改善しないため
26	黒内小学校への通学の安全、交通渋滞の緩和も理由に掲げるなら、国道294号を跨がないよう松並青葉地区ごと変更すべきである。
27	帰宅する際に同じ方向に帰る人数が少ないと痴漢など不審者に遭いやすいため。

設問 8.

前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）

1	そもそも郷州小学校に行くのではなく、守谷小学校にすべきと考えます。守谷小学校の校区の郷州小学校寄りに居住している方々も校区変更の対象としていただきたい。黒内の児童だけを他校に振り分けるのではなく、守谷の小学校全体の校区変更を検討いただきたく思います。
2	時限的なことでのデメリットをきちんと聞きたい
5	道を挟んで向こうの近所のお友達なのに小中と今更学校が変わってしまうのは可哀想だし、新しい小学校で友達ができて家も近くないと遊んだりできなくて可哀想
8	バスでみずき野まで通うことで子どもの行動範囲が広がり、放課後遊びの心配が親には大きくなる。
9	松並青葉同じ地区で仲良くしている友達と離れるのは可哀想。卒業アルバムなどどうなるのか。途中からの転校だと写真もなくなりあまりにも可哀想。せっかく慣れた子どもたちの友達関係や環境を崩すのは積極的にやることではないと思う
10	昨今、送迎バスによる事故が多いので不安。また、前例がない中でバス通学の児童数が一度に増えると、それなりに問題が発生しそう。
11	共働き夫婦にとって、職場と離れて、送迎が必要に時非常にコストがかかって不便です。
12	共働きなので、仕事終わり、守谷駅に降りて、学童保育に迎えに行くのが大変に負担になってしまいました。
13	徒歩圏で通えないことのリスクが多すぎます。バスに乗り遅れたら、子供が歩いていかなければいけません。また通学も成長期に必要な運動ですが、それもなくなります。また学童も遠くなるので、お迎えなど現実的にかなりくるしいです。
19	車の運転ができないので、郷州小には迎えに行けない。
22	小学校進級前の保育園の多くの友達と別れてしまうことが予想され入学時の子どもの負担になると思われるのと、新しくできた友達と家が遠くなることで帰宅後の友達との交流を築きにくくなると思われるため
27	資産価値の低下
28	子どもの体力低下
35	スクールバスでの事故に遭う確率が上がる。車酔いする児童の対策はどうするのか？保護者が送り迎えする場合は負担増加になる。
42	賛成とした理由:1～5年生という松並青葉からの団地で受け入れてもらうことで少しでも少数派の人数を増やして欲しい。
44	一本しか無いバスに乗り遅れた場合、結局は親が送って行かなくてはならず、親が仕事に遅れる事

	になる。遅刻は信用にかかわる。現時点のバス案では現実的とは言えず賛成できない。そして、もし、バス案が通った場合、中学になれば愛宕に通う事になり、自転車可とは言え、遠すぎる。特に女子は月の四分の一は月のもので、腹痛、吐気、頭痛と戦っています。冷え込む日、猛暑日、大雨の日など、長時間の通学負担は子供にとってつら過ぎると思う。スクールバスは運行しません。と決まっているようですが、中学もスクールバス運行が現実的ではないのでしょうか？
45	保護者会、個人面談などバス対応が難しいときに保護者の負担が増える、保護者が学校活動に参加しにくくなる。
51	入学式や運動会など行事の際に、小さい子を含めた家族の移動で自家用車で行けるのか疑問。不可の場合かなり負担になる為。
53	令和7年だと遅すぎる
58	車等の移動手段がない親は、授業参観等の行事にどのように参加すれば良いのか。また、近くの小学校を1つも2つも超えて、遠くの小学校に通う意味がわからない。一部の地域住民にのみ負担がかかっているように感じる。
62	自宅から学校までの距離がありすぎて、学校近隣の方と交流が親子ともにとりにくい
63	そもそも入居の時点で黒内ですと言われて購入しているのに、今更不便なスクールバスに乗って子供と親に負担がかかるメリットが全くない。
66	レーベンも1丁目もあまり距離が変わらないのに、何故2丁目だけが移動なのか。不公平。
69	なぜ御所ヶ丘、以前から黒内と考えていたので
70	学校が近く登校しやすいため引っ越してきたが区画で行く先の学校を決められてしまうと不平等を感じる。全員抽選で決めることで納得できる。
71	学童のお迎えが負担になるから
72	歩いて学校に行くことで、身体も鍛えられると思うため。
73	部活動等で朝早く学校に行きたい場合に対応してもらえるのか？休日はバスあるのか？
74	下の子の保育園とも場所が離れてしまい、仕事後の迎えが間に合わない
76	時限的なというところに不安を感じる。導入するのであれば継続的に実施してほしい。
77	上に兄弟がいる子は黒内に通えるが、同じ学校に通う近所の友達がいなくなってしまう。
78	現時点で、何らかの理由で登校班の集合時間に間に合わない児童が沢山います。心の問題、思春期で朝中々起きれなくなったりもします。5分、10分の遅刻も急ぎ足なら学校に間に合ったりもします。スクールバスでは、対応出来ないのではないのでしょうか？
80	そもそも住居の購入にあたっては当然小中学校への通学時間を重視して選定しているし、物件の資産価値にも当然学校が近いことは直接的に影響することをスルーしていないか？松並青葉の開発分譲の時点で学区の編成見直しについて検討することもなく、唐突に遠方への通学を強制されても拒否反応しかない。市民の暮らしをなんだと思っているのかと腹立たしい。
84	バスの時間に少しでも遅れたら乗ることができない不安がある。行き渋りで少し遅れる時もあるだろうし、忘れ物を取りに戻ることもできなくなってしまう。
85	想定されているバス乗り場で多数の児童が安全に集合・待機・乗降するのは無理があります。レーベンなら安全なスペースがあり、炎天下や雨天時、バス遅延時も安全に待機できるのではと思いますがどうでしょうか。対策案2の区域であれば、バス乗り場近辺の歩道縁石をフェンスにしたり、交通誘導員？を配置したりといった対策が必要だと思います。
90	解決につながるとは思えないため
91	通学区域変更先の校舎が古く、また教育モデルが中途半端で魅力が無い
92	体調不良等の急なお迎えが困難な場合は、学校の車で対応を検討とありますが、人数が多くカバー

	しきれないと思います。
93	①全体的な子育て環境（小学校、中学校への自宅職場からの距離、環境などのメリット、デメリット）を考えて自宅を購入したのに強制的に変更されるのは納得できない。松並青葉を開発する段階でわかっていたことではないのか？②近所のお友達ほぼ全てが既に兄弟が黒内に入學しており我が子だけ遠い学校になってしまう環境はいかななものかと思うので反対。その他意見は沢山あるが、住所による強制的な絶対に反対です。せめて選択制にしていきたい。
94	通学及び放課後の児童の安全確保に不安があるから
96	郷州小学校への児童の移動により、支援級や学童保育の教室数不足が予想されており、適切な教育環境を維持されないことが予測される。突然人数が増えることで、学年のバランスが悪く、教員の質も維持されない。
99	徒歩通学を希望するため
100	なぜ2丁目～4丁目だけが対象なのか分からない。バスを導入するならレーベンも1丁目も対象にするべき
101	案5で対象学年を1-5年にしてもらいたいです
102	対象地域に松並青葉2丁目も入るのであれば賛成
103	その他、家庭ごとに抱える不安、不満は多々あると思います。
104	学校の友達＝地域の友達でなくなり、地域間で分断する可能性が高いから
107	2丁目在住でも黒内小学校に通いたい家庭、1丁目や分譲マンション在住でも黒内の教育環境を懸念して学校を移動したい家庭があると思います。単純に住所で割り振るのではなく、松並青葉内で移動を希望する家庭に対しては柔軟に対応して欲しいです。
108	納得できる理由がないから
109	在校児はすでに交友関係ある中転校は余りにも負担あり。特に高学年女子は交友関係難しくなるので反対。放課後も学区が変わる事でお友達と子供だけで遊ぶのは自宅が遠いので今のように遊ばせるのは危ない。遊べないのは子供にとってストレス。
110	在校児の学区変更は親と子の負担大きい。学童のお迎えもバスを駅まで出されても自分の都合のいい時間に合わなかったら仕事にも支障きたす。徒歩で通える事前提で戸建て購入や仕事をしている。
112	余った学校を利用するという考えが安易すぎる
113	平日の移動手段が徒歩のみのため、緊急時の送迎の他に学校行事への参加も困難なため
115	徒歩からバスになることで、体力低下や交通ルールなどの社会勉強不足が心配だから。また事故や渋滞など交通状況への影響がありそうだから。
117	各家庭で選択できるなら良いと思う
119	居住地や保育園を選ぶ時に、同じ小学校に行く子供が多いのか、仕事との両立が可能かを考慮して選定している。保育園に通っている下の子もおり、今回の小学校の変更はそれを根底から覆されてしまい、生活に影響を及ぼすため。
120	放課後あそびのことを何も考えられていないから。
123	バスで学区外に通う事で、近所に友達が作れないから。
126	せっかく近くに子どもがたくさんいる住環境なのに一丁目だけ小学校が別になり、地域コミュニティがバラバラになってしまう。
129	松並青葉地区の価値が下がる
132	過大規模校となる要因の一つにマンション建設があったが、今回対象とならないことに違和感を覚える。

133	共働きなので、小学校の学童に預けた場合、仕事のあとに迎えに行くのに非常に時間がかかるため
134	周りの子供と別の学校に通うことになる
135	行政の怠慢を住民に押し付けているから
136	上記に加えて設問7にも書いた通り。我が家だけでなく、他の家庭でも同じ問題が起きる。このような事態になる事を想定できていたはずの市政の怠慢に憤りを禁じ得ない。転居する側の人間として、魅力を感じてこの土地に移り住んだが、このような事態になる事を考えて転居する家庭が多いはずもなく、知り得る機会もない為こちらの自己責任にされる事は納得ができない。
137	学校新設にて計画を進めるべきだと考えるため
138	守谷小学校のエリアを飛び越えて、遠く離れているため、友人と気軽に遊ぶことが出来ない。

設問9.

スクールバス導入を実施した場合、現時点で移動しても良いと思われますか。

(その他には、「・・・なら考えても良い」などを記載してください。)

1	学校はバス通学でも、学童の送迎は家庭によって時間が違うので(特に夏休み等)バス送迎は無理だと思います。学童場所を松並青葉34丁目付近に設置していただきたいです。
2	守谷小ならバス変更してもかまわない
3	町内皆一斉に移動なら良い。
4	具体的な登下校の時間、郷州小の受け入れ体制が分からないと検討できない。
5	2丁目が御所小なら、3丁目でも2丁目に近いので御所ヶ丘も選べるようにして欲しい。
6	黒内小が教育上劣悪な環境だと聞いたため。ただレーベンは対象外と聞き困惑しています
7	子どもの同意が得られれば良い
8	来年度は黒内と決まっているので、これから決まっても2年以降から移動になると思う。一年生の時に出来た友達関係もあると思うので学年の変わり目での転校に子供が同意するのなら
9	学童と習い事の問題、車がないので遅刻する場合(朝のトイレでバスが間に合わない場合を含む)送りに行けない
10	Q & A の検討案が納得のいく形で決まれば。
11	未就学児のため無回答
12	移動しても良いと思うが、児童クラブまでの送迎が個々になると距離が長くて大変なので、スクールバスなどで自宅まで送迎してほしい。(有料でも可)
13	車を持っていないので、学童通学含めて送迎に問題がないと判断した場合は良い
14	スクールバス増便。学童を駅前開設し、送迎の負担減。松並青葉地区の利便性の向上。地区近辺に公民館などの施設を建設し、資産価値の維持。
15	守谷小学校なら考えてもよいが1つの小学校を通り越して通学は遠い。
16	移動先の学校に今の学校にいる以上の魅力があれば。これからプログラミングやら英語に力を入れます…では弱い
17	朝の通学時のバスの本数を3本くらいにらしてくれるなら移動を考えても良い
18	新入生からにするべき
19	スクールバスに乗降者時に点呼をしてもらうなどの実質的な安全面等の管理
20	子どもの意見も聞きながら。あと1人でなくて友達と何人かまとまってできれば望ましいと思う。
21	異動先の学校の情報が少なすぎて検討できない
22	受入れ先の小学校はもっと近くに他にないのか？それは黒内だけで無く各小学校で増改築を踏ま

	えて検討したのか？20 分のバス移動は長いと思うが安全面で問題ないか？他の市町村で参考になる事例は無かったのか？単に人数に余裕があるという理由で選定されたのではないか？安全なバス運行の為に何をしてくれるのか？納得できる選定理由を示してくれるのであれば考えても良い。
23	移動した場合、その子ども達が卒業を迎えるまでスクールバスがあることを条件とするなら考えても良い。
24	教育施設が固まっていて、小中も隣り合っていて安心して進学できそうなため、御所ヶ丘小なら良い。
25	近所の子たちと一緒にであれば
26	車を運転できないので自力で迎えにいけないので何らかの対策があれば
27	兄弟姉妹が黒内小在学でなければ移動しても良いと思う
28	御所小なら考えても良い
29	令和 5 年からもうやっていけば段階的に緩和できたと思う。令和 7 年と言わずすぐにでもやるべき
30	対象外のため回答は控えます。
31	御所ヶ丘小は遠すぎる。守谷小・郷州小であれば学童へのお迎えの観点からも考えられる。
32	現時点での黒内小の生活に、少なからず不満はあるので、遠方ではあるが環境改善は必要だと思う
33	移動人数による
34	対象エリアではない
35	添乗の大人がいる、バス停にも見守りの大人がいるなど、安全策があれば移動を検討する。
36	児童はもちろん、保護者も来校の必要があれば必ず交通手段を用意してもらえるのなら
37	緊急時（遅刻・体調不良等）の送迎問題の対策や授業参観での車問題を解決できるなら
38	旧大井沢小学校が新大井沢小学校に移動になった時に、板戸井地区の子供が数年でバスを廃止されたと聞いた。6 年間、必ずバスが出るという確約がない。書面などで確約があれば、考慮する余地がある。中学校は守中に戻れるという確約もほしい。自転車通学で御所中は遠いし、道路が整備されていない。その辺りも見通しがたっていれば、考えられる。
39	通学による運動がなくなる
40	黒内小以外の学校を自由選択できるなら考えても良い
41	抽選で外れた場合、距離がある学校にバスで行っても良いが中学校もバスを導入するべきだとも思う。
42	中学校が遠くなってしまう。守谷中を選択しても友達と離れてしまう。
43	来月引越し予定なので該当しない
44	バスの時間などを見てもないことには判断できない。
45	バスの時間や乗り遅れたり、乗ったと思って置いて行ってしまったみたいな事故を防ぐ方針が知りたいです。
46	松並青葉 1 丁目なので、対象外です。
47	児童が絶対に車内に置き去りにならないよう対策されていれば良いと思います。
48	バス乗降、待機時、乗車中の安全が確保され、バス置き去り対策も納得できる内容となっている、かつ、移動先小学校が黒内小学校と同程度教育環境整備に力を入れている、進学予定の中学校まで自転車で安全に通学できるルートが整備されるなら、転校しても良いです。黒内小学校はかなり注目を集めているため、学業面だけでなく生活面でもかなり力を入れていることが伺えるため、転校

	先の学校の環境が気になります。
49	朝のバスの本数を増やしてくれるなら考えても良い
50	費用負担や児童クラブの対応などについて具体的な方向性が示されたら(今のような不確定要素が少しでもあると不安です)
51	入学時なら良い。
52	中学校へもスクールバス導入
53	令和7年度1～5年生からなら考えてもいい
54	本数を増やしていただき、お迎えも所定の場所まで送ってもらえるのなら。
55	児童クラブの変更も生じるので単純に賛成はできない
56	スクールバスの運行はとてありがたいです。ただ、2丁目は御所ヶ丘小のようですが、御所ヶ丘小と郷州小で選択できるほうがいいと思います。
57	2丁目だから御所ヶ丘となっていますが、郷州と選択できるといいです。
58	設問は小学生がいる世帯向けでは？アンケートフォームが練られておらず、仕事の質が低い。
59	下記について、納得できる説明をして頂ければ、考えても良い。 ①松並青葉地区開発の段階で、この問題は想定できたが、何故今議論しているのか？ ②黒内小の定員が9割になったのはいつか？H27、R3の黒内小の増改築前と後の定員数はどのように変わったのか？ ③現状の黒内小の状況は、在学の子供達にとって大きな負担となっていると考えられるが、在学の子供達への対応はないのか？あるいは、学区変更とバス移動で解決するのか？(改善ではなく、解決するか？) ④バス移動案は時限的とあるが、恒久案はいつ実施されるのか？解決までのプランが分からない。 ⑤バス移動案では児童数が集中するという理由で松並青葉が選定されているが、他の地区を選ばない理由は？ ⑥対応案について、学区変更やバス移動、黒内小以外の増改築などを複合的に考えて決められた案なのか？郷州小や御所ヶ丘小の定員に空きがあるから選ばれたのでは？意見交換会の説明資料だけでは最適と思えない。 ⑦バス移動案では、大型バスが住宅地に入ってくことになるが、そのような広い集合場所はあるのか？片車線を占有する場合、通行の妨げになって危険では？また、バスが遅延した場合など、子供はその場で静かに待てないと思うが、対応できるのか？ ⑧松並青葉に引っ越した理由の1つに、近い境遇や環境の人達の集合体になるのでマイノリティになりにくい事がある。移動先の郷州小や御所ヶ丘小で子供や保護者が孤立しないか？外様と地元といった関係性になりやすいと思う。
60	バス乗車場所の安全確保が確証されれば良いと思う
61	答えようがない
62	学童クラブ後の送迎有無による。車はあるが黒内だったら車は利用しない予定だった為
63	バスの本数や緊急時の対応、中学校選択の柔軟な対応
64	令和7年度からでは遅い。今すぐ実施してもよい状況です。
65	学童の送り迎えが心配なので、駅前に学童を作って駅前で好きな時間にお迎えができるようにしてほしい。
66	無料でバスの運行があるならば、良いと思う
67	バスの環境が問題ないか、急にバスを廃止することがないことが確約できるか、学校の定量的な比較情報、移動に対する優遇措置の提供等があれば、考えても良い
68	長期休み中もバスの運行続行(学童利用のため)
69	体調不良等で帰宅が必要になった際の対応など、適切な対応を検討してもらえる場合
70	同じ区域からたくさんお友達が通うなら考えてもよい
71	松並青葉一丁目やレーベン居住者を含め、松並青葉地区全体で通学区域を変更するのであれば、地

	域で不公平感がなく移動に賛成することができる。
72	同地域から多くのお子様がスクールバスで一緒に通う状況であれば賛成。たった数人の場合は強く反対。(同地域には既にたくさんのお友達がいるが、姉兄の有無の都合で黒内を選択する家庭が多いのでは？と推測。その場合スクールバスで豪州小に行くお友達は極めて少なくなると考えられ、実際に R7 度をボーダーにしまうと、黒内に姉兄がいない家族のみが移動することになり、見込める人数はかなり少ないのでは？現に子供に聞いてみたところ、みんなと一緒に同じ学校に行くことを楽しみにしていた子供はとてもショックを受けている)
73	時限的の説明がないことが納得できない
74	将来、松並青葉から御所ヶ丘中学校に自転車通学する際に通ると思われる、松並青葉北側の自動車学校付近の道路事情(街灯・歩道・舗装・横断歩道・遮断機のない踏切など)の整備を市の方で進めていただき、中学校の方でも登下校時の連絡用に携帯を持たせることを許可していただけるなら考えても良い。
75	バス運営にかかる不安が解決すれば移動したい(詳細は問 12 に記載します)
76	朝のバスの便数を増加してほしい。体調不良などによりバスに乗り遅れた場合のサポートが必要。
77	地区が隣接する守谷小学校なら考えても良い
78	徒歩圏内であるべき。
79	小学校を卒業してしまう為
80	バスの集合時間が現状の登校班集合時間より早くなると不都合、バス乗降の際の安全対策が十分で有るかの有無で検討
81	子供の様子次第で検討したい。

設問 10.

あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。

1	設問 8 に記載の通り。且つスクールバスの増便、発着場所の選択肢の増加、点呼の方法など運用を細かく決めていただく必要があります。
2	まず説明会を実施してほしい
3	学区を限定せずに転学希望を募る
4	黒内小学校の拡張
5	学校の選択制にする
6	住んでいる地区に関係なく、希望するご家庭は小学校を選択出来るようにしても良いと思う。中には黒内小は嫌だというお子さんもいるかもしれないので。
7	希望制にして対策案 1 と 2 を実施
8	小学校新設(他 5 件)
9	応急的に新入生のみ対応する。在校生については環境の変化を望まない。将来的には学校の新設、統廃合は先送りできない課題かと思います。
10	レーベン守谷から黒内小へ通う児童を通学区域変更にした方が良いと思う。(朝、停留所に人が集まりやすい)
11	わからない
12	対策案 1 と近隣での施設の増設
13	承諾者のみの対応に留める(市が現時点で説明責任を果たしていないため)
14	在校生は対象とすべきではない

15	学区変更はせず増築などで対応
16	難しくて分からない
17	施設の増設
18	教員の数を増やし、学べる場所を確保し守谷市は子供王国だというなら、今と変わらない子供達との関係を続ける為に尽力すべき。
19	他学区への選択可能。今ある全域の通学区域変更での人数調整。
20	小学校の新・増設、黒内小拡大移転
21	質問 9 に記載した内容をしっかり示して頂かないと最善策は考えられない。そもそも今回の課題は松並青葉開発の段階で想定できる内容だと思うが、どのように考えていたのか？想定を超えているのであれば、何が想定外だったのか？背景をきちんと示して欲しい。
22	黒内小近隣の市有地（公民館等）を活用して、プレハブ等でも構わないので第二校舎建設。児童数減後は市施設として有効活用。
23	対策案 2 がよいと考えるが、踏切を渡るルートは避ける方が良いと思う。
24	対策案 1-2 かつ、取手市のように市内全体どこでも通学制度と学校ごとに特色を出して欲しい。プログラミングや英語などは塾のやることであって教育ではない。履き違えないで欲しい。インクルーシブ教育や少人数制など子供を大切に作る学校というのを打ち出してほしい。
25	守谷市全体で学区の見直しを行なう
26	新たに学校を作ることが 1 番よい 現時点の策はあまり歓迎できる内容ではない
27	守谷駅東口近くの土地を買い取って臨時の小学校を建てることはできないのでしょうか？将来は生徒数が減少するとのことですが、学校が不要になったら公共施設や介護施設等に変更すれば良いかと思います。
28	プレハブ小屋でもいいから、学区で希望する人は、黒内小学校へ行けたらいいと思う。
29	つくばやつくばみらいを見習い小学校をつくる
30	松並青葉を黒内から外すという短絡的な施策でなく黒内の現在の通学区域見直しを考えてください。
31	バス導入賛成であるが全区画が希望の学校へ抽選が良い
32	学校西側の空き地および土塔森林公園を守谷市が買取、学校の敷地面積拡大の造成工事を実施。
33	松並青葉地区に分校もしくは小学校の新設
34	希望者のみ（1）と（2）を実施すればよい。今までさんざん放置してきていきなり「黒内の現状はパンクしていて学校生活がままならない」とネガティブキャンペーンしても強制には賛同できない。
35	学校の隣の公園や公民館を運動場や教室にすることはできないのでしょうか。
36	対策案 2 の、松並青葉地区スクールバス制のみに賛成ですが、対象地区やバス乗り場についての安全面について考慮が不足していると思います。また、配布資料の案 5 でも結局黒内小学校では休み時間の制限や特別教室・体育施設の問題は解決していないため、案 5 よりさらに多く変更することも検討しても良いと思います。
37	新しく引っ越してくる人は子供がバスで学校に通うとは思っていない。数年前に保育園が不足で待機児童になった時も、保育園新設はできないと市から回答された。これだけ大規模な開発をして、子育て世代をよびこんだのに、市の対応はそれでいいのかと思わざるおえない。つくば市やつくば市は小学校新設せれています。
38	過疎校廃止及び新設校への統合
39	松並青葉三丁目を守谷小の学区とする。

40	この質問こそが場当たり的であると感じてしまう。最善だと思えるだけの情報を示して欲しい。発信方法は市の HP だけでなく、自治体の回覧資料で確実に届くようにして欲しい。説明会も大々的に示して欲しい。(1)(2)の他にバス移動先は近くの小学校ではダメなのか？黒内小以外の増改築は考えたのか？
41	対策案(1)と土塔中央保育所移転し、小学校拡張
42	対策案を実施するのであれば令和7年の新入学生からにするべき。対象は松並青葉全体にしてください
43	負担を強いる家庭、児童について十分な議論とある程度納得感のある具体的なフォロー体制があつての「対策案(1)と対策案(2)の両方を実施」
44	変更できない家庭、変更したくない家庭の意見も臨機応変に受け入れられる形での学区変更
45	R7年4月にはまだ完成にならずとも、小学一年生で歩ける土地に新設校を簡易でも良いので作るべき。将来は老人施設が必要になるので、転用できるように先を見た設計をすべき。
46	レーベンを2校に分散して～5年生までをバスで移動
47	対策案1と対策案2については選択制
48	同じ町内での学区内の変更は納得できないため、町内全体での通学区域変更
49	・中央黒内公園をつぶし、黒内第二小という形で新設。・松波青葉裏の倉庫を買い上げ、小学校新設。ヤクルト誘致にお金をかけるのであれば通学距離を考えた案を検討してほしい。
50	黒内小学校の増築をする。または、プレハブ校舎を校庭に用意し、校庭をスクールバス等で広場で対応する？
51	松並地区等の小学校の新設
52	北園交差点に歩道橋を設置。土塔森林公園を利用し、小学校の敷地を増やす。
53	生徒数が減少している小学校ならびに中学校は廃校とし、スマートシティー化の推進と市の発展のため、駅周辺地区に小学校と中学校を新設する。松前台、大井沢の統合、郷州中学生の廃校
54	対策案(1)の希望者を募り、対策案(2)にレーベン守谷を含める
55	対策案1・2を実施しつつ、御所ヶ丘中学校に自転車で通うことを念頭に、通学路の安全が確保できるように、市の方で通学道路の整備を進めていただく。
56	上記設問に加え、新しい学校建設や学校増築のための土地の取得を早急に行うべき。それが実現されるまでの間数年程度を我慢するという事であれば少し検討の余地はある。どれか一つの選択しかできないこの設問自体が間違いである。
57	松並青葉三、四丁目の令和7年度1～5年生は地区が隣接している守谷小学校に通学し、必要であればスクールバスを導入する。
58	守谷市全体の学区変更。松並青葉ごと、黒内小学校へ。
59	近隣の小学校へスクールバス送迎

設問 11.

就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数選択可)

1	上の子たちが卒業しても同じ学校の方がおさがりが使えなくなるのも困る。勝手が分かるので安心
2	学童保育など、フルタイムでの共働きに支障がでないこと
3	支援学級の対応が良い
4	子供の成長に繋がる学習環境である
5	わからない

6	イベントが多い
7	保護者が似たような家庭環境である。(外様と地元といった関係になりにくいと考えたから松並青葉に引っ越した)
8	雰囲気落ち着いている。活気がある。
9	児童クラブの定員に余裕があること
10	両親共働きのフルタイムなので送迎を含む時間
11	近隣に友人ができ、将来に渡り関われる
12	施設の設備が充実している
13	全学年で一緒に行事を行うのが当然
14	校舎などの施設の状況が良い。しっかりとした学校運営。中学校へ安全に自転車通学できる。
15	児童、教師にストレスがかからない環境
16	無策による人口減少を防ぐための魅力ある教育モデル
17	適正な児童数で、安全に楽しくのびのび遊べる環境
18	休み時間毎日のびのびと遊べる、祖父母の。
19	郷州小学校自体は魅力的だと思います。ただし児童数はそれなりに多い学校が良いと思います。人数が少ない場合にイジメ等で孤立した場合に対応が取りにくい。人数が多いとクラス替えなどで環境が変われば改善されることもあると思う。
20	徒歩通学圏内
21	保育園から近い
22	一緒に通えるはずだったお友達と一緒に通えること。

設問 12.

通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。

1	設問 8、10 に記載の通り。
2	知人から聞きました。こっそり小さな意見交換会で済ませないでもらいたいです。子供の一生を左右する問題です。説明会をきちんとやってください。逐一情報にアクセスできるようにしてください。
3	情報があまり公にされておらず、十分な住民理解が得られているのかが第一に気になりました。そのため、複数回住民説明会を開催し意見交換を行っていくべきだと考えます。それを行わないと市への不信感につながると思うので、面倒ではありますがお願いしたいです。
4	すでに通っている小学校から移ることは、子供の負担(特に精神的負担)が多いので、親としては反対です。子供としては、今まで出来たお友達と離れてしまうことは悲しいそうです。
5	小学校生活が始まっている子どもが、同じ地域の子ども同士、友達なわけではない。第一子の御家庭で松並青葉 1 から 4 丁目の入学の人だけ、異動させればいい。一丁目だけ、黒内に行くのは不公平です。
6	希望しない在校生の転学はさせないで欲しいです。
7	任意だと転校しない方向に進みがちなので強制的に多学年転校とした方が良いかと思います。近くに住むお友達が全員一緒に転校ならば不安が減ると思います。
8	小学校は仕方ないにしても、中学はある程度選べるようにしてもらいたい。
9	兄弟がいる場合、黒内小学校を選択できるとしても、将来的に兄弟が卒業した時に、一緒に登校・下校してくれる近所の子が違う小学校だ、という事態になり、登校・下校が心配です。また、スク

	ールバスを利用した場合、バス乗り場が自宅からどの程度離れた所になるのか、下校時刻は学年によって違う為、バス停から自宅までの下校も心配です。その対策、バスの費用も気になります。
10	我が家は対策案2のみ該当。対策案1のことを聞かれても困る。問い4,5,10は対策案2該当者にはさせるべきではない。でないと真の民意が反映された集計結果にならない。案1該当者が2を不要なものばかり。
11	学校教育だけが子どもの教育ではない。放課後のことを考えた対策が考えられていないままの変更は大変困る。親のお迎え等と同じように、子どもが帰宅後にどう過ごすかを考えてほしい。友達がみずき野の公園で遊ぶが松並青葉からは親の送迎がないと行けない、では、次の日遊べなかった子はどうなるのかを考えているのだろうか？仲間外れや話に入れないと言う環境になるのは目に見えている。通学だけではなく、放課後遊びのことをしっかりと考えてほしい。守谷市の特徴である、時間割を変えて、学校に長くいられるように6時間授業を増やしてほしい。そのことで友達と過ごす時間を増やしてほしい。そのことも考えてほしい。
12	通学区域をわけるのなら子どもたちの体力が維持できる徒歩圏内の学校を希望します。上の子たちが卒業したあとに三人目が入学になります。在学はしてなくても上の子たちのお下がりや使っていたものを使いたい思いもあり、再度新しいものを揃えたり準備するのにも金銭的に負担が大きいの、希望者は卒業した上の子たちの学校も希望できるなどの選択できる形がいいです。
13	子供に転校の話をしたら「絶対に転校したくない」と言っておりまして。子供にとっては転校が精神的に大きな負担となります。
14	対策案2は強く反対します。歩いて通学距離ではなくて、ことの負担がお重くなります。また、共働き夫婦にとって、送迎が必要な時、職場と離れて、車が無くて、全然対応できないです。
15	共働き夫婦の仕事と子供の通学が両立できないため、案2に反対します。
16	平成30年の市議会議事録で、黒内小の児童が増えたときにどうするか市の議の問いに、教育長が「近隣学区へ変更か、遠方小学校へスクールバス」「まだデータが揃っていないが揃うまで検討を続ける。保護者には不安を与えないようにする」と回答されていまして。また、令和2年には「マンション建設により計画以上の児童数になった」という議事録もありました。結果的に今の児童数でもパンク寸前であり、戸建の子供達が別の小学校へ行かされることになっています。東洋経済の「2035年人口減少数」の記事ではワースト12位、つまり2035年でも人口が増える自治体として守谷市が上がっています。これからも人口が増えるという見通しを持って、また人口を増やすという目標を持って小学校新設なども検討していただきたいです。
17	多くの人は子供の学区も踏まえ住宅を購入しているはずであり、一部住民のみが不利になる学区変更は認められない。学区変更の議論は宅地開発前に行うべきであり、今更の変更はありえない。当事者の立場を考えて検討してほしい。
18	児童増加の件は松並青葉の住宅建設の際に予想できていたのでは？今更学区変更など子供の環境変化によって精神面が不安定になる可能性がある。子供ファーストとは言えないと思う。学区は希望選択にしてはどうか？また教室不足は昨年まで仮設校舎のあった場所を活用して増築できないか？児童数のピークも数年後、あとは減っていく傾向とのこと。この数年乗り切れないだろうか。
19	実際に変更する際はどのような流れで決定するのか
20	このような重要な話が勝手に決められたことについて疑問を覚えます。黒内の現状を教えてください見学させてもらう機会がないと判断できかねます。マンションの知人にこの話を聞き、黒内に通うことに不安を覚えました。少しでも他校に行ってもらいたいのならレーベンを勝手に除外するのはやり方としてどうなのでしょう。
21	バス送迎を実施するなら、バス停を絞り込みやすく、多くの子供をまとめて乗せやすいレーベン

	守谷に住む子達を対象にしても良いと思う。中学校の選択が自由であれば通学区域の変更は進めるべきだと思う。レーベン守谷に住む子供も対象で全然良いと思う。
22	レーベンも通学変更区域にして欲しい
23	松並青葉一丁目だが、守谷小学校へのスクールバス案も出てほしい（保育園の子供の友達が黒内か守谷小学校になるため、移動するなら友達のいる守谷小学校が子供の人間関係の負担が減ると思うため。）
24	TX 沿線で同様に子育て世帯が増加しており、つくば市やつくばみらい市では公立の小中一貫校など新設されているのに、なぜ守谷は学校が新設されないのでしょうか。松並青葉地区に住宅地ができ勤労世帯が流入し税収も増えていると思うので、今後 20 年も同様の問題が続くのであれば松並青葉地区に小学校を新設してほしいです。通学区域変更だけの選択肢がおかしいと思います。通学域が変更されることになったとしても、黒内小の過密問題は軽減されるかもしれませんが解決はされず問題は持続すると思います。
25	車がなく運転も不安である。スクールバスへの遅刻（朝の下痢、検診等）早退（検診、葬儀、体調不良）が考えられるが送迎、特に天候不良と次子も入学時の送迎が難しく感じる。また、フレックス制導入の在宅もありの仕事のため平日バス送迎の習い事開始も検討中。科学英語 steam に特化するため送迎が解決するなら変更は前向き
26	スクールバスでの通学区域変更となる場合、児童クラブでの対応を手厚いものにしないと、保護者としては安心して了承することができないと思う。児童クラブ利用生についてはバスの複数本の運行が必要だと思う。
27	学校でできた友達と家が遠くなってしまう点やレーベンやバス対象外の近くの友達と別れてしまう点から、子どもの元気な生活を考えるとスクールバス通学には反対です。
28	守谷駅周辺のマンション計画や新守谷西口区画整備により、さらに児童数が増加すると思われる。その中間となる松並青葉地区に新たな小学校を整備する、教職員の不足の対策として守谷市内の児童数が少ない小学校の統廃合を進めるべきだ。過疎地域のスクールバス導入は近年よくあるが、児童数が増えている地区に対してのスクールバス導入は、相当数のバスを導入する必要があるため、通学時のさらなる渋滞、人手不足時や緊急時の対応に懸念が残る。
29	在学児が過多である場合、行事が滞るのはもちろん、保護者の参観も制限されるため人数の整理は必須だと思います。学区の移動の際に希望制にしようとする、特に在校生は希望しない方のほうが圧倒的に増えると思います。ある程度の強制力は必要と考えます。
30	松並青葉に移住してきた家庭の多くは、黒内小と守谷中の教育環境に魅力を感じていると思います。豪州はプログラミング、御所ヶ丘は英語に力を入れていくとのことですが、どちらかではなく両方であるべきだと思います。校区が変わったことにより受けられない教育があるということにはならないよう、平等に提供していただきたいです。四丁目からだと黒内小は少し遠いなど思っていたので、スクールバスがでるのであればそれは賛成ですが、中学校のことももう少し考えていただきたいです。また、小中学を平均化したとしても、高校も足りなくなるのではないのでしょうか。つくば市で高校新設の声が上がっていますが、守谷も考えた方が良いのではないのでしょうか。よろしくお願い致します。
31	過去の経緯、これまでの対策について、なぜ、どのような理由で増改築を決めたのか、これまでの背景がわかると良いと思います。
32	送迎、友人関係、先生方の負担もあると思うが児童への目の行き届きが十分である事が最善ですが、車がない場合の対策でまだ検討中が多いため、早急に決定事項を伺い検討したい。
33	安全面を考慮しスクールバス運行には賛成です。スクールバス導入を考慮し、ある程度の地域単位

	で纏めて学区変更するという現行案は理にかなっていないと感じます。松並青葉 1 丁目も郷州小の対象にしてよいのではないかと思います。バスの台数が最大で 6 台程度になる認識なので、御所ヶ丘のバスルートは混雑エリアを通過することや、朝の集合場所をどう確保するかなど気になります（ベニマルかワチ薬局の駐車場を利用させてもらうくらいしかないかもしれませんが、その場合は集合場所にも係員を配置するなどの考慮が必要ですね）
34	既に入學している在校生を巻き込むべきではない。基本的には徒歩圏内の通学区域変更で対応すべき問題。施設整備については高層化など対応方法は工夫が可能と考えられる。北園交差点の混雑解消についても、更なる時差通学の実施による緩和が可能。
35	人数が多すぎるせいか、不便なことが多いイメージがあり、できるならスクールバスで他学区の小学校に通わせたいと思っている。
36	我が家にはすでに黒内小に通学している子がおり、さらに令和 7 年度に就学する子もおりますが、学童の送迎を考えると郷州小への通学は現実的に不可です。都内通勤者は郷州小までの送迎手段がありません。公立の学童が守谷駅前に開設され、そこまでスクールバスで送ってもらえるなら考慮できますが、入学に間に合うようにしてもらわなければ意味がありません。また、今回は時限的措置に留めておいて、黒内小の児童数が減少してきたら速やかに時限措置を解除して元に戻すことを確約し、安易な学区変更を行うべきではないと考えます。最後に、市の教育委員会は、この問題をずっと放置してきたことを児童と保護者に謝罪すべきです。
37	レーベンも、希望によりバス通学が選べるようになると有り難いです。
38	通学区域変更になった場合、スクールバスの運営や緊急時の対応を手厚くしてくれなければ賛成できない
39	人数が増えるのは数年前からわかっていたことなのに対策を行うのが遅すぎる。他の市では早くから具体的に動いて学校の増設などを行っていたりするのに、なぜ守谷市はできないのか疑問。子育てに力を入れられていないことに失望した。
40	スクールバス導入の場合、夏休みなどの休暇中の学童へのバスは運行も実施されるのでしょうか？兄弟が既に黒内小学校に通学している家庭は通学区域が変更されていても通わせたい。
41	通学区変更地域以外の人々が「そんなメリットがあるならうちも変更対象区だったら良かったな」と思うくらいの魅力が御所ヶ丘や郷州にないと積極的に通学区を変更したいと思わないと思う。プログラミングや英語の力を入れているつもりなら、今年早々に先生を確保したりして実現に向けてその様子を参観できるような状態になっているならまだしも、これから準備します…の状況では軌道に乗るのも時間がかかるし、信用でいえないと思ってしまいます。（そもそももっと通学区変更についてももっと早くに検討すべきだったのに、後手後手になっている時点で行政への信用は落ちていると思う） いっそのこと通学区変更をしてくれた子どもに対して、一律お金を出すとか子ども手当をいくらか増額するとかすれば移動してもいいと思う人が増えるのではないのでしょうか。
42	郷州小学校になっても、学校の学童に希望する人は必ず入れるのでしょうか？
43	変更の場合、PTA の制度も気になります。
44	子どもの通学を考慮し家を購入している。その価値も含め多くの金額を払っている。区域の変更は後出しジャンケンと同等。小学校卒業後、守谷中学校の選択が可能とのことだが、許容人数の問題はどうなるのだろうか？在学学生にとっては市から転校を強制されているようなもののなのに、対象者への工面が明らかに少ない。黒内の体操服を、転校先でも使うと思いますか？いじめに発展する可能性が 0 と言いきれますか？子どもの不安材料を少しでも少なくしたいと考える親の心情からすれば体操服の購入は必然ではないか。もうすでに子供が不安がっている。在学学生の対象は断固反

	対。
45	黒内小学校に通えると思って家を購入しているので、こんなふざけた話があつて堪るかと思つている。無計画な市にめちゃくちゃ腹が立つ。頭悪過ぎる。守谷小学校にバスで行けるならまだしも、ただ過疎化した地域の古い汚い小学校に、市の勝手な都合で行かせられる子供が可哀想。どうしても行かせたいのなら行く先の小学校の改築や教育プログラムの改善を本腰入れてやるくらいして欲しい。「英語に力を入れていく予定です」なんていくらでも言える。予定じゃなくて計画表を出せよ。
46	自宅から徒歩圏内で通える学校がある環境だった為、現在の場所に引っ越してきた。それを今変更してくれでは納得できない。人口増加が見込まれ子供が増え学びの場が不足することは市としても想定出来ていたのではないのでしょうか？児童数が少ないところに移せばいいと考えるのは安易すぎるのでは？人口増加が見込まれる時点で新しい小学校を建設するべきだったと思います。
47	スクールバスの運用でも問題ないが、放課後の子供の約束や児童クラブなどで分断が起きるのではないかという不安があります。
48	安全に登下校できる
49	起きるとわかりきっていた事案に対する対応が後手に回りすぎている。
50	現在未就学であり学童関係の知識が乏しいため、例えばスクールバス登校となった場合の対処などが固まらない限り、我が家がスクールバスで登校可能とは言えないと思いました。また子供同士で遊ぶ際に、遠いお家のお友達と気軽に遊べなくなるのがかわいそうかなとも思いました。
51	土地を広げ人口が増えるのは想定出来ていた状態で、土地購入前に変更の可能性等がある事を知っていたかった。なぜこんなにも案やアンケートを出すのが遅いのか教えて欲しい。変更は反対です
52	現状は容易く予想でき、しかもそれを促進してきたのは市であるのに、現在のような状況になっているのは市の怠慢でありそれを子供達に負担させるのは言語道断である。
53	私はフルタイムで共働きですが下校について現在の区域の小学校であれば学童のお迎えが容易ですが遠方になった場合お迎えが大変になると思います。また、黒内限定の民間学童を検討していますが、遠方になった場合は対象から外れてしまうのでしょうか？ 個人的意見ですが、〇年度～区域変更はいいと思いますが、在校生が転校するのは可哀想な気がします。そこは自由に選べるようにしてあげて欲しいなと思います。
54	アンケートをとったから、意見を聞きました。ではちゃんと聞いたので、私達が楽な学区変更をしますねというのが見え透いている。今求められていることを、分散という形ではなく実現すべき。新たに学区変更に含まれている地域は、せめて選択制にすべき。
55	一部の通学区域変更だけがどうしても不公平に感じてしまう。平等になるように全学校通学区域の見直しでの人数調整が必要だと思います
56	子供が増えるのは想定されていたのに何も対策せず、子供世代につけを払わせようとするのはなぜですか？30 年ほど前、松前台小と大井沢の件でも在学途中で学校が変わり非常に不快な思いをしました。
57	学校の新設は難しいのでしょうか？児童数が多いのであれば増やすことを検討しても良いのではないのでしょうか？子供の将来が不安です。
58	黒内小学校から同様のアンケート依頼があり既に回答いたしましたが、自宅にポスティングされていた資料の QR コードを読み取って再度回答させていただきます。令和 7 年度に 5 年生と 1 年生になる子供がおりますが、移動について「賛成」です。バスルート案も合理的かつ安全な経路と考えます。現在の通学経路は子供が多すぎて危険に感じておりましたので、安心してバスで通えるこ

	とは大変有り難く存じます。 子供達も郷州小に通えることを楽しみにしているようです。
59	子どもが増えるというのは、本来喜ばしいことだと思います。子どもにとってより良い政策になってもらえたらと思います。
60	通学区域の変更には賛成である。決定内容について、HP のみで報告するのであれば、掲載された旨の連絡を広報誌なり、学校を通してなり通知して欲しい。
61	学校が変わることにより連絡の対応が変わったり行事が 2 倍になることなどが心配。スクールバスに乗り遅れた場合の対応や引き渡し訓練はどのように行えばいいか漠然とした不安がある。情報が少ないので郷州小・愛宕中の現状について詳しく知りたい
62	バスで別の学校に通学することになるのはこれから入学される場合でも不安などあると思うので、そうした方が良いとは言い切れませんが、現時点でも卒業式が分散開催になると聞き残念に思っています（入学式はまだ子ども同士は知らない子も多いのでまだ良いかなと思いましたが）。そのため、現状のままで一般的な学校生活や行事が難しいと感じていて、対策は必要かなと思います。
63	アンケートを実施してくれることは非常にありがたいが、アンケートで出てきた内容については、たとえ少数派の意見でも誠実に対応頂けることを期待しています。
64	ここ数年の問題であれば、増築し対応するのが良いかと考える。区域変更もよいがいろいろな意見がありその対応をする手間を考慮するならばよいのでは。
65	愛宕中近くのセブンイレブンの交差点、狭いし、いきなり中学生が自転車で飛び出てくるし、運転していてヒヤヒヤする。安全面はいち早く着手して貰いたい。
66	バス通学を希望する方は対象地区以外でも可能としたらいかがでしょうか？ 集合場所はまとめる必要があると思いますが…
67	来年度、黒内小学校に入学予定です。「案 2」などの小学校 2 年生が対象になる件につきましては強制ですか？ ありません。やっとな慣れた小学校から強制で転校させるのは、子どもの精神的な部分を考えると不安があります。逆に環境で転校させたい希望者を募るべきだと思います。市としては、黒内小学校の生徒が増えることは数年前から分かっていたはずですが。校庭が使用できないなどの環境もととても良くないと思います。ただ、入学して 1 年経ってからの転校は子どもの精神的な負担はどうお考えでしょうか？
68	同じ守谷市で学校によって運動会など、学校行事が行われないなどは悲しいのでちゃんと行政で調整、検討をしてほしいです。また先生方の負担も考えると分散する方がいいと思います。学童などの面も考慮しないといけないですし、働く親としては近い方が助かりますが、子供の将来を考えると、小学校の時の思い出などで、行事ごとが残らない方が悲しいです。大変かとは思いますが、よろしくお願いします。
69	現状でも学校施設が自由に使えず、座学以外の体育や特別教室を使う学習に不足が生じていると聞きます。どの案も単体では現状の問題を解決できる人数には数年間達しなく、対策拡大が必要だと思う。スクールバス導入で遠くの小学校になる場合、現在の案通り、希望者のみではなく近隣地区の該当学年の生徒全てが同じ小学校に進学するようにしてほしい(周辺で別々の学校に通う事になると、人間関係の構築が難しくなるため)。また既に黒内小に通っている(R6 年度入学も含め)生徒を転校させるのは可哀想に思う。
70	現実的な対策だと思います。徒歩圏内にないと、児童クラブの迎えの負担増ですので、スクールバス帰りの夕方の便があればいいと思う。個人的には運転できないため、自力で迎えに行けないので、それさえ解決できれば。
71	ちょうど令和 7 年に小学 1 年生の子供がいます。マンモス校であることにとても不安でした。働

	いている親としてスクールバスはとても良いですが、子供が車内で取り残されるという残酷なニュースを見ました。その対策について知りたいです。また、4 学年下に弟がいるので一緒に小学校を卒業してほしいと思っています。スクールバスを利用する児童が増えれば朝一便を増やしたりはできるようになるのでしょうか。卒業するまでに途中でスクールバスがなくなったりすることはないと考えて問題ないのでしょうか？
72	13 日の意見交換会に参加させて頂きました。転校は最小限とし、新入生を中心とした案が望ましい。案 4 であれば、新入生だけの移動で R12 年には 1000 人をきるので、成果も大きく、松並東地区だけ、というマイナスなイメージもなく、良いと思います。また、在校生も希望者は移動対象とすべき。大規模校で窮屈に感じている子供もいます。
73	変更案が何故、松並青葉二丁目は御所小で、三、四丁目は郷州小になるのかが分からない。同じ地区なら全て御所小に変更(案)にするべきでは？みずきの地区は明らかに遠いです。松並青葉二丁目のみ御所小へ変更は不平等で納得いかない。もしスクールバスにて通学区変更が生じる場合、松並青葉地区として全て統一すべきです。
74	通学区域変更に伴い、児童数が増加する小学校では児童クラブの定員数も見直す必要があると考察しております。現行のままでは、多生徒の流入が見込まれる小学校で十分な学童保育が提供できず、父母の就労に深刻な支障が出る恐れがあります。どうか通学区域変更の審議と併せて、児童クラブにつきましてもご検討賜りますようお願い申し上げます。
75	スクールバスを運行することになるのであれば、希望者を募るべき。やっと学校に慣れた 2 年生を転校させるのは酷。
76	毎日、安全安心に登下校する環境が整うとよいと思います。
77	ご検討ありがとうございます。子供の黒内小学校入学を控え、数年前から本問題について懸念しておりました。黒内小学校の生徒数が著しく多いことで、先生方が子供個人のことを把握しきれないのではないかという点について最も不安に感じており、また学区外通学を希望した場合、近所のお友達ができないこと、小学校生活を通して親が送り迎えをするのは現実的ではないと思っていたため、スクールバスでの対応に強く賛成しております。案 1, 2 では対象学年が令和 7 年 1 年生 or 1. 2 年生となっておりますが、案 3 には「その後の入学児童」と記載があります。案 1, 2, 4, 5 は「その後の入学児童」は記載漏れでしょうか？記載漏れであれば、地域全体で学区変更となる案 3 に賛成いたします。松並青葉地区の子どもたちが成長すれば、いずれ解決する問題だと思いますが、我が家含め兄弟がいる家庭も多いため、一定期間はスクールバスの運行による区域変更をしていただけたら大変ありがたいです。黒内小学校のままでは、他学年の先生はもちろんのこと、同学年の先生でも、生徒について把握できないと思います。自由に遊べない、制限が多いのもとても問題だと思うため、ぜひご検討よろしく願いいたします。
78	人口増加にあたり、喜ばしい反面、学校の生徒数の偏りは大きな課題ですね。駅近マンション建設はもう規制しなくてはならないと思います。
79	審議開始が遅すぎる。いきなり令和 7 年から運用してトラブル多発するのが目に見えているので、令和 6 年からスクールバス等段階的にやって欲しい。それに黒内の問題は今になってわかったことではない、在校生が困っている時から早く対策を取るべきだった。在校生も可哀想で仕方ない。守谷市として子供たちのことを優先させてないということでしょうか？プログラミングや英語など塾などでできることじゃなくて、子供を大切に育てるのがわかる政策じゃないと不満しか残らない政策になる。流山の研修で何を見てきたのか。取手市を見習って欲しい。
80	中学校の学区変更もともなうため、自転車の通行可能な歩道や車道の整備も実施してほしい。
81	高学年はリモート授業をメインにして、教室が稼働するようにする。リモートの場所は、自宅以外

	にも公民館などを活用することで、子供同士のコミュニティ形成が図れるようにする。
82	特になし
83	スクールバスは反対です。本人が徒歩で通えないところへ通わせる必要も意味もわかりません。現時点で時間ギリギリで日々を過ごしているのに負担を増やさないでください。
84	1. 郷州小や御所ヶ丘小にスクールバスで通わせることには賛成だが、緊急時のお迎えなど不便なことも増える。その解決策案として、スクールバスにコミュニティバスの機能を持たせることで収益化を図り、その分でスクールバスの本数を増やしたらどうか。みずき野エリアから守谷駅に行くためのモコバスはそれなりに需要があるような気がするので、守谷駅に停車するだけでも需要はあるのではないかと。2. 松並青葉近くに学童を設けてほしい。授業終了後にその学童までバスで送ってくれば、車がなくても迎えに行けるので助かる。3. スクールバスの駐車場は外環道路にしてほしい。バスのような大型車両が松並青葉内の細い道路を走ると危ないし、小学生の集団が家の前でたむろする事態になるのは困る。
85	区域変更とスクールバス併用して、解決できるなら両案を使ってほしい
86	子供の数が増えるのはだいぶ前からわかっていたはずなのに、対応が遅すぎる。しかも9年間関わる事なのに、考えが安易すぎる。こっちは自宅を購入する時に、学校の事まで考えています。資産価値も下がると思います。近所のお友達とバラバラになるし、緊急時のお迎えや行事の際に負担も増えるし、こんな事なら引越も考えないといけません。
87	居住区域で学区を区切るのは近所の友達や知り合いが同じ学校に通えるのは良いと思う。しかし、どうしても黒内に通いたい、兄弟の関係で複数の小学校に通わせるのは大変、など家庭によって事情はあると思うので、学区変更となる家庭には移行期間を設け希望する学校に通える期間を作っても良いのではないかと思います。
88	スクールバスは、親に諸々の負担がかかると思うので、反対です。
89	黒内小学校がいっぱいになってしまうことは誰でも予想できたにも関わらず、十分な対策をとってこなかったことに問題があると思います。解決策も遠くの学校に通わせるなど対象の子供達、保護者に対して負担がとて大きいです。もっと市内全体の学区の調整や増築など視野を広げて考えてもいいと思います。また、子供達が増えることを見越し前もって学校の数を増やしておけばよかったと思います。後日、老人ホームなど他の用途に使えるような建て方も今はありますよね。今更ですがもっと先を見越して動いていればもっと多くの選択肢があったのではないかと思います。来年度、再来年度に入学する子供達は保育園も待機児童が多く入れませんでした。その上、小学校まで入れないとなると毎回同じ学年に皺寄せがきていて不満に思います。もっと何事も平等になるように努力してほしいです。今回の学区変更は反対意見が多いと聞きましたが、皆さんの声を無視せずにもっと納得できる解決策を提案してほしいです。
90	こうなることはもっと前から分かっていたのに、検討するのが遅すぎる。子供達にしわ寄せが来るのはかわいそう。
91	スクールバス導入にはびっくりしました。地域探検のことを学ぶ授業などでは、少し遠い地域を学ぶことになり、気になります。
92	学区が変わった時の子供達のメンタルケアはどうするのか。アクティブラーニングモデル校の説明がないが、何かわからない。車がないので長期休暇中に学童を利用した時の送迎はどうするの？
93	1年前に詳細が決まっていなかった事に驚きます。何年も前からわかっていた事でしょう。こちらに引越してきて時からこちらはそこまで考えています。だったら最初から私立を考えればよかった。今更遅い。直前にこんな事を言われても遅い。子供が赤ちゃんの頃から松並青葉でたくさんお友達を作ってきたのに、みんなバラバラなんて残念すぎる。子供がかわいそう。

94	黒内小学校学区には私立の小学校が二つある。そちらに進学する事への補助金なども含めて考えていただきたい。現時点で松並地区の学童を移動させることが最善とは思いますが、この地区だけが犠牲になる、といった空気感で進めていっていただきたくない、という願いです。守谷市に魅力を感じてこの地区に住むことを決めたのに、最寄りの公立小学校から押し出されるような感じとなってしまった現状に、とても哀しい想いです。
95	ご検討ありがとうございます。どのように寄せても一定の不満は上がってきそうなご検討論点だなと感じました。ご担当の方は各種検討・調整等、大変かと思いますが、引き続きよろしくお願いいたします。
96	仲良しの友達や知り合いのお兄さんお姉さんが黒内小学校に通っていて、急に 7 年度から変更になるのは子供もショックでしょうし、大反対です。まずは希望される方のみ変更するのはいかがでしょうか？
97	いずれの対応をするにしても、令和 7 年度の 1 年生からを対象にし、それ以外の学年は希望者のみとして欲しい。今すでに黒内小に通っている子どもが、これから慣れない他の学校へ通わざるを得ないというのは、仕方がない部分もあるが、やはり子どもによってはかなりの負担になるのではないと思う。中学校は選択できるというのであれば、小学校も一律に住んでいる地域により全員転校というのではなく、各家庭で選択できるようにして欲しい。
98	以前より、児童数の増加は予想できていたことで、行政の対応が遅いと思う。土地の開発が進んでいる段階で学区の編成は早い段階ですべき。市全体として土地をもっと有効活用して頂きたい。
99	令和 6 年度に黒内小学校に入学予定の子がいます。バスでの通学や、昼休みに自由に動けるなど魅力はあるのですが、1 年通学してから環境が変わることが懸念点です。例えば、変更予定がある地域のお友達が同じクラスが多いなどがあると子供も安心して別の区域に行けるのかなとも思いました。
100	市の児童数の把握が甘かったが故に、今更住む時点で決まっていた小学校の変更があるのはおかしい。何故こちらがその負担を背負わなければいけないのかメリットが何も無い為絶対に賛成できない。
101	スクールバス通学にしてもそこまで児童数が減らないので、教室数がギリギリ足りるだけで、子供達のための根本的解決になっていないと思います。臨時的に小学校を建てて、松並青葉一体を黒内小から除外するのが良いかと思います。校庭や体育館を使えないのは可哀想です。守谷駅周辺は空いている土地もなく大変かと思いますが、市役所の方々に頑張っていただき、なんとか小学校の新設をしていただきたい思いです。
102	アンケートの場を用意して下さったことには感謝申し上げます。対応としては教室増設一択と考える。正直、子供達の負担に転嫁する対応策は未来におせっかい・子供を大切にすると謳う守谷市の案として非常にがっかりした。数字だけを見ているようにしか感じられない。行政視点ではなく、子供の視点に立って再検討をお願いしたい。
103	バス通学になった児童と、本来の学区内の児童が放課後遊ぶことが難しいと思う。
104	黒内の件に限らず、子どもには本人が望まない転校はさせたくないと考えていた。それを強制されることは非常に残念。子どもと一緒に変更先の学校の見学をしたい。平日の普段の様子を見れば親も子どもも前向きに受け止められる。
105	バス移動は金銭面も含め多くの人に負担が多いので、あまり現実的ではないように感じる。何かしらのメリットを与えて、徒歩圏内の通学区域変更が現実的
106	小学校の間はバスでどうにかなるかもしれないが、中学まで考えるならば、どこを通学ルートにするかによるが、一概に 2 丁目が御所中に近いとは限らない。レーベンは駐車場やロビー前など、集

	まれる場所があるのだから、バスを停めることを考えれば、2丁目ではなく、レーベンの方がいいのではないかと。中学にあがったら、自転車通学になる様だが、すぎのやからローソンまでの道路、ローソンから松並木の通りまでの道路をしっかりと整備してもらわないと、事故が怖くて通わせられない。北園交差点を通るルートは遠回りになるし、そのルートであれば、レーベンの方が御所中に近くなる。地図上の距離だけで決めないでほしい。希望により守中へ可能とあるが、確約はあるのか。その時になって、やっぱり入れませんでは困る。また、PTA 活動や旗振り当番などもあると聞いた。遠い場所はやらなくても良いなど、優遇措置を考えてほしい。不満を持って入学することは、子供にも影響すると考えられる。不公平感による不満や不安があり、当事者に寄り添って考えて頂きたい。
107	黒内小学校の場合、生徒数が非常に多く、先生方が生徒一人一人にしっかりと目を向けられるのか、生徒間でのトラブル(いじめを含め)があったときに、速やかに対応できるのか不安です。そのため、生徒数が比較的少ない学校へ通えるようになるのは安心する一つであり、嬉しいです。また、スクールバスをだして頂けることは、通学の安全を考えてもとても助かります。
108	近くに他の小学校があるのに通える範囲にすんでいる人はなぜ黒内なのかずっと疑問に思っていた。私が小学生の頃は登校するのに徒歩 30 分かかった。
109	いずれにしても、兄弟が黒内小、守谷中にいる場合は選択制としてほしい。また、中学年以降は選択制にするなら、5 年生まで対象でもよいと思います。
110	つくばやつくばみらいは小学校つくっているのにその選択肢はないのでしょうか 北園交差点の渋滞は小学校が問題ではなく信号や踏切のせいではないでしょうか 高架にするとか守谷には財源があるのではないのでしょうか
111	良好な通学面を重視し、特定な地域をバス通学という計画の一考を。
112	同地区内にて多くの同世代の方と交流がある中で地区内で 3 分割というのが納得出来ません。
113	やむを得ず本来の就学先に通学できない場合、地区によってではなく、他のどの学校に就学するかはせめて選択させてほしいです。
114	区画ごとに学校を決めてほしくない。全員が抽選であることが平等である。
115	未就学児が二人いるが、いずれの案でも姉妹が同じ小学校に 6 年間通えるようにしていただきたい。また、スクールバスの費用の負担の有無を示してほしい。
116	スクールバスの案には同意しますが、バスを使うことへのリスク回避(置き去り、乗せ忘れ、バス停に児童が溢れて危険など)し安全に子どもたちが通学できるよう、徹底していただきたいです。
117	子供の負担、共働きの親の負担にならない解決策を見出していただきたいです。
118	児童数が増加することは何年も前から分かっていたのに、なぜ今頃になって対応策を考えている段階なのか説明が欲しい。新しく学校を作る等できたのではないかと。いつも感じているが、市として「子育て王国」を謳っているのに子供のことをしっかりと考えてくれているのか疑問に感じる。
119	前述させて頂いたご提案は、西側空き地、公園ともに現所有者を存じ上げないまま記載させて頂いておりますが、特に公園側については、仮に市の所有地であれば、高低差は少なく、間に川があるものの、小学校を新設するよりは費用も少なく、現実的なのではないでしょうか。編入については、やはり、在校生を別の小学校へ編入させる事については、親同士の関係性もあり抵抗感が強いと思います。かけがえのない子供達の貴重な時間なので、一筋縄ではいかない次章かと存じますが、早急に良い結論が出る事を願っております。
120	早急に実現すべき
121	区分けがわかりにくい
122	本筋である黒内の課題解決に対して強制力を持って学区変更は効果的ではあると感じるものの、

	親の立場からすると安全面などを考えると遠い距離に向かわせるのは当然反対が多くなることが容易に考えられる。その対策としてスクールバスということも自然かつ幼稚園に通っていた家庭はスムーズに移行できるのではないかと。但し、スクールバスで通うことになった遠い学校で仲良くなった友達は徒歩圏内の子どもだとすると放課後遊んだりすることが難しくなるのではないかと。スクールバスで帰宅してから遠い学区へ自転車で行く、そもそも家から遠く感覚的にやはり安全面が心配。
123	松並青葉 1 丁目と 2 丁目での分断は不公平なので、変更するのであれば同様に変更をお願いしたい
124	守谷市内の小学校に通う子どもはいないため部外者の意見となりますが、これから第一子が小学生になるお子さんがいるご家庭の場合は学区変更後スクールバスでの登校に抵抗はないかと思います。既に通われている子供達や親御さんは変更前に前向きでない方もいると思うので、これから就学されるご家庭向けであれば反発が少ないのでしょうか。
125	つくば国際松並保育園の裏あたりに小学校を新設することはできないのか。
126	随分前から黒内小学校の過大校化による教育環境悪化は目に見えていたのになぜこんな対策しか立てられないのか残念。すべての案を採用しても黒内小学校が千人を超える状況は当面変わらず、教育環境が当面改善されない点が残念。
127	バスで通学出来るのであれば、児童数の適正な学区に変更出来たほうが、学びの環境が良いと思う。
128	現在の黒内小学校は過大規模になりすぎていて、外から見ていても改善する必要があると思う。早急に改善してほしい。そのために、区域変更には賛成です。
129	紙で配布された資料の案 3 にだけ、その後の入学児童と記載があるが、ミスプリントという認識で良いのか。バス通学にするのであれば、朝のバスは早めと遅めの 2 便以上にして欲しい。バス停車時の道の混雑が気になり。受け入れ先小学校の学童クラブの定員も連動して増やして欲しい。
130	同地区に住む子供は同じところに通わせて欲しい
131	これから入学する児童対象にしてもらいたい。今まで通っている児童を変更させるのはあまりにも強引なのでは？
132	スクールバスの案ですが、6 年間だと長いので例えば 1 年間など短期間の移動で、戻ることも可能ならどうだろうか。
133	(1) 通学区域変更により通学時間が延びてしまう家庭が出てしまわないか気になる。(2) スクールバス運行に際して、通学先の児童クラブ利用は考慮されるのか(夕方便や長期休業中の朝便の運行有無) 確実にならないと判断が難しいと思った。
134	遠方の小学校に変更になる場合は、個人面談は zoom も可能にいただけると嬉しいです。
135	松並青葉地区が踏切を渡らないで通える場所に小学校を作してほしいです。他地区に余裕教室のある学校がある所にスクールバスで通えるようにして貰えるのは良いと思うが、将来的に児童数が減少という部分を詳しく知りたいです。
136	不登校や、遅刻気味の児童が増えている中、スクールバスでの登下校は現実的ではありません。少し遅れてしまっただけであっても、スクールバスに間に合わず子供だけで登校が不可能になる場合、親子共々の負担が大きいです。高学年になってくると、何らかの理由で起きられず少し遅刻したりが多いのではないのでしょうか？ 班長や副班長が時間になっても来ない。と良く聞きます。その様な児童達は、スクールバスには間に合いません。対応策があるのであれば、検討したいと思います。
137	マンモス校に通っていてよかった点が思いつかない。市内の子どもたちが平等に経験を積んでほ

	しい。
138	松並青葉内はすでにコミュニティがあるので、2丁目と3、4丁目を分けるのは望ましくないのではないかと思います。
139	そもそも黒内小学校に入れるつもりではなく（人数が多過ぎて）自家用車で送り迎えを含め、郷州小への進学を考えていた為、スクールバスが出てくれたらとてもありがたいし、バスが出なくても郷州へ進学させるつもりです。
140	希望者のみ区域変更にするべき。区域全体強制は近所の友達と別小学校になるのは子供も可哀想
141	今回のアンケートのお願いの配布文書でも、いきなり「黒内下げ」「移動先小上げ」の文言ばかりでがっかりしました。我が家は1丁目なので現段階では黒内になるのかなと思っているが、入学を控えた黒内小学校に対して当の役所がウィークポイントばかり言ってるのをみたら就学の楽しみも無くなりワクワクが消えました。区域変更は希望者のみにとどめるべきです。今の住まいも小中学校と保護者の勤務先を考慮して決めたのですから強制しないで下さい。また、中学校ではバスでなく自転車になることで、特に女子生徒は部活後暗くなってから遠距離を自転車で帰宅することになり、犯罪に遭うリスクが高まることは明かです。この点についてはどう検討されたのかしっかり伺いたいです。
142	家からの通学時間が長くなることは避けたい。
143	バスの通学になった際の本数
144	スクールバスが出てくれて、近所の子達もみんなで他の小学校に行けるなら変更したい。今の黒内小学校の常態だと入学に不安を感じている
145	スクールバスは少なからず朝の時間的な制約、放課後の時間的・地理的な制約が生まれ、子供の自由度を減らす点で負担を生む。松並青葉地区の計画段階から想定できる話で、黒内小への通学を前提に入居した立場としては、騙されたように感じているというのが率直な感想。
146	通学バスが最も現実的だと思います。ただ、近年通学バスによる大変痛ましい事故(車内置き去りによる死亡事故)も起きておりますから、子供たちの安全確保のために市としてどのような対策を行っていただけるのか、しっかりと明示していただければと思っています。
147	通学区域を変更しないでいいように、学校自体を大きくしてほしい。
148	対策、検討が遅いです。バスは朝の道路渋滞が酷い場所を通るため、渋滞緩和についてもできることがないか検討してほしいです。
149	松並青葉4丁目を御所ヶ丘小学校に通学はやめていただきたい。理由は、バスを利用しても遠いからです。郷州小学校の方が現実味があります。
150	大反対です。理由は周りに友人やいところがいて黒内小学校と一緒に通えることをとても楽しみにしていました。入学1年前に御所ヶ丘小学校に決定されても子供が可哀想ですし、私自身も距離や知らないクラスメイトばかりの環境にとっても不安を感じます。学校の現時点の課題も重々承知ですが、どうか黒内小学校に通わせてください。宜しくお願い致します。
151	・令和元年度のタウンミーティングにおいての市長・教育長の発言から児童推計が見誤ったことによる事が今回の発端だと思うので、そこは丁寧になぜこのような事態になってしまったことの経緯と公の場での発言撤回をしていただきたい。 ・現状のデータを見る限り学校新設の検討がない以上、スクールバス対応せざるを得ない内容である。過疎地域でもない場所でのスクールバス対応は聞いた事がないのでしっかりと児童ケアを盛り込んでいただきたい。 ・中学校区域についても同様に予想外の事が起こる事が想定できる。最悪の場合を想定して令和7年度の児童が安全・快適に中学校に通えるように準備をしてください。
152	対策は急務必要と思われます。

153	対象学年が新 1 年生と 2 年生となっている案には反対です。2 年生の気持ちを考えてあげてほしい。在校生も対象にしなければいけない状況ならば同じ地区の 3～5 年生も一緒にしてあげてほしい。
154	あまりにも説明が無さすぎる。1 月にアナウンスを行い、3 月に議決するというスケジュールでは住民の意見を聞かないということと同義に感じる。なぜこれまで説明の場を設けなかったのか。住民説明会の開催は最低限必要であり、住民に対して丁寧な対応を求める。
155	学区変更をするのが遅かったと感じます。スクールバスを朝 1 本だけでは、大型バスでの送迎になるのでしょうか？万が一、その 1 本乗り遅れたら親が送迎しなければならないのは厳しいかと思います。台数を確保するのと、引率の先生？大人が 2 名とのこと。どこまで目がいき届くのでしょうか。
156	この先 20 年先も基準値を越えるの見込んでいるのに、簡易的な対応で済ませようとしているのか疑問。小中学校は家から近いところに通うのが理想。
157	将来の市民人口ターニングポイントです。一般社会においては、人口減少に伴う若者の取り合いが発生しています。目先の問題を処理するだけでは人口流出は避けられません。むしろ近隣や他市から人口流入を促すような魅力ある校舎、注目される教育モデルなどの将来を意識した対応が必要です。
158	今回の通学区変更で、過大規模校をなくすことはできないのでしょうか。(例 対象 1-5 年生から松並青葉 3.4 丁目は郷州小学校、松並青葉 2 丁目は御所ヶ丘小学校)。現在の案では、黒内小学校の学級数をみると、R12 年度頃までは全て過大規模校のままです。黒内小学校に残った子も離れる子も、区域変更によって校庭遊びの時間や学校行事で制約ができない適正な規模にならないのでしょうか。
159	一年生から変更は理解できますが、二年生以降で変更は反対です。
160	守谷小を通過して郷州小に通うというのは抵抗がある。郷州小の学区を広げて守谷小の人数を減らし、減らした分を松並青葉に振り分けることは出来ないのでしょうか？
161	黒内小学校に徒歩で通学できるという事にメリットを感じ、松並青葉に家を買いました。こうなる事は地区計画を進めている段階である程度予測できた筈です。今後の市の発展や市民にとって良い政策で挽回して下さい。
162	通学区域変更は強制的に変更ではなく選択制にするべき。(それぞれの家庭に事情があります。) また、令和 7 年入学の対象家庭の意見を特に聞いてみるべきです。
163	松並青葉地区を郷州小学校の学区とすることは強く反対する。 スクールバスを必要とする学区への変更は、児童の安全確保、住民の経済的損失の観点から受け入れられない。 通学距離は伸びるが、隣接する学区である守谷小学校区とする方が現実的であろう。その他の対応策としては、近隣の私立小学校に受け入れ要請をしてはどうか。 ・児童の安全確保について R7 年度は 40 名程度の児童でバス 1 台ですむが、年々児童数が増え、R12 年度は 280 名でバス 6～7 台ほどを運用する必要がある。公立小学校の児童は私立と比べて生徒の能力にばらつきが大きいにも関わらず、毎朝これほどの大人数を安全にバス通学させることは難しいように感じる。 他の自治体で同様の規模での運用実績はあるのか。もしくは、守谷市教育委員会が、どれほど安全性に配慮した通学・帰宅マニュアルを策定できているのかを知りたい。 また、授業日に地震などの災害があった場合、児童を徒歩圏外の郷州小学校に迎えに行くことは大きな負担となる。万が一のことを考えると、肉体的にも精神的にも未成熟な小学生は、住居近傍の緊急避難先に指定されている小学校に通わせることが肝要であろう。 ・住民の経済的損失について 松並青葉地区をスクールバスでの通学を強要する学区に変更することは、これまで徒歩で小学校に通っていた松並青葉地区の資産価値を損

	ねる施策である。 長期的に見れば松並青葉地区は黒内小学校学区に戻ることになるかもしれないが、短期的に見れば児童の徒歩通学困難区域となり住居の売却価格の下落を招きうる。転勤等で転居せざるを得ない世帯にとっては損害となりうる。 市や教育委員会は住民の資産価値の変化について考慮したうえで提案しているのか。また、住民が損失をかぶる場合の補填や補償などについて考え、責任を取れるのか。 ・近隣の私立小学校への受け入れ要請について 松並青葉地区の徒歩圏内にはつくば国際大学東風小学校と開智望小学校がある。 両小学校に児童の受け入れを要請できないだろうか。 特に、つくば国際大学東風小学校は黒内小学校のすぐ近くの立地で、現状募集定員と在籍児童の差が 100 名程度あり、受け入れの余力がある。 東風小学校には松並青葉地区の児童の受け入れを、松並青葉地区の保護者には一定の支援の下で東風小学校への入学を要請してはどうか。 黒内小学校では教員ひとりあたり 23 名程度の児童を見ている試算になる。 小学校教員の平均年収 650 万(福利厚生などを含め 900 万程度の予算が充てられている)とすると、一人の児童につき 40 万円程度の人件費がかかっていることになる。 黒内小学校に児童が入学していればかかっていたであろう人件費を支援金に当てられるのではなかろうか。今後用途に苦慮する増改築や小学校新設よりは市の負担が少ないように思う。 ・その他 黒内小学校が過大規模校になることは松並青葉地区の再開発を認可した時点で予見できたことである。 それにもかかわらず、今までこの問題を単純な増改築で先延ばしにしてきた市政並びに教育委員会の怠慢のしわ寄せを現住民に負わせないよう、適切な判断を望みます。
164	何年も前から黒内小の生徒数が多くなることは分かっていたのに対策が遅いと思います。来年度の対策として小学校変更の希望者を募ったと思いますが、希望者は少なかったのではないのでしょうか。ある程度学区を変更するなど強制力がないと黒内小の生徒数を減らすことは難しいと思います。ただ、やはり急な話ですし、地域の方々の理解を得るために郷州小と御所ヶ丘小で選択できる方が良いと思います。プリントにあったように両校がプログラミングと英語という風に違う特色を出していくのなら尚更です。
165	何らかの対策を行うのには賛成です。願わくば、御所ヶ丘と郷州を選択したい。
166	中学校の選択は守谷中への入学を選択できるようにして欲しい。
167	スクールバスによる通学は、反対である。首都直下地震が想定される中で、大規模災害の発災時に、徒歩で迎えに行くことができない学校への通学は、反対である。松並青葉地区は都内への通勤者も多く、一人一台の車を所有していない家庭も多い。災害時のみならず、日常的に生じうる急な体調不良などの際に、早急に対応することは困難である。Q&A では、学校の車での送迎を検討されているが、乗車時に事故が発生したら、誰が責任を取るのか。 また、スクールバスへの児童の閉じ込め、交通事故は、どれだけ対策を講じて、リスクはゼロとならない。スクールバスで安全に登校という文言があったが、認識が甘い。更に、一般的なスクールバスとは異なり、小学 1 年生のみでの複数台のバスが必要となる状況で、毎日どのようにバスに乗降をするのか。乗降時間を含めた場合、登校に必要となる時間は増加すると予測される。また、三半規管の発達未熟であり、バス乗車を強制される状況は、児童にとって負担となる。 根本的な問題として、土地再開発時の人口増加見通しが甘く、過大規模校化が生じたと考えられる。議事録によると、スクールバス活用の場合に、郷州小学校の教室不足が予測されている。それにも関わらず、実際に問題が起こった時に対策するという方針は、一切理解できない。その場しのぎの対策で、住民へ悪影響を与えないでいただきたい。 また、議事録によると、守谷中の予測数値と学校側の想定と乖離（17 人）が生じており、統計的に処理した数値という説明だけでは、数字の確からしさに疑義がある。統計的に処理しているのであれば、対策後の各校の数値のみではなく、根拠となる数値と、予測モデルの提示をいただきたい。その根拠が示されない状況で、対策の効果は納得できない。また、案 1 及び案 2

	の対策後の黒内小と郷州小の児童の和は、一致するはずであるが、21名の乖離がある(1319+319=1638vs. 1268+349=1617)。なぜ、そのような差が生じるのか、説明をするべきである。
168	もっと早い段階から対策を講じられたはずであり、行政の不作为と言える。猛省されたい。
169	アンケートに対しては少数派の意見に対しても、誠実・真摯に対応頂きたい。
170	近隣(例えば松並青葉一丁目など)で既に子どものコミュニティが出来上がっており、近所に友達も多数いるなか、スクールバスにより部分的な地域の学区を変更することは場当たりの対応としか思えない。徒歩圏の通学区域の変更で対応すべき。進学する中学校や塾などの周辺環境なども踏まえたうえで住宅購入しているにも関わらず、スクールバスで学区を変更させられることは子どもの教育計画にも影響が出る。また、過去には全国的に保育園などで通園バスによる事故も起きており、事故が起きた時の責任をどう考えているのか。スクールバスには断固反対する。
171	プレハブを取り壊さずに利用すべきだったと思う。
172	バス乗降場所について、夏の酷暑や荒天時に退避可能な場所の確保、それが難しい場合自宅へのバス到着連絡後に集合できる方法など、安全確保を確証してほしい。歩道が狭い、民家に面する場所が多いため見守り人員と添乗員は必要性を感じます。また学区変更により遠方になる場合には学童お迎えが難しい家庭には配慮を検討いただきたいです。
173	入学させた学校を途中で転校させる事は子供達の精神的な負担を考えてもあり得ないと思っています。2年生まで対象にする理由を説明してください。ここまで増えてしまう事はある程度予測できたはずなのに全てその場しのぎの対応をしてきてここにきてこの対策はないと思います。
174	松並青葉2丁目に住んでいます。松並青葉内のお友達が多いのでお友達と一緒にバスも楽しそうと子どもは好意的でした。ただ、慣れ親しんだ学校が変わることへのストレスは少なからずあると思うので、心のフォローはしてもらいたいです。
175	自力で通学できる場合、学区外の学校へも入学を認めて欲しいです。
176	就学先の学校を自由に選択できるようにして欲しい
177	家庭ごとに抱える事情は様々な中で、子供に通わせる小学校や中学校も考慮した上で、住む家、私立にするかどうか、どこで交友関係を広げるかなど様々なライフプランを立てて準備をしているものだと思います。そんな中、突然一方的な変更で一部の家庭や児童に負担を強いようとしていることによりかなりの不公平感と、フォロー体制も不十分で不安を感じます。もちろん、一部の小学校での生徒過多による問題は解決すべきだと思いますし、最終的には対策案(1)と対策案(2)の両方を実施すべきとは思いますが、現状では十分な議論がされたとは思えず賛成できない。
178	この問題に対する情報発信が少なく、急に判断を迫るようなアンケートを送られてきた印象を受ける。人口推計が外れることはあるが、そもそも今後の市としての方針はどうなっているのかなども含めて情報発信をしていただきたい。また、なぜ松並青葉二・三・四丁目だけが通学区域変更の対象になっているのか、それともたまたま推計した時に現在の課題を解決できる適当な数字がでただけに感じる。その他のエリアやマンションなどで推計した数字も公表していただきたい。さらに、行き先の学校の情報に関しても不十分で判断できない。
179	今回の問題はやむを得ない為移動となるのは仕方ないと思う。ただ、学童クラブ後の送迎は、車がある人でも状況によっては必要。車は保有しているが仕事で夜遅くまで使う場合もある。黒内小だったら、実家等の関係で車は利用しない予定だった為。
180	通学の安全面、スクールバス導入の道路混雑アップを配慮して欲しい。
181	今まで問題を放置していて、突然スクールバス導入はどうかと思う。開発している時点で学童の増加は見込みましたよね?守谷に戸建を建て、転入してきたのに、このような対応にはがっかりです。流山市を見習ってほしい。

182	これまでの熟議の過程が見えなかったうえ、この 2 案いずれかに決め打ちでアンケートが実施されたことに戸惑っています。子供がうまれてからこれまでの黒内小学校の環境や、それらへの対策を憂慮し、我が家は私立小学校への進学を決めました。審議会の立ち上げも遅かったと思います。この数年間、町内のママさんたちとはそんな話をしてきました。学校を変えたくないのに変わることも、学校を変えたいのにそれが認められないことも、それぞれの家庭には大きなストレスです。市民の生の声に耳を傾け、熟議される市政であって欲しいと思います。
183	説明が不十分過ぎる。審議会の資料を公開するだけで分かってもらえると思うのは傲慢すぎる。
184	すでに在籍している障がいを抱えている児童は、慣れ親しんだ学校から急に新しい学校環境には対応するのはあまりに負担すぎる。定型児であっても今までのコミュニティから変わる事は負担なので尚更。カウンセラーとの信頼も築くのも大変なのでケアすると言っても厳しいと思う。
185	在籍児童の学区変更は交友関係を含め負担大きいので反対。放課後も子供同士で近所で学校が違うと遠くて遊べないのは子供にとってきつい。スクールバスだと、乗り遅れた際行き渋りの際、車がないので送迎もできない。毎日の事なので負担大きすぎる。
186	対象児童の多さから、スクールバスの運用は複数台必要になることが予想され、結果的に近隣道路の渋滞につながる。また、親が仕事をしている場合、送り出しの時間まで在宅できない可能性も考えられる。
187	公立小学校は、子どもが自分の足で行けないようなところに設定すべきでない。親の自動車での送迎を期待するようなことは間違っている。守谷市は地方閑散地域ではないはず。
188	個人としては、人数が多い学校に通わせている部分に不安があるので、制度が整うのであればバスでの通学もいいと思っています。だからこそ、学童の駅前設置や、柔軟なバス通学を検討してほしいです。
189	住所で区切ると必ず境目に住んでいる家庭間で納得感が異なるはず。大きな規模感で子供の人数を調整していきたいのであれば、マンション単位で動かすことも検討してみてはどうかと思う。それと、仮に途中から学区が変わったとしても、中学校は今一度距離等に応じて選択できるようにするなど自由度を残してほしい。
190	モコバスのような守谷市循環バスを通学用として運行して、守谷市内の学校を巡回し、希望校に通えるようにするのはどうでしょうか？
191	●黒内の学童が良い、アレルギーの配慮があり、アレルギーがないことと同じになるように対応してくれているから親としては感謝しています。郷州小や御所ヶ丘小の学童の対応が、黒内小とどのように異なるか気になります。御所ヶ丘の学童では、ゲーム機持ち込み可能であるため、親としては、よく思わない。 ●対策案が実施され、在校生が対象外になった場合に、現在の 1 年生が 7 クラスあることに変わりはないため、他の小学校と同じようなカリキュラムにしてほしい。黒内小、人数減らすのだから、そういった環境を整えて欲しい。 ●移動するなら 1 年～5 年生がよい。少ないかも知れないが、学年を跨いで、知っている人や友人が居れば、新しい環境に馴染みやすいかも。 ●新守谷の開発や守谷駅周辺の開発といった人口増加傾向にあるため、この先数年、数十年スパンで、子どもの人口は増加すると考えるため、黒内小学校と新守谷駅の間に新設小学校はどうか？ ●黒内小学校の周辺の土地買い増し、増設はどうか？ ●スクールバス導入にあたっては、日本では数多く見られる子供の置き去りがあるとはならないため、対策をしてほしい。 ●日本でも人口過密の小学校に対する行政の対策を調べました。荒川区立汐入東小学校では、8 回建校舎、窓は安全対策のため、全開出来ない。屋上、夏はプール、冬は人工芝の広場。中央区立城東小学校のようにビルの中に小学校があっても良いのでは？例えば、守谷駅直結とか？将来的に児童が減少し、学校としての機能が低下してきたら、学校ではなく公民館など市の施設として、活用でき

	るのでは？ https://www.nikkei.com/article/DGXMZ018255380Z20C17A6AC1000/ https://www.chuo-tyo.ed.jp/~joto-es/index.cfm/6,0,30,html 米国 シカゴ、メリーランド、カルフォルニア 校舎増築、教師増強対応 https://ceds.org/school-overcrowding/
192	途中から違う学校に通わせるのは心配である一方、児童数が多いことは重々承知しているため、申し訳ないですが自分の子どもの影響がない選び方をしました
193	■アンケートに関して アンケート及びアンケートに対する市の返答、意向等はすべて公開するようにして欲しい。他の人の意見も参考にしたいし、恣意的に特定のアンケート結果だけ抽出して議論がなされないようにしてほしい。 ■市政に関して 本件、下記の点から市の行政があまりにも杜撰であり、市に対する不信感が高まっている。 ・当該地区の開発段階でこの様になることは予想できていたが、ぎりぎりになってやっと審議するようになった点 ・私立学校（開智望）の誘致でお茶を濁して区画の開発を推進し、私立学校を優遇（橋の建設等）する一方、公立の対策（新規学校建設等）をないがしろにした点。私立学校と現市長（令和建設）との関係性もあり疑念が湧く。 ・開発企業においては、「人気の学区です」との記載で開発を推進している一方で、市は上述の対応であり、あまりにも無責任である点 ・（意見交換会での議論に関して）アンケートを見る見ない、配布したされてないといった議論以前でも運用が上手くできていないと感じさせる点 ・市職員の不正等がニュースになるだけでも異常に多く、ガバナンス体制や職場風土に問題があり、職務遂行能力が低いことが上記問題点の原因になっているのではないか ■対策に関して ・本来は早期（地区開発段階）に新規学校を建設し対策すべきだったが、増築だけで問題ないとして実行しなかったのは上述の杜撰さも合わせて失政であると思う。このような状態になってしまったら、対策としては、スクールバスでの輸送という案は仕方がないと思われる。これを一時的対策とし、さらなる市の発展を見込んだ教育インフラ整備のための時間稼ぎとするか、発展をあきらめた施策とするか、将来のビジョンを定めてよく議論を行ってほしい。 ・（客観的な意見であり、地区間の対立を煽る意図はない）どこをスクールバスで移動させるといった点は、レーベンを 2 校へ分散（棟ごとや、同じクラスごとに、など）が筋ではないかと考える。原因としてはレーベンの建設で児童の増加を見誤ったということであるが、レーベンを移動させると受け入れ先が足りなくなるので、人数が丁度よい地区を移動させるというのは納得はできないと思う。本当にレーベンで無理なのかよく検討する必要があるのではないかと。また、一般論としては、バスの運用を考えるとマンションであれば一箇所で集中的に乗降可能であり、移動負荷が他地区より少ない。人数も多いことから、学年途中からであっても他の子と一緒に転校し、同じクラスにすれば心理的ハードルは少ないのではないと思う。流動性もマンションの方が高く売却もしやすいため、このような案を出した上で転校してもよいかのアンケートは必要ではないかと思う。 ・個人的には、各学校の内情が全くわからないので、学校が変わるという点に対しては通学方法しか判断材料がない。教育環境（学力、進学先等）や生活環境（いじめ等）の事実ベースの情報がないと、変更しても良いという判断はできない。「アクティブラーニングモデル～」程度の粒度の情報や学校見学の実施とかでなく、数値データとして各校を比較可能な情報の提示をお願いしたい。（それとは別に見学は実施すべき） ・今現在も当該地区では物件の販売を行っているが、このような状況になっていることの説明がちゃんとなされているのか気になった ・南守谷駅前のマンションも大型で、郷州小地区になるようだが、将来的に黒内の二の舞にならないか。学区を高野小にするなど、入居前までに対策をしないと同じことになるのでは。シミュレーションはこのマンションの増加分を考慮しているか？これは今回の前科があるため、本当に甘く見ないで調査してほしい。 ・郷州だと中学校は愛

	宕となるが守中も選択できる、とある。しかし、守中は黒内の問題をそのまま引きずるし、小学校のクラスメイトと同じ中学に行きたがると予想できるため、実質的に愛宕中一択では？ ・愛宕中の場合は自転車通学ができるからバスは出さないとあるが、流石に遠すぎるのと、雨の日はどうするかや、勾配があり道も狭いので安全面でも不安がある。別途バスを出すことや、電車利用を認めるなど柔軟な手段を選択できるようにしてほしい。 ・審議会で「ここに住んでいる人には大変申し訳無いが、何とかご理解を得るしかない」とあるが全員が理解するのは無理である。理解を得るためには、全員が不幸（学区をすべて再編して強制的に移動等）になるか、対象地区を極端に優遇する措置（あくまで素人考えの例を挙げると、TX 車両基地に駅の新設を誘致することで市外への通学をしやすくする、公立高校を新守谷駅周辺に建設する、交通費名目や私学入学支援とかで支援金を給付する等）が必要になる。 ・各小学校が同じシステムで同じ教育の質であると審議会で発言があるが、教員の個人差は大きいのでは？ 必然的に人が多い黒内へと優秀な教員が集中しているのでは？ ■スクールバスに関して 上述の「市政に関して」を理由に、市への不信感があるため、まともにバス関連の運営ができるか疑問である。素人考えでも下記のように考えることが多く、運用は簡単な話ではない。外部機関との連携や予算を絞らずにしっかりと検証してほしい。 ・利用人数は正しく試算されているか？ 将来的な利用人数まで考えているか？ ・利用者の増減があった場合の施策は？ 利用者が減ったから急にバスを廃止するようなことがないか。多子世帯では同じ学校に下の子が卒業するまで何十年といることになる。モコバスがあるから不要にするようなことはやらないでほしい。 ・ブランチ前の交差点の混雑が酷くなっているように思われる。郷州の場合ここを通るルートは問題ないか？ ・バス酔いしやすい生徒はどうすれば？ ・シートベルトなどの安全面は？ ・50 人定員のバスを想定しているようだが、これは補助席込みの定員？ 補助席まで埋まる状態は経験上バス内の不快感が大きく、安全面も心配になってくる。ゆとりを持った環境にしてほしい ・徒歩通学と異なり、乗り遅れた場合のリカバリーが難しい ・例えばモコバスのルート変更や増便をし、こちらを選択可能にする、電車を認めるなどで通学の選択肢を増やしてほしい ・審議会で、市外事業社のバス料金は高いと発言があるが、安全面、生活面を考えると金額の問題ではないのでは？ このような点でも意識がズレていると感じる。 ・バスの発着点はどのようにして決めるのか？ 人数が人数なので近所迷惑になることを前提に考えて議論してほしい。（という点でもマンションでの発着は理解を得やすいのでは？） ・バスの発着点が自宅の目の前になる子供がいたら、近いことはよいが、他の児童に家がわかってしまい、それが嫌になる場合もあるのでは？
194	スクールバスについては、過疎地域において徒歩による通学が困難である場合又は学校周辺地域における交通事情等を踏まえ通学路の安全が確保できない場合など、同バスの導入以外に児童生徒に著しい不利益が生じる可能性が高い場合に導入されることが想定されると考えており、本件のように、周辺に徒歩で通学可能な学校があるにもかかわらず、一部の地区のみを対象に遠方の学校の学区を設定することは、当該学校の児童生徒の居住場所が地理的に離れ、たとえば放課後に近所で遊ぶことが困難になるなど、友人関係の構築に支障を来しかねず、児童生徒に重大な不利益が生じますので、対応策（2）によるスクールバスの導入には強く反対します。そもそも、比較的人口が集住している守谷駅周辺地域における各学校の生徒数の調整に当たっては、児童生徒の良好な教育環境の確保のため、徒歩通学区域の変更・調整のほか、学校の新設及び統廃合により、行政が責任をもって対応に当たるべきであり、対応策（2）のような一部地区の児童生徒に重大な不利益をもたらしかねないような方策については、再考を求めます。 しかしながら、それでもなおスクールバスを導入を検討される場合は、上記理由から、友人関係の構築に資するよう少しでも学区の一体性を確保していただきたいため、松並青葉 1～4 丁目全体を同じ学区に設定していただくよう

	お願いいたします。
195	大規模な黒内小学校にも、スクールバスを利用することにも懸念がある(スクールバス運用により、災害・急病などの緊急時の対応が遅れる、徒歩通学ではなくなり児童の体力が低下する、交通ルールを学ぶ機会が減る、バス乗降に伴う場所と安全性の確保など)ため、守谷小学校への入学を選択できるようにしてほしい
196	時限的な通学区域変更とありますが、いつまでを想定しているか教えてください。
197	学童の取扱い(変更にともない移動先で受入れるのか等)も併せて議論頂ければと思います。
198	すでに何年も前から今回の状況になる事は予見できていたと思われますが、なぜここまで対策が遅れたのでしょうか？あまりにも杜撰な変更案に見受けられるので再検討は必須と思います。
199	短期的に効果が出る施策を検討いただいている中だと思いますが、中長期的にみて守谷市の人口、財政面から必要と考えられる対策も進めて欲しいと考えます。無理な増改築で20～30年後には、歪みが生じることにならない事を願います。
200	松並青葉地区の(特に1丁目と2丁目)の分断はあり得ない。TXができた時点、また松並青葉地区の再開発が決まった時点で子ども数の増加は想像に難くない。それにもかかわらず後手後手の対策ということに怒りを覚える。少なくとも松並青葉1丁目、2丁目は兄弟有無にかかわらず同じ対応とすべき。
201	近所の子供達とのつながりを持ちたいため、なるべく近所の子供達も同じ学校に通うようにしてほしい。また長期連休中も学童のためバスを運行して欲しい。
202	現在のままでは、今後子供を黒内小学校へ通わせるのは不安である。適切な授業を受けられるのか、校庭で思いっきり遊べるのか等。様々な要因を検討して、今後の対応を決めてほしい
203	黒内小学校の在校生で、三、四丁目だけを移動させるのはひどい。人間関係や放課後遊びのことを考えると在校生を移動させる案は考えられない。黒内小学校の敷地を広げることを1番に考えてほしい。今後減ることを見込んでとなっていたが、市の推計の甘さに犠牲になった子供達のことはどうでもいいのか？転校しないで大丈夫なように考えて松並青葉に新居を用意したのに、転校しなくてはならなくなってしまうたら、子供の将来を考えて新居を用意した意味がなくなる。移動を強制する形は絶対に断ります。
204	スクールバスのバス停が松並青葉の環状線の北側だと通行する人が少なく、バス停待ちの子どもの安全性を守れるのか？現在の登校班の集合場所は星の広場や、ベニマル横など朝は通勤のための大人の人通りも多く、通行している大人の目を借りて安全性を守れている部分もあると思う。朝の登校の時間でも青葉の北の倉庫への大型トラックの出入りがあるため、危険性があると思う。
205	教育環境改善のために実施することはやむを得ないと思う。
206	1. 通学区域変更案の提示が突然過ぎます。松並青葉地区の開発時に想定できた問題です。2. 今回の通学区域変更案の説明会の周知が不十分過ぎます。近所の人に教えてもらい知りました。再度、説明会の開催を求めます。3. 通学区域を変更しても依然として黒内小学校の人数は他校より多いので、松並地区等に新しい学校の新設も検討してください。5. 黒内小学校の増設はピーク時の児童数でも対応できるように増設するべきではなかったのでしょうか。
207	北園交差点への歩道橋の設置や、黒内小学校の増設及び敷地を広げる等の対策をお願いします。令和7年度に入学ですが、スクールバスで通学区域が変更になると、仲の良いお友達と小学校が離れることになります。一緒に通えることを楽しみにしているので、どうか子供の気持ちを一番に考えてください。よろしくお願いします。
208	松並青葉地区は一つのコミュニティを成しています。そのため区域を変更するなら地区で一体的に変えてください。そうしなければ地区内が分断されます。地区内で子ども向けの交流イベントな

	どもやってきた中で、一部の子は別の小学校に行かなければならないのはあまりに子どもたちにとって酷だと思います。また、小学校までの距離などを考えて自宅を購入された世帯も多いのではないのでしょうか。近くに小学校があるのに、あえてバスで遠くまで通えというのは賛同できない家庭が多くあるのではないかと推測します。
209	スクールバスによる通学区域変更の場合、学童が遠方となり閉所時間の 19 時に迎えが間に合うかぎりぎりです。学童の開所時間を 19 時 30 分まで費用の負担なく延長してもらえると助かります。
210	途中からの学校変更は避けて欲しい。
211	スクールバス導入については賛成も、住所で学区を分けるのには反対です。それぞれの家庭環境もあり、小学校にも特色を持たせるのであれば選択制の方が良いと考えます。
212	20 年先も生徒数が減らないというなら、真っ先に統廃合を考えるべき。つくばやつくばみらいは学校を新設している
213	スクールバス導入の場合、子どもの負担、保護者の負担も大きくなると思いますので賛成にはなかなかできません。
214	改正により通う中学校が自転車通学になる場合（改正がなければ徒歩圏）、通学路の街灯を増やすことや安全なルートの確保なども併せて早い段階から検討して欲しい。少しの子供達だけを移動させるような案はやめて欲しい。
215	共働きが多い地区で、都内まで通勤している世帯も多い中、小学校までお迎えに行きやすいというのも考慮して家を購入したにも関わらず、今回のような対策案を急に上げられても納得はできない。今回の件が実施されることになれば、働き方も変えなければならない世帯も多いのではないかと。スクールバスで遠い小学校に通うことになった場合、学童はどうなるのか。詳細が分からないのに、賛成も反対もできないというのが正直なところ。子育てに優しい守谷と謳っているのに、今回の対応策はそうは思えない。
216	徒歩圏にあるために住居の購入、住まいを決めている人も多いと思う。転校はどうかと思うが、在校生がいる場合は黒内小も可という選択は理解できない。友達一緒に登下校するなど、些細な思い出を作りづらい環境になる。本案を採用されるのであれば、転居を検討したい。
217	行政の怠慢を住民に押し付けるのはいかがなものか。もっと早くに検討が可能であったはずである。
218	登下校に利用する道路の整備などを行わず、通学時の安全が十分確保できない状況を放置したまま、なし崩し的に学区変更を進めるような乱暴な対応はやめていただきたい。
219	そもそも初動の動きが遅いと思います。 松並青葉地区は、戸建てやマンションがたくさん、児童数が増える事は事前に予測できたのではないかと。プールを壊して新しい校舎を建てる前に、学区の編成について検討しなかったのでしょうか？学校にプールがなくなるという事は、すごく大きな事だと思うのですが、その当時話し合いはあったのでしょうか？他の学校では当たり前に行えることが、黒内小学校では人数と施設がないという理由で、出来ないとなると、あるべき小学校の運営ができていないのではと不信感が残り、他の小学校に移動した方が良いのではと感じます。 一年生は、周りの小学校では 1 人 1 鉢アサガオを育てることができると、黒内小ではクラスで 3 鉢みんなで育てるなど、子供ができる経験が他の小学校に比べて少なくなっている事がとても気になります。 ただ、黒内小学校の先生方が頑張っている下さっている、応援したい気持ちもあります。 基本的に他の小学校でできる事は、できるように、施設の建て増しはもちろん、体育館や音楽室、プールなど、たくさん児童がいても、施設が使えるように、増設する事はできないのでしょうか？ もちろん、小学校でこれだけ問題になっているとなると、中学校でも同じ問題となるとと思いますが、その対策はどのようにお考えなのでしょうか？ 今回問題解決にあたり、き

	ちんと未来を見据えて、中学校までの対策をご検討いただけることをお願いします。 子供が他の学校に転校するにあたり、1 番気になるのは、友人関係です。トラブルになった場合の逃げ道として、黒内小学校に戻るという選択肢があると、親としては安心して新しい環境へ後押しできます。 また、現在学童に通っていますが、郷州の学童はどこにあるのでしょうか？ 学童の説明も併せてしていただけると助かります。 1 番の希望は、黒内小学校の施設を増築し、他の小学校と同じような教育が受けられるのが 1 番いいと考えています。
220	令和 7 年度に 1 年生になる第一子、その 3 学年下の第二子（令和 10 年入学）と、5 学年下の第三子（令和 12 年入学）がいる、松並青葉三丁目の住民です。黒内小では児童数増加による制限も多いとのことで、郷州小に移ること自体は賛成です。一方で、スクールバスによる通学については不安な点・不明な点が多いため、それらを解決したうえで、安心して郷州小に入学できるようにしていただきたく思います。具体的には下記の通りです。 ①スクールバス運営の期間について 子ども達 3 人の在学期間が被っていることから、きょうだいで違う小学校になることは避けたい。また、在学中に他校に移ることも避けたい。その二点を守ろうとすると、第三子が 6 年生になる令和 17 年までは郷州小への通学が続くことになる。今回のスクールバスによる学校変更は「時限策」とのことだが、では期間はいつまでなのか。我が家に関しては、令和 7 年度の第一子入学先を決める段階で、令和 17 年度までスクールバス運営を続けることを確約していただかないと、安心して郷州小に通わせることができない。下のきょうだいまで含めて、通い始めた後で「スクールバスはもう止めるので、自力で通うか徒歩圏内の小学校に転校してね」ということがないようにしてほしい。 ②バスに乗り遅れた場合の対応について 自宅からバス乗り場まで児童のみで向かうと仮定した場合、自宅は定刻に出発したものの、途中でトラブル（転倒など）があつてバスに乗り遅れてしまうことがあるのではないかな。そのような場合にどのような対応になるのか、予め知っておきたい。バス乗り場で「来るはずなのにまだ来ていない」ということで保護者に連絡をしてもらえるのか、あるいはバスはそのまま発車してしまい、学校側で「始業したのにまだ登校していない」ということで保護者に連絡してもらえるのか。また、その後は保護者が送っていく必要があるのか、あるいは教職員のほうで対応してもらえるのか。 徒歩通学の場合は、登校班に間に合わなくても自力で通学することができる場合もありそうだが、バス通学の場合はそれが難しい。となると大人の手が必要になるが、我が家は共働きのため、子どもが家を出た後は保護者が在宅していない場合も多い。どのような対応になるのかを予め知っておくことで、できるだけの対策を立てておきたい。 ③スクールバスにおけるシートベルトについて 幼稚園バスはシートベルト着用義務が免除されているものの、実際には安全性の面からベルトを設置しているバスもあると聞が、今回導入されるスクールバスのシートベルトはどうなっているのか。小学校 1 年生から 6 年生まで利用するとすると体格差も大きいので、やはりできればシートベルトはつけてほしい。 ④バス停トラブルについて 使用するバス停はモコバスのバス停で検討中とのことだが、騒音などのトラブルにより、近隣住民（特に、子どものいない家庭）との軋轢が生まれないかが心配。近隣住民への事前の説明や苦情窓口の設置など、できる対策は取ってほしい。 ⑤バス会社選定について バス運用を委託するバス会社の選定にあたっては、何よりも安全を重視してほしい。台数の都合などでバス会社選定が大変かもしれないが、「この会社しか引き受けてくれないから」という消去法で選んだら事故が起きてしまった…ということのないように、安全面はバス会社に丸投げするのではなく、「安全にバス運用をしてくれる会社かどうか」を市がきちんと見極めてほしい。
221	これまでの設問に記載の通り。土地がないと言うだけの無策のままこの時点まで来てしまっている事に市政は猛省すべき。市民側と謳う市議会議員についても同様。また、これは「アンケートを取った」という既成事実を作るためだけのパフォーマンスのようにしか見えていない。現に一部の

	保育所に通うご家庭の方にはアンケートが届いていなかったり、町内会未加入のご家庭は知り得る機会が少なかったり、そこに届ける努力は見えない。本件に関わる方々全員が何もしてなかったとは言わないし、何度も書いて恐縮ではあるが今まで本当に何をしてきたのか。住民を誘致する事だけを考えてその後を考えられていなかったという事実は重く受け止めていただきたい。
222	なぜこのような少しの期間を無理に乗り切るような案しかないのかが納得できない。学校を新設できないのか。できないのであれば新設できない理由をもっと明確に示してほしい。学校を建設し、今後人数が減少となるのであれば市の施設として活用できるように事前に見越して複合施設として建てる等方法はないものか。そもそもこの時期まで案が定まらず、この案についても学童はどうなるのか等ははっきりしないことが多く、また郷州に通うメリットがほとんど感じられず誰も賛成しかねるのではないかと感じる。
223	いずれの対策案を実施するにせよ、兄弟がいるなど特別な理由がある場合を除き学校の選択はできないようにしてほしい。居住地区内であればつきがあると友人関係の構築に影響がでる。また、スクールバス導入となった場合、朝の便数の増加してほしい。子供が朝体調不良になったり、朝の身支度に手間取りバスに乗り遅れた場合親が毎回車で送迎しなければならないのは負担が大き過ぎる。先日の意見交換会で挙げられた北園交差点の歩道橋設置について、工期や工事中の待機場所などの課題から設置困難とあったが、歩車分離など工事を必要としない手段などで早期に検討し児童の安全を守ってほしい。
224	松並青葉地区に家を購入する際に、黒内小学校は増築をして対応していると聞いていた。住みよい街と市を挙げてアピールし、いざ住んでみたら、見通しが甘かったので、バスで遠くの空きがある学校まで行ってくださいと言われても、数合わせで切り捨てられたとしか感じない。柏の葉キャンパス駅周辺のように急激に人口が増えないように都市計画している地区や、みらい平駅のように大規模開発に合わせて小学校を新設している地区もある。子育て世代がこれから子どもを通してコミュニティを育んで行こうとする地区を分割するような案は、子育て計画に失敗した町、守谷とアピールする事になりかねない。喫緊の課題とは分かかったが、年度内に結論とは言わず丁寧な議論を要望する。
225	乱暴な案だと思う。松並青葉の住民に失礼。松並青葉のまちづくりを守谷市が推奨していたのではないのか？家を購入前からスクールバスで児童数の少ない郷州に通学させようという話があるなら、守谷に住まなかった。小中学校での友達是一生の友達。放課後の友達との時間など、大切な時間なのに。徒歩圏内の通学が基本。丁寧に話し合っていたいただきたい！
226	学童後の送迎も必要
227	在校生については兄弟の移動か家族の希望がない限り、移動させない方がよい。友達と離れるのは可哀想。
228	黒内小学校児童数超過と聞き、子どもは守谷小学校へ通わせる事を検討中でした。学童へ入れるので、どのみちお迎えは必要であったこともあります。スクールバス導入は、子供の安全のため、元々距離に関わらず賛成です。
229	子どものことをメインに考えた中で、松並青葉に引っ越してきております。それを誘致しながら想像してなかったのは明らかに作り手側の予測準備不足だと思います。そんな中で子どもの負担になる選択をすることは避けてほしい。徒歩圏での学区設定はマストとしていただきたいです。
230	変更先の小学校をラーニングモデル校にする予定と記載が有るが予定ではなく六年度から実施して実績が必要と考える。すでに習い事でプログラミングや英語は習得している児童が多いと考えるので、変更先の学校の授業でも物足りなさを感じると思う。安全面から校区変更に応じた児童には小学校卒業時まで GPS の無料貸出または、GPS 費用として月額 1,000 円ほどを市が補償する。

231	既に通っている学校を変えるのは子供の精神面に影響あるので、新入生を対象に実施が良いと思います。
232	スクールバス導入で学校を移動しないといけないことは理解しています。兄弟いるなら残って良いというのわかります。ただ、残った場合に遠足や学級閉鎖などで登校児童が少ない場合はどうなりますか？児童が安全に登校できないなら強制的に転校させる方が良いように思えます。スクールバスで点呼等しっかりしていただけるならキャパオーバーな黒内から低学年は移動させたほうが良いと思えます。郷州小の受け入れ体制についても知りたいです。
233	区域変更の終了時期が不透明で、他の兄弟達への影響が未知数である為、現時点では正直なところいいとも、悪いとも判断しづらい。